

# 2012 年度 授業評価アンケート

## 1. アンケート概要と回収状況

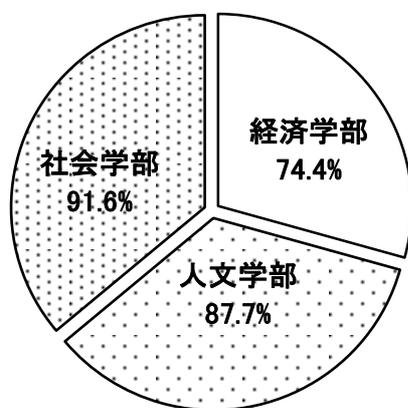
2012年度前学期・後学期に実施したアンケート調査にもとづき、授業評価の結果とその分析をまとめたものである。本報告書の分析によって、授業の満足度評価に影響を与える諸要因を明らかにしたい。

アンケートは2012年7月に前学期授業分、12月に後学期授業分として実施された。以下は学部・教員別の授業評価アンケートの提出率である。

所属学部 ※1	学期	提出 件数	依頼 件数	提出率/ 依頼件数	構成比 /全学	常勤/ 非常勤別	提出 件数	依頼 件数	提出率/ 依頼件数	構成比 /全学
経済学部	前	201	265	75.8%	25.8%	常勤	125	185	67.6%	18.0%
						非常勤	76	80	95.0%	7.8%
	後	192	263	73.0%	25.6%	常勤	120	180	66.7%	17.5%
						非常勤	72	83	86.7%	8.1%
人文学部	前	556	630	88.3%	61.3%	常勤	164	207	79.2%	20.2%
						非常勤	392	423	92.7%	41.2%
	後	544	624	87.2%	60.7%	常勤	170	212	80.2%	20.6%
						非常勤	374	412	90.8%	40.1%
社会学部	前	122	132	92.4%	12.9%	常勤	63	67	94.0%	6.5%
						非常勤	59	65	90.8%	6.3%
	後	128	141	90.8%	13.7%	常勤	58	68	85.3%	6.6%
						非常勤	70	73	95.9%	7.1%
合計 (全学)	前	879	1,027	85.6%	100.0%	常勤	35	459	76.7%	44.7%
						非常勤	527	568	92.8%	55.3%
	後	864	1,028	84.0%	100.0%	常勤	348	460	75.7%	44.7%
						非常勤	516	568	90.8%	55.3%

※1 所属学部は、担当教員の所属学科組織コードにより分類した。

### 授業評価アンケート提出率(2012年度 前期&後期)



学部全体の授業評価アンケート提出率は、84.8%であった。

## 2. 集計結果

授業評価アンケートの集計結果を設問ごとに示す。

昨年度までは科目の所属学部（経済／人文／社会）で分類し、学部に属さない科目は学部共通として4分類で分析していたが、今年度はより詳細に分析するため、以下の6分類で分析した。なお、過去2年分のデータについても再集計をして掲載している。

- ・経済学部
- ・人文学部
- ・社会学部
- ・外国語科目
- ・総合科目
- ・その他（教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目）

【設問I-1】この授業を履修した理由は何ですか？（複数回答可）

図表 I-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数（無回答・エラーを除く）を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計（全学）										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,999		46,482		42,440		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	15,422	32.1%	15,388	33.1%	14,631	34.5%	-	-	-	-	1.4%
②担当教員にひかれた	5,517	11.5%	5,173	11.1%	4,746	11.2%	-	-	-	-	0.1%
③時間割上都合がよかった	12,490	26.0%	11,413	24.6%	10,398	24.5%	-	-	-	-	-0.1%
④必修だから	15,837	33.0%	15,384	33.1%	13,346	31.4%	-	-	-	-	-1.7%
⑤単位がとりやすそうだった	2,633	5.5%	1,642	3.5%	1,412	3.3%	-	-	-	-	-0.2%
⑥資格取得に必要なだから	2,298	4.8%	2,041	4.4%	1,698	4.0%	-	-	-	-	-0.4%
⑦その他	1,058	2.2%	1,049	2.3%	826	1.9%	-	-	-	-	-0.4%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,577		10,243		9,093		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	3,350	26.6%	3,019	29.5%	3,096	34.0%	-	-	-	-	4.5%
②担当教員にひかれた	1,905	15.1%	1,651	16.1%	1,415	15.6%	-	-	-	-	-0.5%
③時間割上都合がよかった	3,711	29.5%	2,929	28.6%	2,891	31.8%	-	-	-	-	3.2%
④必修だから	3,817	30.3%	2,968	29.0%	2,004	22.0%	-	-	-	-	-7.0%
⑤単位がとりやすそうだった	932	7.4%	453	4.4%	364	4.0%	-	-	-	-	-0.4%
⑥資格取得に必要なだから	226	1.8%	218	2.1%	163	1.8%	-	-	-	-	-0.3%
⑦その他	270	2.1%	221	2.2%	210	2.3%	-	-	-	-	0.1%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,114		6,236		5,772		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	4,863	43.8%	2,482	39.8%	2,437	42.2%	-	-	-	-	2.4%
②担当教員にひかれた	1,598	14.4%	970	15.6%	854	14.8%	-	-	-	-	-0.8%
③時間割上都合がよかった	3,959	35.6%	1,630	26.1%	1,301	22.5%	-	-	-	-	-3.6%
④必修だから	1,386	12.5%	1,519	24.4%	1,463	25.3%	-	-	-	-	0.9%
⑤単位がとりやすそうだった	556	5.0%	121	1.9%	108	1.9%	-	-	-	-	0.0%
⑥資格取得に必要なだから	766	6.9%	475	7.6%	365	6.3%	-	-	-	-	-1.3%
⑦その他	319	2.9%	170	2.7%	130	2.3%	-	-	-	-	-0.4%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,342		8,437		8,132		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	3,308	39.7%	3,490	41.4%	3,309	40.7%	-	-	-	-	-0.7%
②担当教員にひかれた	1,100	13.2%	1,199	14.2%	994	12.2%	-	-	-	-	-2.0%
③時間割上都合がよかった	2,258	27.1%	2,054	24.3%	2,062	25.4%	-	-	-	-	1.1%
④必修だから	2,592	31.1%	2,401	28.5%	2,280	28.0%	-	-	-	-	-0.5%
⑤単位がとりやすそうだった	305	3.7%	193	2.3%	150	1.8%	-	-	-	-	-0.5%
⑥資格取得に必要なだから	336	4.0%	323	3.8%	267	3.3%	-	-	-	-	-0.5%
⑦その他	171	2.0%	153	1.8%	134	1.6%	-	-	-	-	-0.2%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,200		9,076		8,313		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	407	5.0%	820	9.0%	768	9.2%	-	-	-	-	0.2%
②担当教員にひかれた	133	1.6%	184	2.0%	237	2.9%	-	-	-	-	0.9%
③時間割上都合がよかった	81	1.0%	155	1.7%	160	1.9%	-	-	-	-	0.2%
④必修だから	7,674	93.6%	8,095	89.2%	7,314	88.0%	-	-	-	-	-1.2%
⑤単位がとりやすそうだった	20	0.2%	32	0.4%	33	0.4%	-	-	-	-	0.0%
⑥資格取得に必要なだから	18	0.2%	18	0.2%	20	0.2%	-	-	-	-	0.0%
⑦その他	69	0.8%	73	0.8%	67	0.8%	-	-	-	-	0.0%

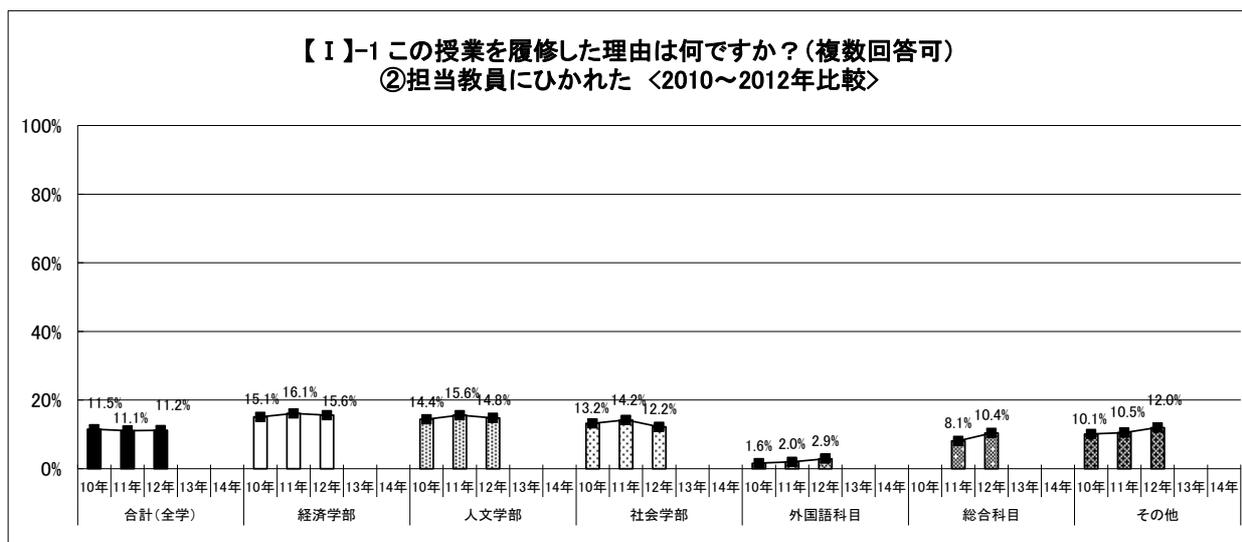
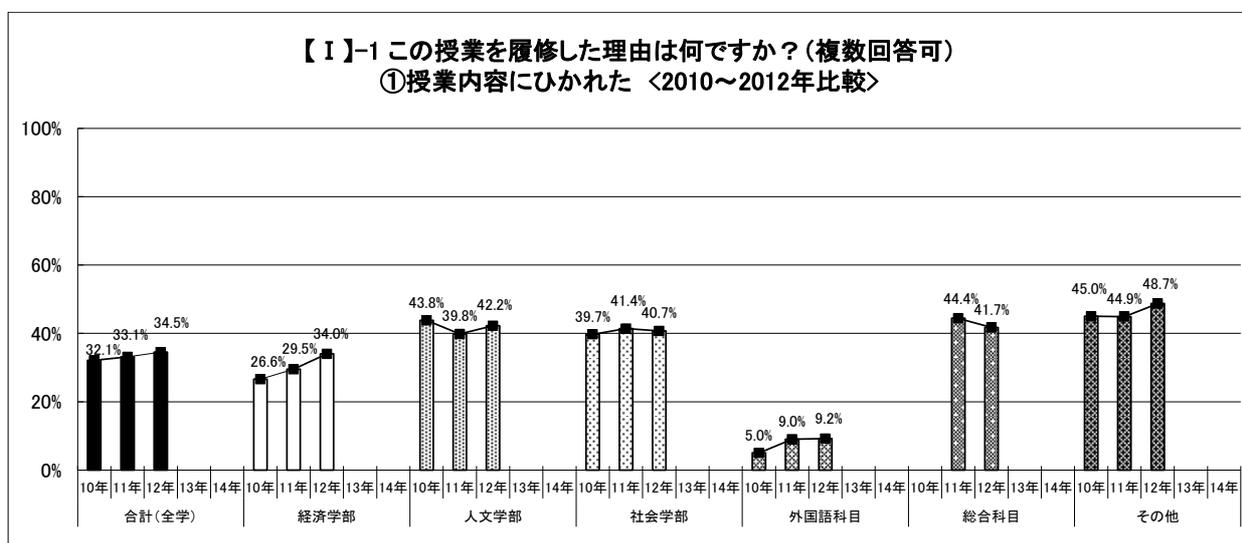
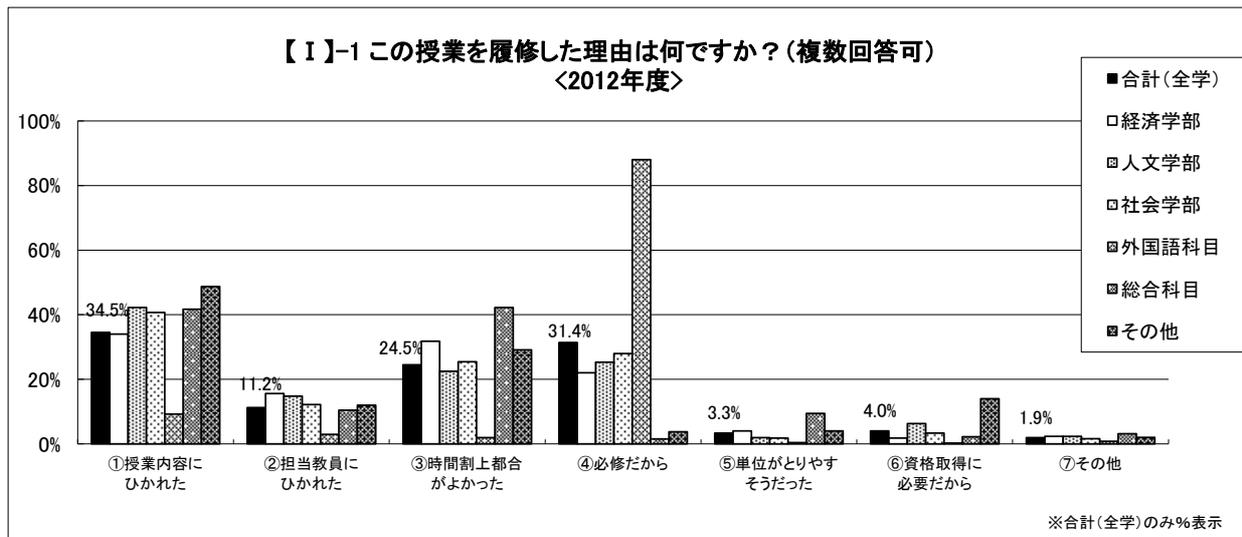
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		6,001		5,692		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	-	-	2,666	44.4%	2,373	41.7%	-	-	-	-	-2.7%
②担当教員にひかれた	-	-	488	8.1%	593	10.4%	-	-	-	-	2.3%
③時間割上都合がよかった	-	-	2,399	40.0%	2,401	42.2%	-	-	-	-	2.2%
④必修だから	-	-	90	1.5%	85	1.5%	-	-	-	-	0.0%
⑤単位がとりやすそうだった	-	-	590	9.8%	537	9.4%	-	-	-	-	-0.4%
⑥資格取得に必要なだから	-	-	153	2.5%	123	2.2%	-	-	-	-	-0.3%
⑦その他	-	-	240	4.0%	178	3.1%	-	-	-	-	-0.9%

※総合科目は2011年度より設定

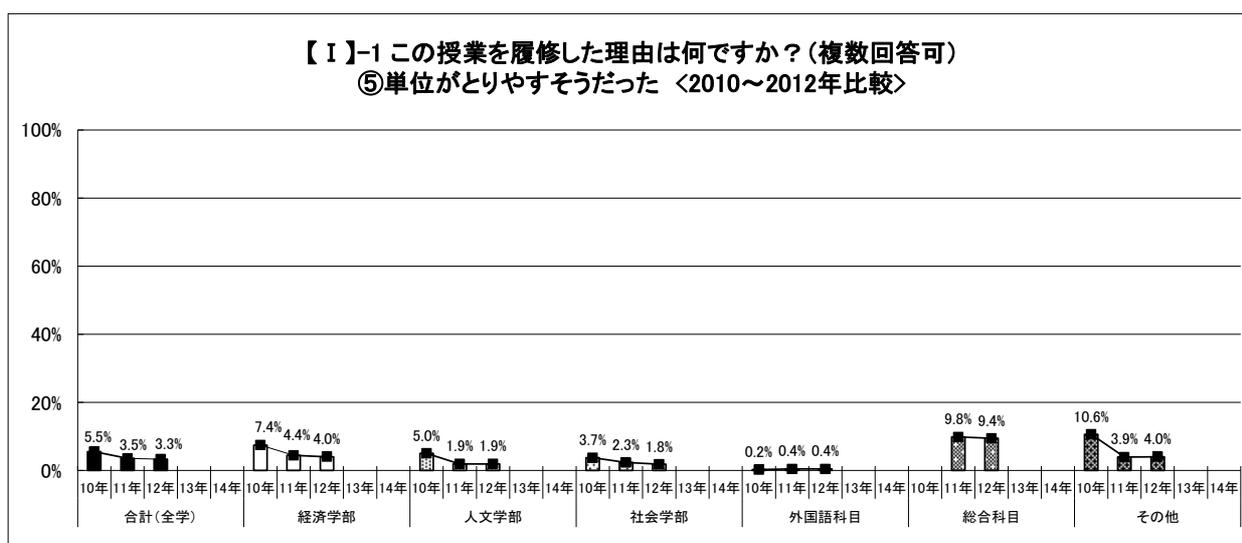
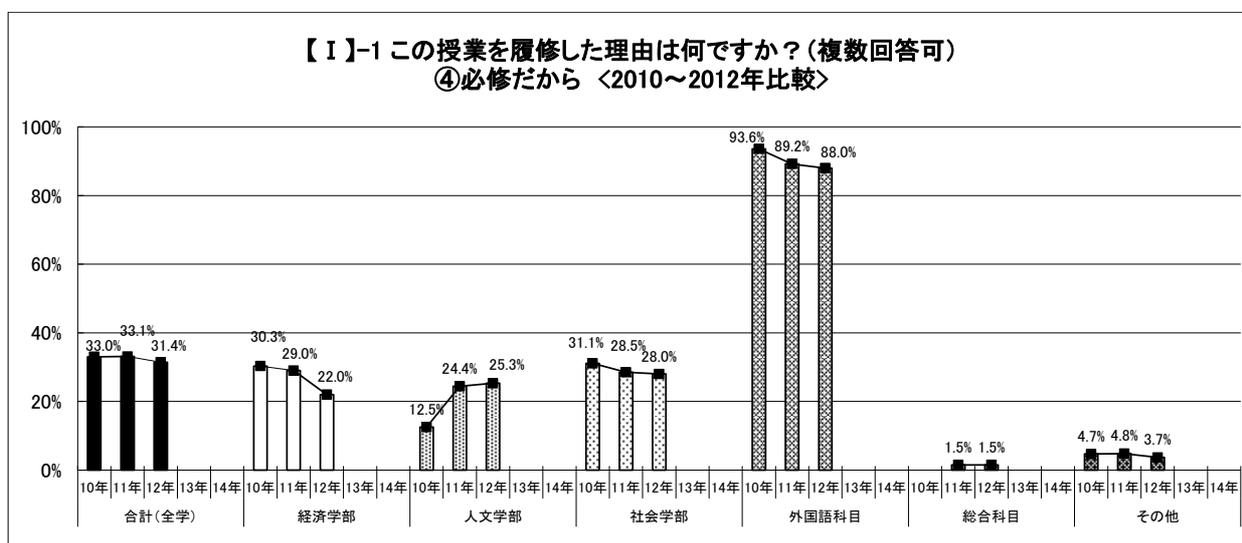
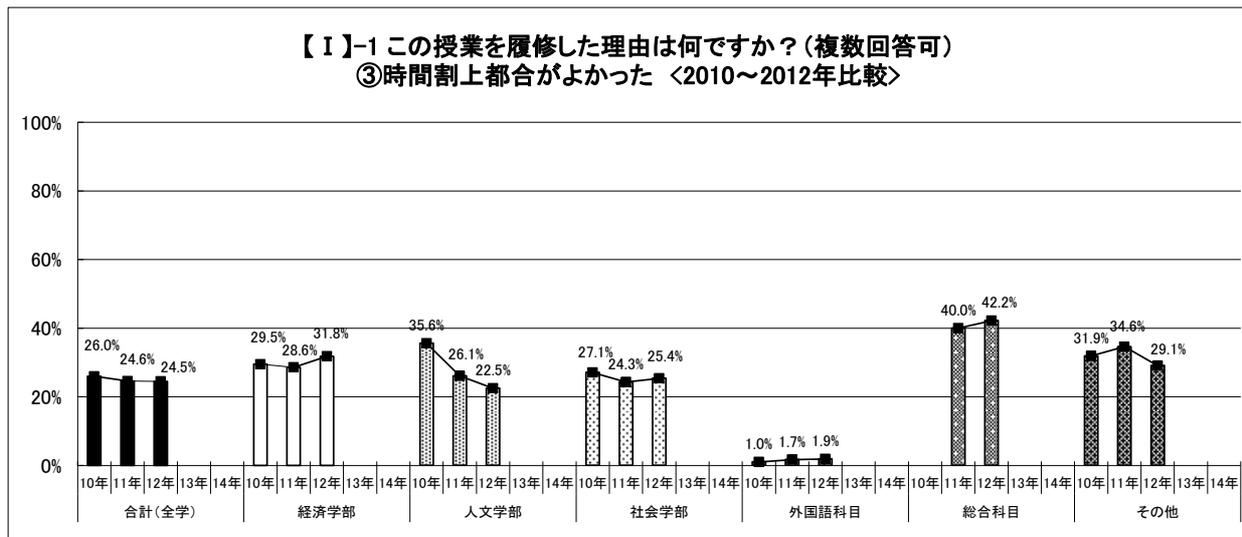
学部/年度	その他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,766		6,489		5,438		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①授業内容にひかれた	3,494	45.0%	2,911	44.9%	2,648	48.7%	-	-	-	-	3.8%
②担当教員にひかれた	781	10.1%	681	10.5%	653	12.0%	-	-	-	-	1.5%
③時間割上都合がよかった	2,481	31.9%	2,246	34.6%	1,583	29.1%	-	-	-	-	-5.5%
④必修だから	368	4.7%	311	4.8%	200	3.7%	-	-	-	-	-1.1%
⑤単位がとりやすそうだった	820	10.6%	253	3.9%	220	4.0%	-	-	-	-	0.1%
⑥資格取得に必要なだから	952	12.3%	854	13.2%	760	14.0%	-	-	-	-	0.8%
⑦その他	229	2.9%	192	3.0%	107	2.0%	-	-	-	-	-1.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

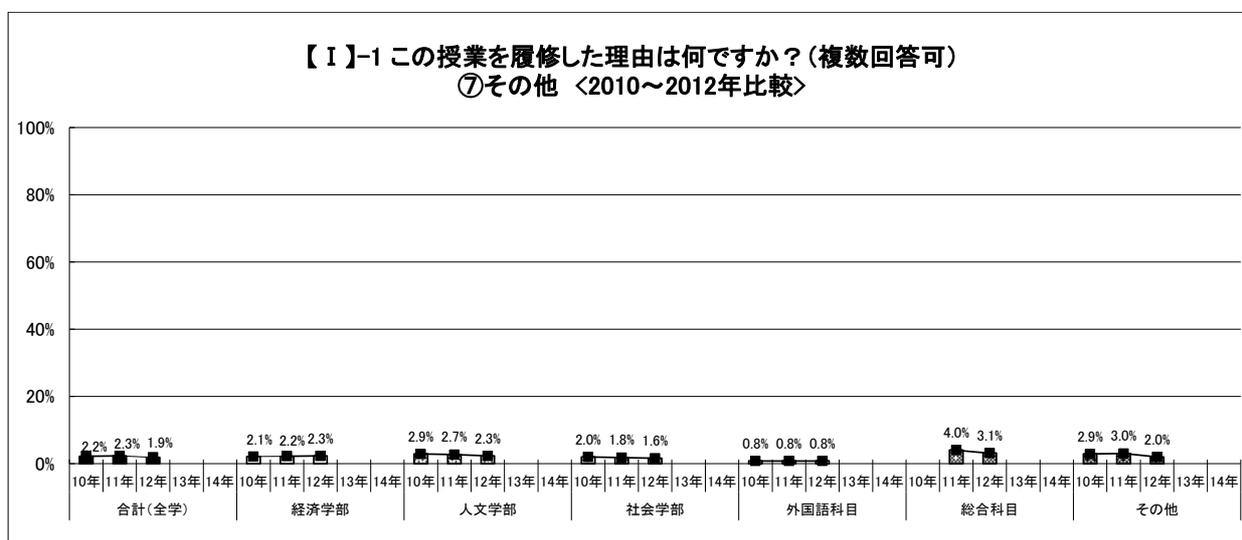
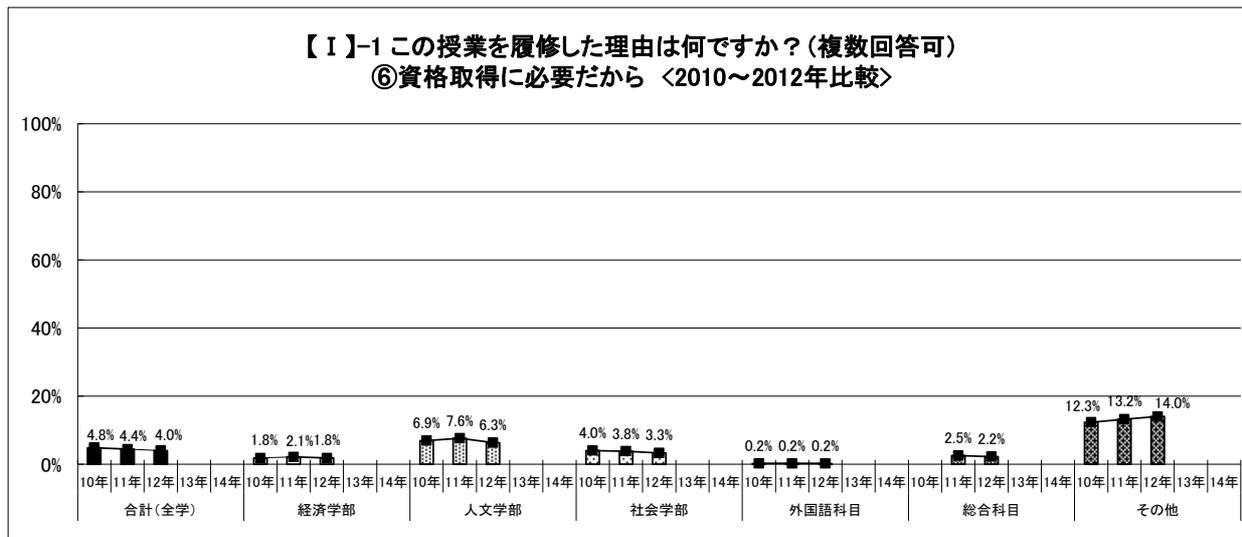
図表 I - 1



図表 I - 1



図表 I - 1



- ・2012年度の全学部結果を見ると、「①授業内容にひかれた」(34.5%)が最も多く、次いで「④必修だから」(31.4%)、「③時間割上都合が良かった」(24.5%)、「②担当教員にひかれた」11.2%の順となっている。なお、「⑥資格取得に必要なから」(4.0%)、「⑤単位が取りやすそうだった」(3.3%)、「⑦その他」(1.9%)は他の項目に比べて少ない。
- ・学部別で見ると、3年間増加が続いている、かつ増加が3年間で2ポイント以上の項目は、「①授業内容にひかれた」経済学部(+7.4%)・外国語科目(+4.2%)・合計(+2.4%)、「④必修だから」人文学部(+12.8%)。
- ・3年間減少が続いている、かつ減少が3年間で2ポイント以上の項目は、「③時間割上都合が良かった」人文学部(-13.1%)、「④必修だから」経済学部(-8.3%)・外国語科目(-5.6%)・社会学部(-3.1%)、「⑤単位が取りやすそうだった」経済学部(-3.4%)・合計(-2.2%)となっている。

【設問I-2】あなたはこの授業を履修する際どの程度シラバス(授業案内)を参考にしましたか？

図表 I-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,956		46,431		42,406		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	5,959	12.4%	6,524	14.1%	6,427	15.2%	-	-	-	-	1.1%
②かなり参考にした	8,217	17.1%	8,643	18.6%	8,685	20.5%	-	-	-	-	1.9%
③ある程度は参考にした	19,332	40.3%	18,889	40.7%	16,864	39.8%	-	-	-	-	-0.9%
④あまり参考にしなかった	6,587	13.7%	5,336	11.5%	4,738	11.2%	-	-	-	-	-0.3%
⑤まったく参考にしなかった	7,861	16.4%	7,039	15.2%	5,692	13.4%	-	-	-	-	-1.8%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,566		10,228		9,086		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,542	12.3%	1,510	14.8%	1,601	17.6%	-	-	-	-	2.8%
②かなり参考にした	2,073	16.5%	1,787	17.5%	1,760	19.4%	-	-	-	-	1.9%
③ある程度は参考にした	5,040	40.1%	4,166	40.7%	3,732	41.1%	-	-	-	-	0.4%
④あまり参考にしなかった	1,731	13.8%	1,180	11.5%	914	10.1%	-	-	-	-	-1.4%
⑤まったく参考にしなかった	2,180	17.3%	1,585	15.5%	1,079	11.9%	-	-	-	-	-3.6%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,107		6,230		5,769		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,747	15.7%	922	14.8%	992	17.2%	-	-	-	-	2.4%
②かなり参考にした	2,487	22.4%	1,432	23.0%	1,501	26.0%	-	-	-	-	3.0%
③ある程度は参考にした	4,767	42.9%	2,611	41.9%	2,254	39.1%	-	-	-	-	-2.8%
④あまり参考にしなかった	1,128	10.2%	611	9.8%	520	9.0%	-	-	-	-	-0.8%
⑤まったく参考にしなかった	978	8.8%	654	10.5%	502	8.7%	-	-	-	-	-1.8%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,335		8,430		8,126		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,092	13.1%	1,279	15.2%	1,350	16.6%	-	-	-	-	1.4%
②かなり参考にした	1,667	20.0%	1,863	22.1%	1,977	24.3%	-	-	-	-	2.2%
③ある程度は参考にした	3,535	42.4%	3,429	40.7%	3,189	39.2%	-	-	-	-	-1.5%
④あまり参考にしなかった	988	11.9%	886	10.5%	770	9.5%	-	-	-	-	-1.0%
⑤まったく参考にしなかった	1,053	12.6%	973	11.5%	840	10.3%	-	-	-	-	-1.2%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,190		9,062		8,305		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	399	4.9%	658	7.3%	619	7.5%	-	-	-	-	0.2%
②かなり参考にした	527	6.4%	693	7.6%	728	8.8%	-	-	-	-	1.2%
③ある程度は参考にした	2,684	32.8%	3,075	33.9%	2,716	32.7%	-	-	-	-	-1.2%
④あまり参考にしなかった	1,811	22.1%	1,707	18.8%	1,650	19.9%	-	-	-	-	1.1%
⑤まったく参考にしなかった	2,769	33.8%	2,929	32.3%	2,592	31.2%	-	-	-	-	-1.1%

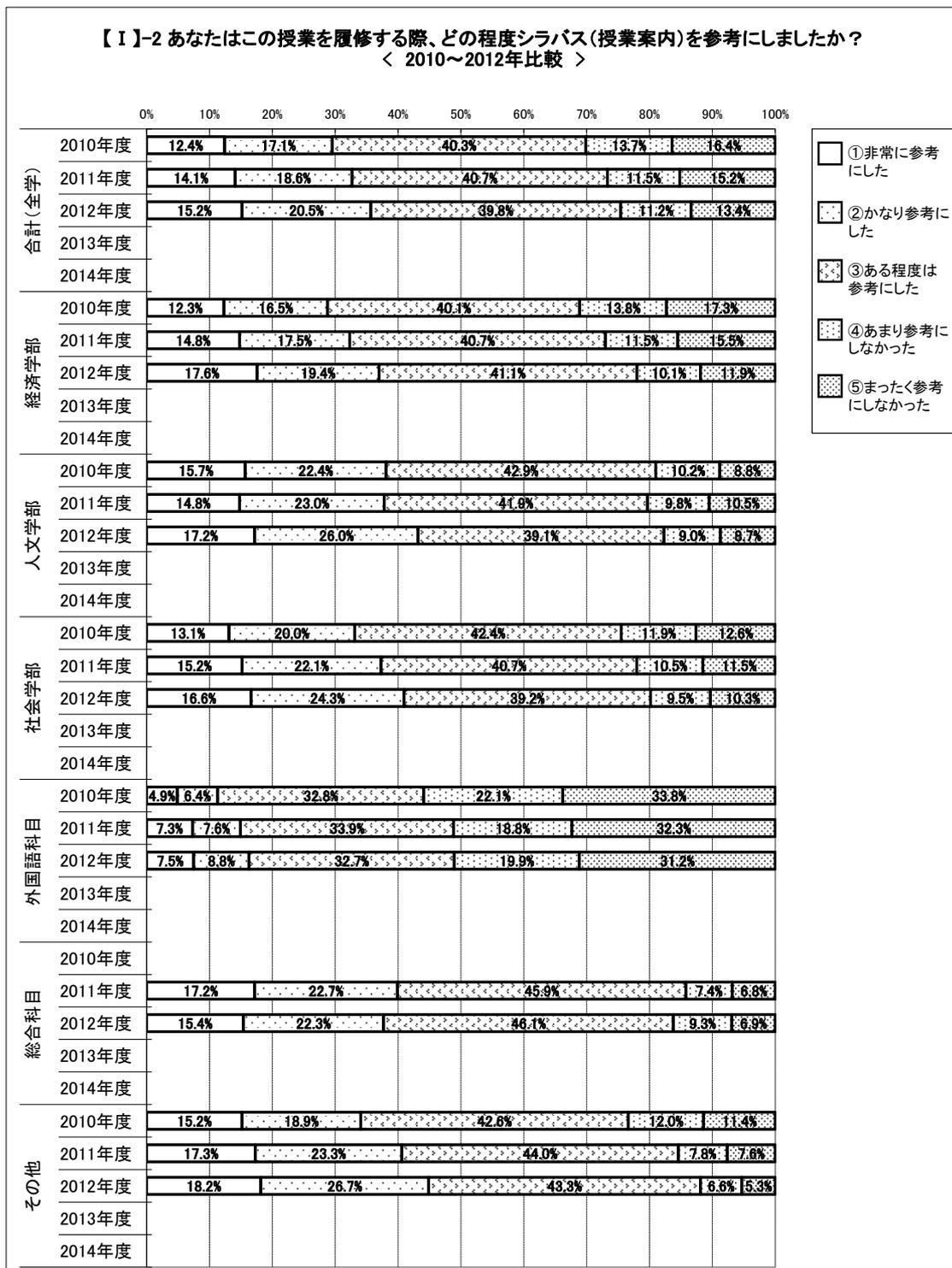
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,994		5,688		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	-	-	1,033	17.2%	877	15.4%	-	-	-	-	-1.8%
②かなり参考にした	-	-	1,358	22.7%	1,271	22.3%	-	-	-	-	-0.4%
③ある程度は参考にした	-	-	2,751	45.9%	2,621	46.1%	-	-	-	-	0.2%
④あまり参考にしなかった	-	-	446	7.4%	527	9.3%	-	-	-	-	1.9%
⑤まったく参考にしなかった	-	-	406	6.8%	392	6.9%	-	-	-	-	0.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,758		6,487		5,432		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①非常に参考にした	1,179	15.2%	1,122	17.3%	988	18.2%	-	-	-	-	0.9%
②かなり参考にした	1,463	18.9%	1,510	23.3%	1,448	26.7%	-	-	-	-	3.4%
③ある程度は参考にした	3,306	42.6%	2,857	44.0%	2,352	43.3%	-	-	-	-	-0.7%
④あまり参考にしなかった	929	12.0%	506	7.8%	357	6.6%	-	-	-	-	-1.2%
⑤まったく参考にしなかった	881	11.4%	492	7.6%	287	5.3%	-	-	-	-	-2.3%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-2



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①非常に参考にしました」15.2%、「②かなり参考にしました」20.5%、「③ある程度は参考にしました」39.8%、「④あまり参考にしなかった」11.2%、「⑤全く参考にしなかった」13.4%という結果である。「①非常に参考にしました+②かなり参考にしました」は2010年度から増加が続いていて、3年間で+6.2%。一方、「④あまり参考にしなかった+⑤まったく参考にしなかった」は3年間で-5.5%減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、シラバスを参考にしたという意見が増加傾向にある。3年間の「①非常に参考にしました+②かなり参考にしました」の変化は高い順に、その他が+10.8%、経済学部が+8.2%、社会学部が+7.8%となっている。総合科目は前年度比-2.2%となっている。人文学部の満足層は2011年度に-0.3%下がり、2012年度に+5.4%改善している。

【設問I-3】あなたはこの授業に関して、予習・復習など授業外での取り組みを行いましたか？

図表 I-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,937		46,411		42,393		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	5,468	11.4%	6,033	13.0%	5,861	13.8%	-	-	-	-	0.8%
②まあ熱心に行った	12,492	26.1%	12,935	27.9%	12,617	29.8%	-	-	-	-	1.9%
③どちらともいえない	16,124	33.6%	16,023	34.5%	14,170	33.4%	-	-	-	-	-1.1%
④あまり熱心に行わなかった	7,399	15.4%	6,323	13.6%	5,559	13.1%	-	-	-	-	-0.5%
⑤まったく熱心に行わなかった	6,454	13.5%	5,097	11.0%	4,186	9.9%	-	-	-	-	-1.1%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,559		10,224		9,082		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	1,512	12.0%	1,478	14.5%	1,461	16.1%	-	-	-	-	1.6%
②まあ熱心に行った	3,025	24.1%	2,709	26.5%	2,512	27.7%	-	-	-	-	1.2%
③どちらともいえない	4,328	34.5%	3,562	34.8%	3,076	33.9%	-	-	-	-	-0.9%
④あまり熱心に行わなかった	2,051	16.3%	1,388	13.6%	1,095	12.1%	-	-	-	-	-1.5%
⑤まったく熱心に行わなかった	1,643	13.1%	1,087	10.6%	938	10.3%	-	-	-	-	-0.3%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,102		6,226		5,769		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	1,156	10.4%	940	15.1%	892	15.5%	-	-	-	-	0.4%
②まあ熱心に行った	2,872	25.9%	2,154	34.6%	2,130	36.9%	-	-	-	-	2.3%
③どちらともいえない	3,815	34.4%	2,066	33.2%	1,801	31.2%	-	-	-	-	-2.0%
④あまり熱心に行わなかった	1,693	15.2%	632	10.2%	589	10.2%	-	-	-	-	0.0%
⑤まったく熱心に行わなかった	1,566	14.1%	434	7.0%	357	6.2%	-	-	-	-	-0.8%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,334		8,427		8,119		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	717	8.6%	891	10.6%	863	10.6%	-	-	-	-	0.0%
②まあ熱心に行った	1,907	22.9%	2,115	25.1%	2,154	26.5%	-	-	-	-	1.4%
③どちらともいえない	2,844	34.1%	3,026	35.9%	2,881	35.5%	-	-	-	-	-0.4%
④あまり熱心に行わなかった	1,531	18.4%	1,328	15.8%	1,311	16.1%	-	-	-	-	0.3%
⑤まったく熱心に行わなかった	1,335	16.0%	1,067	12.7%	910	11.2%	-	-	-	-	-1.5%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,189		9,058		8,305		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	1,179	14.4%	1,447	16.0%	1,403	16.9%	-	-	-	-	0.9%
②まあ熱心に行った	3,486	42.6%	3,690	40.7%	3,472	41.8%	-	-	-	-	1.1%
③どちらともいえない	2,324	28.4%	2,694	29.7%	2,299	27.7%	-	-	-	-	-2.0%
④あまり熱心に行わなかった	824	10.1%	841	9.3%	760	9.2%	-	-	-	-	-0.1%
⑤まったく熱心に行わなかった	376	4.6%	386	4.3%	371	4.5%	-	-	-	-	0.2%

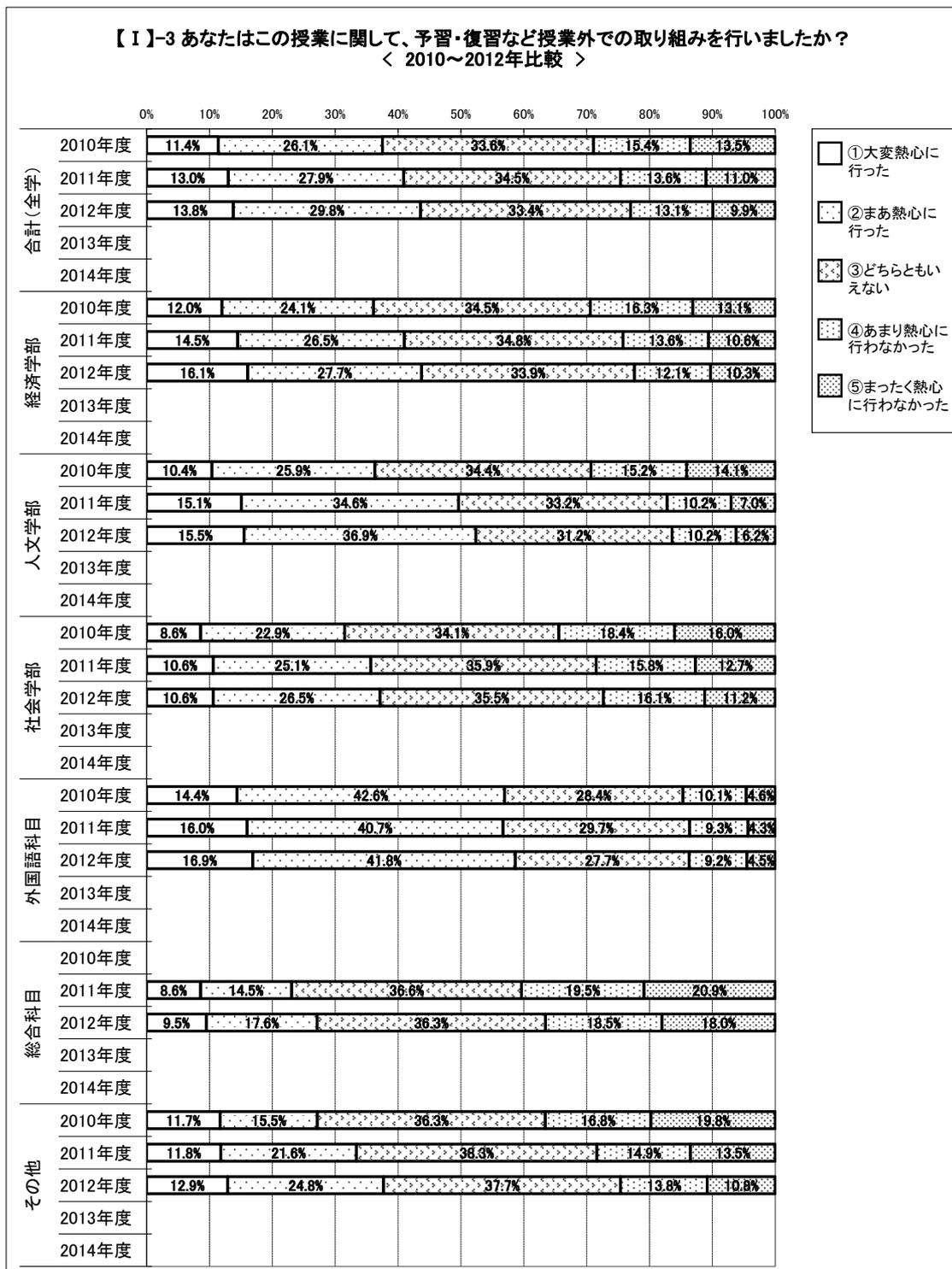
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,993		5,686		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	-	-	514	8.6%	543	9.5%	-	-	-	-	0.9%
②まあ熱心に行った	-	-	869	14.5%	1,000	17.6%	-	-	-	-	3.1%
③どちらともいえない	-	-	2,191	36.6%	2,066	36.3%	-	-	-	-	-0.3%
④あまり熱心に行わなかった	-	-	1,169	19.5%	1,053	18.5%	-	-	-	-	-1.0%
⑤まったく熱心に行わなかった	-	-	1,250	20.9%	1,024	18.0%	-	-	-	-	-2.9%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,753		6,483		5,432		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①大変熱心に行った	904	11.7%	763	11.8%	699	12.9%	-	-	-	-	1.1%
②まあ熱心に行った	1,202	15.5%	1,398	21.6%	1,349	24.8%	-	-	-	-	3.2%
③どちらともいえない	2,813	36.3%	2,484	38.3%	2,047	37.7%	-	-	-	-	-0.6%
④あまり熱心に行わなかった	1,300	16.8%	965	14.9%	751	13.8%	-	-	-	-	-1.1%
⑤まったく熱心に行わなかった	1,534	19.8%	873	13.5%	586	10.8%	-	-	-	-	-2.7%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I-3



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①大変熱心に行った」13.8%、「②まあ熱心に行った」29.8%、「③どちらともいえない」33.4%、「④あまり熱心に行わなかった」13.1%、「⑤まったく熱心に行わなかった」9.9%という結果であり、「①大変熱心に行った+②まあ熱心に行った」は2010年度から増加が続いていて、3年間で+6.1%となっている。一方、「④あまり熱心に行わなかった+⑤まったく熱心に行わなかった」は3年間で-5.9%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、予習・復習など授業外での取り組みを行ったという意見が増加傾向にある。3年間の「①大変熱心に行った+②まあ熱心に行った」の変化は高い順に、人文学部が+16.1%、その他が+10.5%、経済学部が+7.7%、となっている。

【設問I-4】あなたはこの授業にどの程度出席していましたか？

図表 I-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,886		46,391		42,365		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	31,028	64.8%	30,005	64.7%	26,846	63.4%	-	-	-	-	-1.3%
②8割くらい出席した	11,647	24.3%	11,256	24.3%	10,910	25.8%	-	-	-	-	1.5%
③6割くらい出席した	4,140	8.6%	4,229	9.1%	3,840	9.1%	-	-	-	-	0.0%
④4割くらい出席した	716	1.5%	587	1.3%	506	1.2%	-	-	-	-	-0.1%
⑤2割以下の出席だった	355	0.7%	314	0.7%	263	0.6%	-	-	-	-	-0.1%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,548		10,225		9,077		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	7,794	62.1%	6,280	61.4%	5,376	59.2%	-	-	-	-	-2.2%
②8割くらい出席した	2,842	22.6%	2,336	22.8%	2,276	25.1%	-	-	-	-	2.3%
③6割くらい出席した	1,400	11.2%	1,214	11.9%	1,094	12.1%	-	-	-	-	0.2%
④4割くらい出席した	327	2.6%	250	2.4%	216	2.4%	-	-	-	-	0.0%
⑤2割以下の出席だった	185	1.5%	145	1.4%	115	1.3%	-	-	-	-	-0.1%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,087		6,224		5,763		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	6,811	61.4%	3,899	62.6%	3,578	62.1%	-	-	-	-	-0.5%
②8割くらい出席した	3,069	27.7%	1,706	27.4%	1,640	28.5%	-	-	-	-	1.1%
③6割くらい出席した	1,024	9.2%	549	8.8%	489	8.5%	-	-	-	-	-0.3%
④4割くらい出席した	128	1.2%	56	0.9%	44	0.8%	-	-	-	-	-0.1%
⑤2割以下の出席だった	55	0.5%	14	0.2%	12	0.2%	-	-	-	-	0.0%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,323		8,416		8,114		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	5,439	65.3%	5,535	65.8%	5,176	63.8%	-	-	-	-	-2.0%
②8割くらい出席した	2,101	25.2%	2,137	25.4%	2,166	26.7%	-	-	-	-	1.3%
③6割くらい出席した	617	7.4%	646	7.7%	639	7.9%	-	-	-	-	0.2%
④4割くらい出席した	110	1.3%	66	0.8%	86	1.1%	-	-	-	-	0.3%
⑤2割以下の出席だった	56	0.7%	32	0.4%	47	0.6%	-	-	-	-	0.2%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,186		9,057		8,303		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	5,796	70.8%	6,506	71.8%	5,640	67.9%	-	-	-	-	-3.9%
②8割くらい出席した	1,874	22.9%	1,932	21.3%	2,020	24.3%	-	-	-	-	3.0%
③6割くらい出席した	476	5.8%	562	6.2%	589	7.1%	-	-	-	-	0.9%
④4割くらい出席した	31	0.4%	42	0.5%	41	0.5%	-	-	-	-	0.0%
⑤2割以下の出席だった	9	0.1%	15	0.2%	13	0.2%	-	-	-	-	0.0%

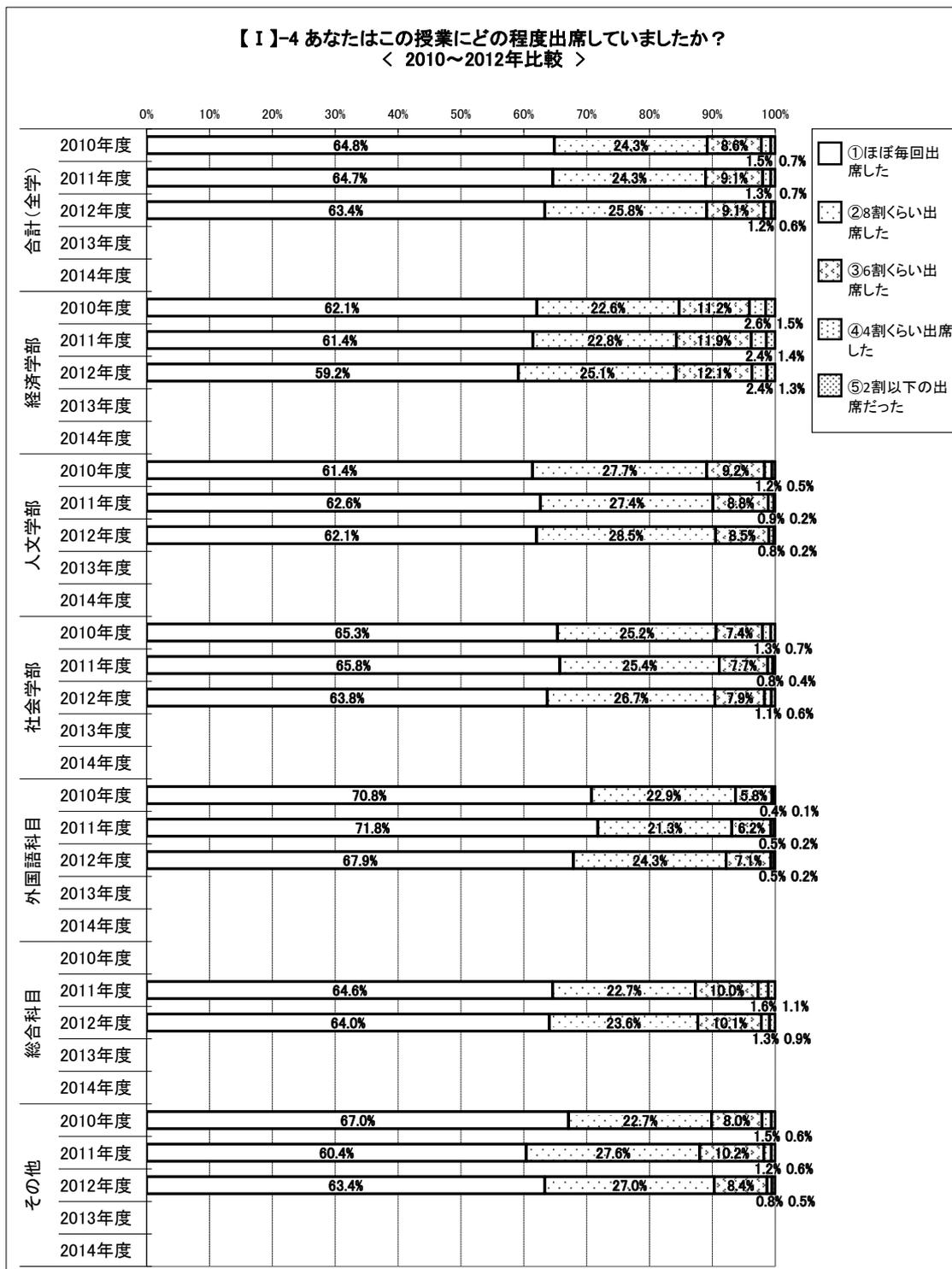
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,991		5,683		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	-	-	3,872	64.6%	3,638	64.0%	-	-	-	-	-0.6%
②8割くらい出席した	-	-	1,360	22.7%	1,343	23.6%	-	-	-	-	0.9%
③6割くらい出席した	-	-	599	10.0%	575	10.1%	-	-	-	-	0.1%
④4割くらい出席した	-	-	93	1.6%	76	1.3%	-	-	-	-	-0.3%
⑤2割以下の出席だった	-	-	67	1.1%	51	0.9%	-	-	-	-	-0.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,742		6,478		5,425		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①ほぼ毎回出席した	5,188	67.0%	3,913	60.4%	3,438	63.4%	-	-	-	-	3.0%
②8割くらい出席した	1,761	22.7%	1,785	27.6%	1,465	27.0%	-	-	-	-	-0.6%
③6割くらい出席した	623	8.0%	659	10.2%	454	8.4%	-	-	-	-	-1.8%
④4割くらい出席した	120	1.5%	80	1.2%	43	0.8%	-	-	-	-	-0.4%
⑤2割以下の出席だった	50	0.6%	41	0.6%	25	0.5%	-	-	-	-	-0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表 I - 4



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①ほぼ毎回出席した」63.4%、「②8割くらい出席した」25.8%、「③6割くらい出席した」9.1%、「④4割くらい出席した」1.2%、「⑤2割以下の出席率だった」0.6%という結果であり、「①ほぼ毎回出席した」は、3年間で-1.4%減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、授業に毎回出席した割合が3年間で-1%～-4%程度減少している。増加しているのは経済学部のみで、+0.7%。

【設問Ⅱ-1】授業内容はよく理解でき、興味をもてた

図表Ⅱ-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,960		46,425		42,392		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	13,284	27.7%	13,266	28.6%	12,769	30.1%	-	-	-	-	1.5%
②まあ思う	19,648	41.0%	19,900	42.9%	18,505	43.7%	-	-	-	-	0.8%
③どちらともいえない	10,072	21.0%	8,985	19.4%	7,774	18.3%	-	-	-	-	-1.1%
④あまりそう思わない	3,410	7.1%	2,945	6.3%	2,405	5.7%	-	-	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	1,546	3.2%	1,329	2.9%	939	2.2%	-	-	-	-	-0.7%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,561		10,215		9,079		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,866	22.8%	2,722	26.6%	2,605	28.7%	-	-	-	-	2.1%
②まあ思う	4,784	38.1%	4,070	39.8%	3,641	40.1%	-	-	-	-	0.3%
③どちらともいえない	3,167	25.2%	2,248	22.0%	1,969	21.7%	-	-	-	-	-0.3%
④あまりそう思わない	1,170	9.3%	731	7.2%	586	6.5%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	574	4.6%	444	4.3%	278	3.1%	-	-	-	-	-1.2%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,110		6,231		5,769		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,390	30.5%	2,027	32.5%	1,991	34.5%	-	-	-	-	2.0%
②まあ思う	4,545	40.9%	2,756	44.2%	2,569	44.5%	-	-	-	-	0.3%
③どちらともいえない	2,078	18.7%	1,026	16.5%	845	14.6%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	744	6.7%	291	4.7%	265	4.6%	-	-	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	353	3.2%	131	2.1%	99	1.7%	-	-	-	-	-0.4%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,342		8,434		8,120		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,453	29.4%	2,611	31.0%	2,550	31.4%	-	-	-	-	0.4%
②まあ思う	3,631	43.5%	3,782	44.8%	3,784	46.6%	-	-	-	-	1.8%
③どちらともいえない	1,543	18.5%	1,362	16.1%	1,220	15.0%	-	-	-	-	-1.1%
④あまりそう思わない	519	6.2%	539	6.4%	434	5.3%	-	-	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	196	2.3%	140	1.7%	132	1.6%	-	-	-	-	-0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,192		9,071		8,305		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,866	22.8%	2,516	27.7%	2,388	28.8%	-	-	-	-	1.1%
②まあ思う	3,682	44.9%	4,064	44.8%	3,707	44.6%	-	-	-	-	-0.2%
③どちらともいえない	1,854	22.6%	1,741	19.2%	1,614	19.4%	-	-	-	-	0.2%
④あまりそう思わない	566	6.9%	527	5.8%	437	5.3%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	224	2.7%	223	2.5%	159	1.9%	-	-	-	-	-0.6%

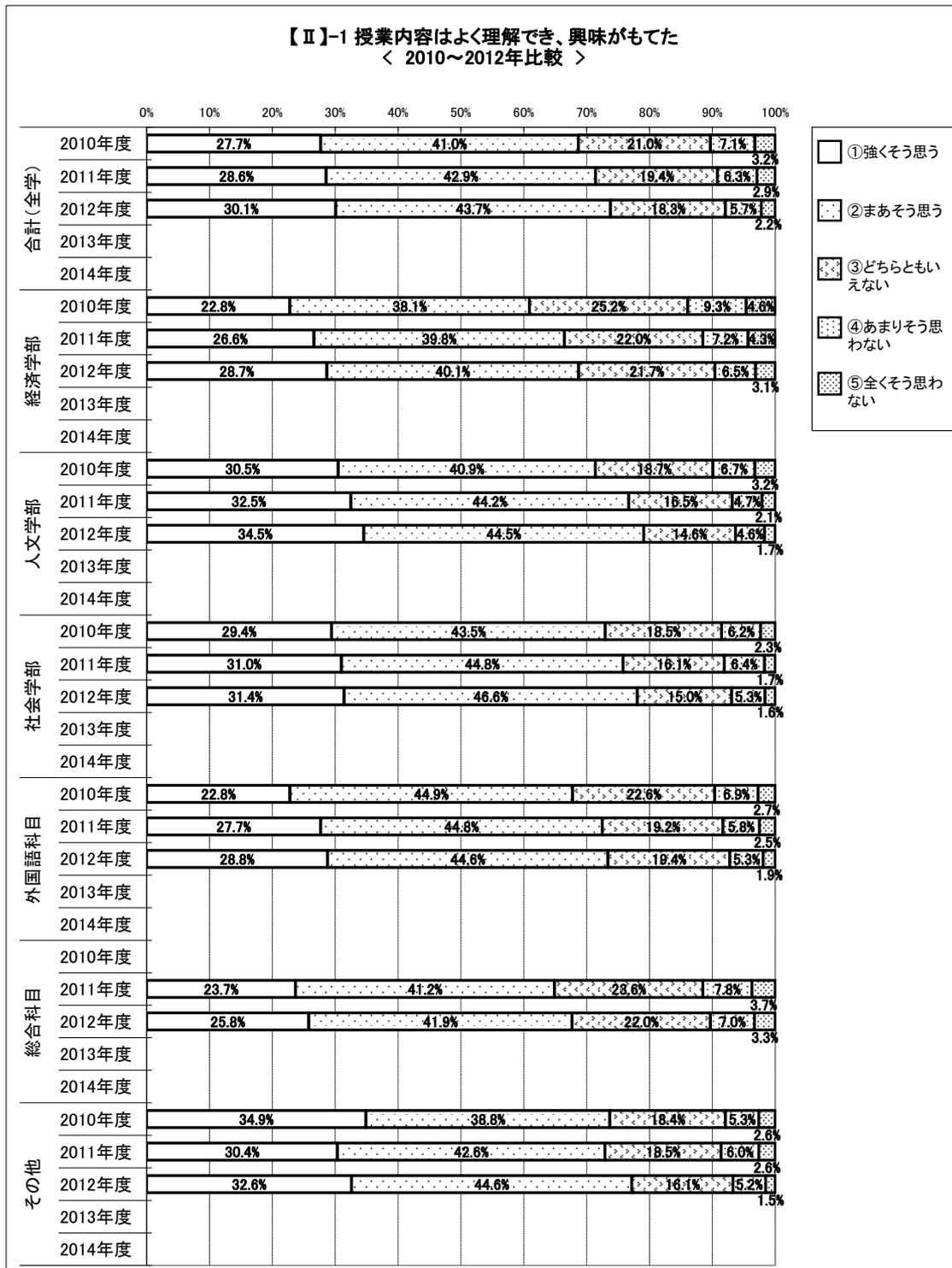
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,991		5,687		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,422	23.7%	1,466	25.8%	-	-	-	-	2.1%
②まあ思う	-	-	2,466	41.2%	2,383	41.9%	-	-	-	-	0.7%
③どちらともいえない	-	-	1,411	23.6%	1,252	22.0%	-	-	-	-	-1.6%
④あまりそう思わない	-	-	468	7.8%	399	7.0%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	-	-	224	3.7%	187	3.3%	-	-	-	-	-0.4%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,755		6,483		5,432		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,709	34.9%	1,968	30.4%	1,769	32.6%	-	-	-	-	2.2%
②まあ思う	3,006	38.8%	2,762	42.6%	2,421	44.6%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	1,430	18.4%	1,197	18.5%	874	16.1%	-	-	-	-	-2.4%
④あまりそう思わない	411	5.3%	389	6.0%	284	5.2%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	199	2.6%	167	2.6%	84	1.5%	-	-	-	-	-1.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-1



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」30.1%、「②まあ思う」43.7%、「③どちらともいえない」18.3%、「④あまりそう思わない」5.7%、「⑤全くそう思わない」2.2%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+5.1%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-2.4%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、授業内容をよく理解でき興味ももてたという意見が増加傾向にある。3年間の「①強く思う+②まあ思う」満足層の変化は高い順に、経済学部が+7.9%、人文学部が+7.6%、外国語科目が+5.7%となっている。その他の満足層は2011年度に-0.7%下がり、2012年度に+4.2%改善している。

## 【 設問Ⅱ-2 】 授業の進行速度は適切だった

図表Ⅱ-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,784		46,267		42,247		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	14,322	30.0%	14,144	30.6%	14,120	33.4%	-	-	-	-	2.8%
②まあ思う	18,609	38.9%	18,370	39.7%	17,158	40.6%	-	-	-	-	0.9%
③どちらともいえない	10,326	21.6%	9,665	20.9%	7,952	18.8%	-	-	-	-	-2.1%
④あまりそう思わない	3,319	6.9%	3,084	6.7%	2,249	5.3%	-	-	-	-	-1.4%
⑤全くそう思わない	1,208	2.5%	1,004	2.2%	768	1.8%	-	-	-	-	-0.4%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,512		10,166		9,036		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,200	25.6%	3,026	29.8%	2,875	31.8%	-	-	-	-	2.0%
②まあ思う	4,519	36.1%	3,766	37.0%	3,436	38.0%	-	-	-	-	1.0%
③どちらともいえない	3,250	26.0%	2,322	22.8%	1,996	22.1%	-	-	-	-	-0.7%
④あまりそう思わない	1,095	8.8%	735	7.2%	526	5.8%	-	-	-	-	-1.4%
⑤全くそう思わない	448	3.6%	317	3.1%	203	2.2%	-	-	-	-	-0.9%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,068		6,214		5,749		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,594	32.5%	2,151	34.6%	2,182	38.0%	-	-	-	-	3.4%
②まあ思う	4,458	40.3%	2,596	41.8%	2,359	41.0%	-	-	-	-	-0.8%
③どちらともいえない	2,152	19.4%	1,094	17.6%	876	15.2%	-	-	-	-	-2.4%
④あまりそう思わない	660	6.0%	271	4.4%	260	4.5%	-	-	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	204	1.8%	102	1.6%	72	1.3%	-	-	-	-	-0.3%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,317		8,405		8,094		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,560	30.8%	2,638	31.4%	2,786	34.4%	-	-	-	-	3.0%
②まあ思う	3,519	42.3%	3,542	42.1%	3,487	43.1%	-	-	-	-	1.0%
③どちらともいえない	1,621	19.5%	1,569	18.7%	1,338	16.5%	-	-	-	-	-2.2%
④あまりそう思わない	456	5.5%	548	6.5%	377	4.7%	-	-	-	-	-1.8%
⑤全くそう思わない	161	1.9%	108	1.3%	106	1.3%	-	-	-	-	0.0%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,164		9,047		8,287		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,189	26.8%	2,812	31.1%	2,783	33.6%	-	-	-	-	2.5%
②まあ思う	3,306	40.5%	3,642	40.3%	3,246	39.2%	-	-	-	-	-1.1%
③どちらともいえない	1,736	21.3%	1,726	19.1%	1,537	18.5%	-	-	-	-	-0.6%
④あまりそう思わない	693	8.5%	653	7.2%	537	6.5%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	240	2.9%	214	2.4%	184	2.2%	-	-	-	-	-0.2%

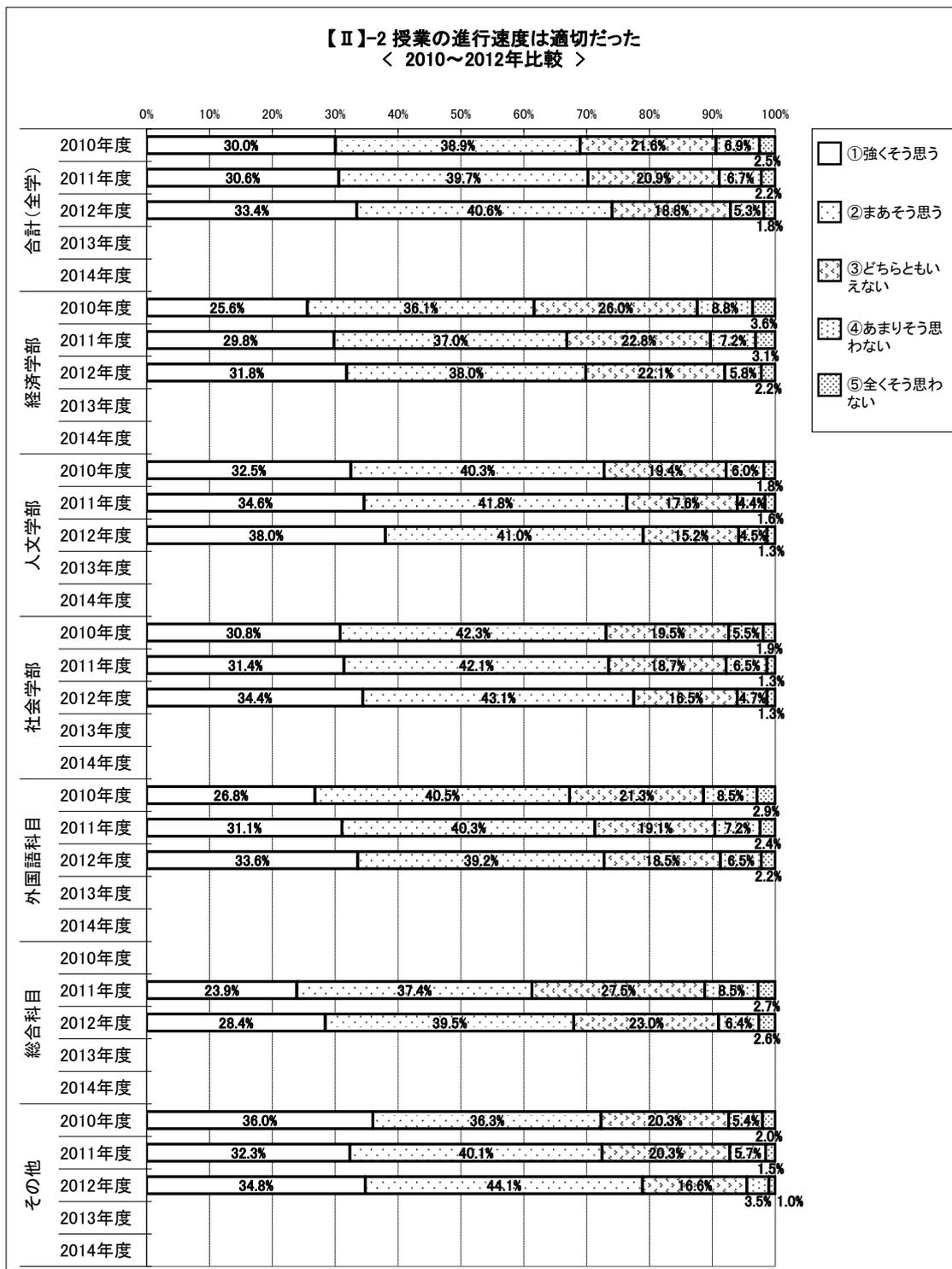
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,972		5,664		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,427	23.9%	1,609	28.4%	-	-	-	-	4.5%
②まあ思う	-	-	2,232	37.4%	2,240	39.5%	-	-	-	-	2.1%
③どちらともいえない	-	-	1,642	27.5%	1,305	23.0%	-	-	-	-	-4.5%
④あまりそう思わない	-	-	507	8.5%	362	6.4%	-	-	-	-	-2.1%
⑤全くそう思わない	-	-	164	2.7%	148	2.6%	-	-	-	-	-0.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,723		6,463		5,417		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,779	36.0%	2,090	32.3%	1,885	34.8%	-	-	-	-	2.5%
②まあ思う	2,807	36.3%	2,592	40.1%	2,390	44.1%	-	-	-	-	4.0%
③どちらともいえない	1,567	20.3%	1,312	20.3%	900	16.6%	-	-	-	-	-3.7%
④あまりそう思わない	415	5.4%	370	5.7%	187	3.5%	-	-	-	-	-2.2%
⑤全くそう思わない	155	2.0%	99	1.5%	55	1.0%	-	-	-	-	-0.5%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-2



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」33.4%、「②まあそう思う」40.6%、「③どちらともいえない」18.8%、「④あまりそう思わない」5.3%、「⑤全くそう思わない」1.8%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+5.1%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-2.3%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、授業の進行速度は適切だった、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、経済学部が+8.1%、総合科目・その他が+6.6%、人文学部が+6.2%となっている。

【設問Ⅱ-3】教室の設備・大きさは、授業や演習の運営に適切だった（複数回答可）

図表Ⅱ-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,606		46,111		42,160		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	31,861	66.9%	32,240	69.9%	30,697	72.8%	-	-	-	-	2.9%
②教室の大きさが不適當	5,039	10.6%	4,291	9.3%	4,026	9.5%	-	-	-	-	0.2%
③空調がよくない	6,528	13.7%	6,217	13.5%	4,565	10.8%	-	-	-	-	-2.7%
④照明が暗い	547	1.1%	412	0.9%	352	0.8%	-	-	-	-	-0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	2,561	5.4%	2,201	4.8%	1,884	4.5%	-	-	-	-	-0.3%
⑥AVの機材が不十分	808	1.7%	598	1.3%	579	1.4%	-	-	-	-	0.1%
⑦机、椅子がよくない	1,927	4.0%	1,103	2.4%	812	1.9%	-	-	-	-	-0.5%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,437		10,140		9,020		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	7,481	60.2%	6,732	66.4%	5,929	65.7%	-	-	-	-	-0.7%
②教室の大きさが不適當	1,536	12.4%	1,129	11.1%	1,082	12.0%	-	-	-	-	0.9%
③空調がよくない	1,930	15.5%	1,338	13.2%	1,145	12.7%	-	-	-	-	-0.5%
④照明が暗い	217	1.7%	126	1.2%	120	1.3%	-	-	-	-	0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	1,123	9.0%	734	7.2%	678	7.5%	-	-	-	-	0.3%
⑥AVの機材が不十分	193	1.6%	79	0.8%	89	1.0%	-	-	-	-	0.2%
⑦机、椅子がよくない	503	4.0%	261	2.6%	193	2.1%	-	-	-	-	-0.5%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,027		6,197		5,749		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	7,622	69.1%	4,608	74.4%	4,430	77.1%	-	-	-	-	2.7%
②教室の大きさが不適當	1,294	11.7%	580	9.4%	545	9.5%	-	-	-	-	0.1%
③空調がよくない	1,291	11.7%	689	11.1%	517	9.0%	-	-	-	-	-2.1%
④照明が暗い	94	0.9%	30	0.5%	25	0.4%	-	-	-	-	-0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	380	3.4%	155	2.5%	117	2.0%	-	-	-	-	-0.5%
⑥AVの機材が不十分	258	2.3%	73	1.2%	82	1.4%	-	-	-	-	0.2%
⑦机、椅子がよくない	451	4.1%	157	2.5%	107	1.9%	-	-	-	-	-0.6%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,304		8,381		8,069		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	5,518	66.4%	5,603	66.9%	6,010	74.5%	-	-	-	-	7.6%
②教室の大きさが不適當	863	10.4%	661	7.9%	663	8.2%	-	-	-	-	0.3%
③空調がよくない	1,086	13.1%	1,398	16.7%	893	11.1%	-	-	-	-	-5.6%
④照明が暗い	87	1.0%	53	0.6%	54	0.7%	-	-	-	-	0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	525	6.3%	456	5.4%	287	3.6%	-	-	-	-	-1.8%
⑥AVの機材が不十分	130	1.6%	174	2.1%	134	1.7%	-	-	-	-	-0.4%
⑦机、椅子がよくない	474	5.7%	270	3.2%	183	2.3%	-	-	-	-	-0.9%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,141		9,005		8,262		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	6,071	74.6%	6,966	77.4%	6,555	79.3%	-	-	-	-	1.9%
②教室の大きさが不適當	620	7.6%	644	7.2%	630	7.6%	-	-	-	-	0.4%
③空調がよくない	1,046	12.8%	1,037	11.5%	779	9.4%	-	-	-	-	-2.1%
④照明が暗い	46	0.6%	48	0.5%	50	0.6%	-	-	-	-	0.1%
⑤黒(白)板が見にくい	181	2.2%	171	1.9%	140	1.7%	-	-	-	-	-0.2%
⑥AVの機材が不十分	106	1.3%	88	1.0%	78	0.9%	-	-	-	-	-0.1%
⑦机、椅子がよくない	170	2.1%	120	1.3%	92	1.1%	-	-	-	-	-0.2%

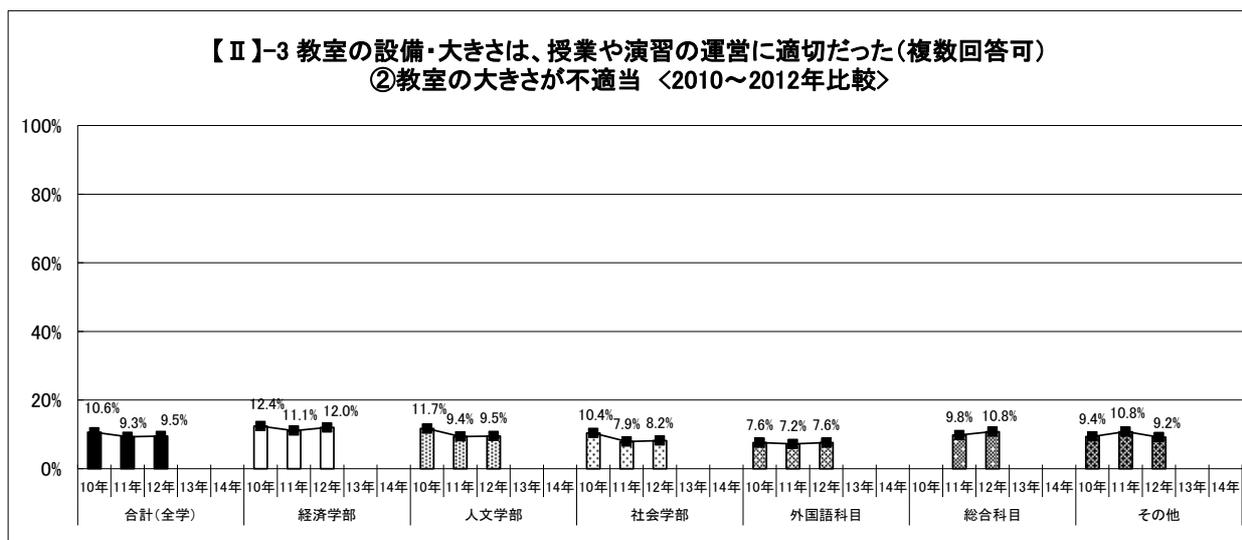
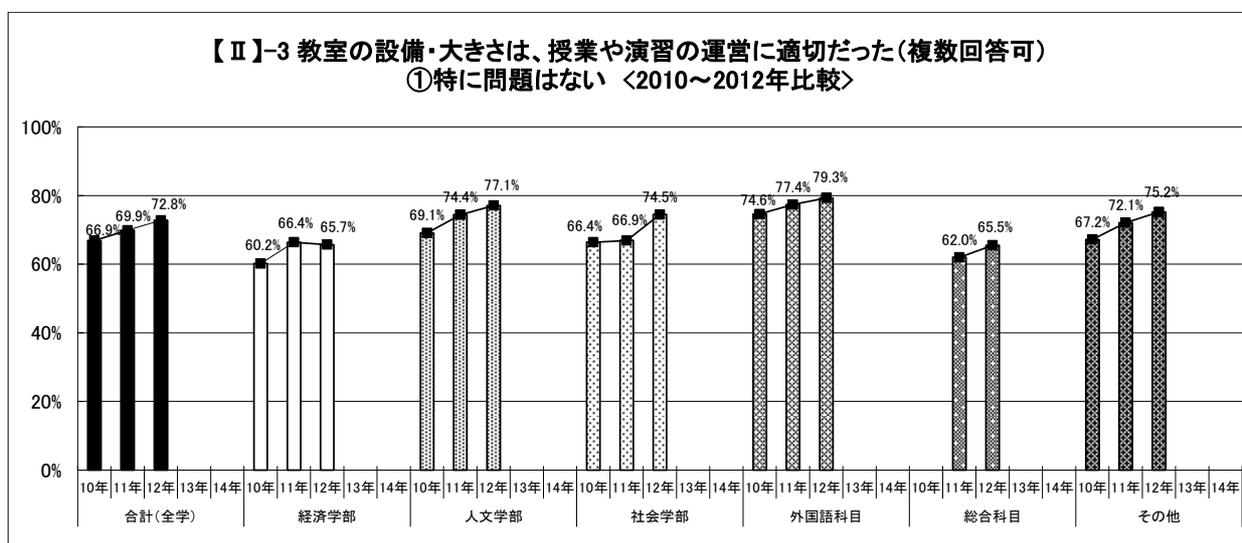
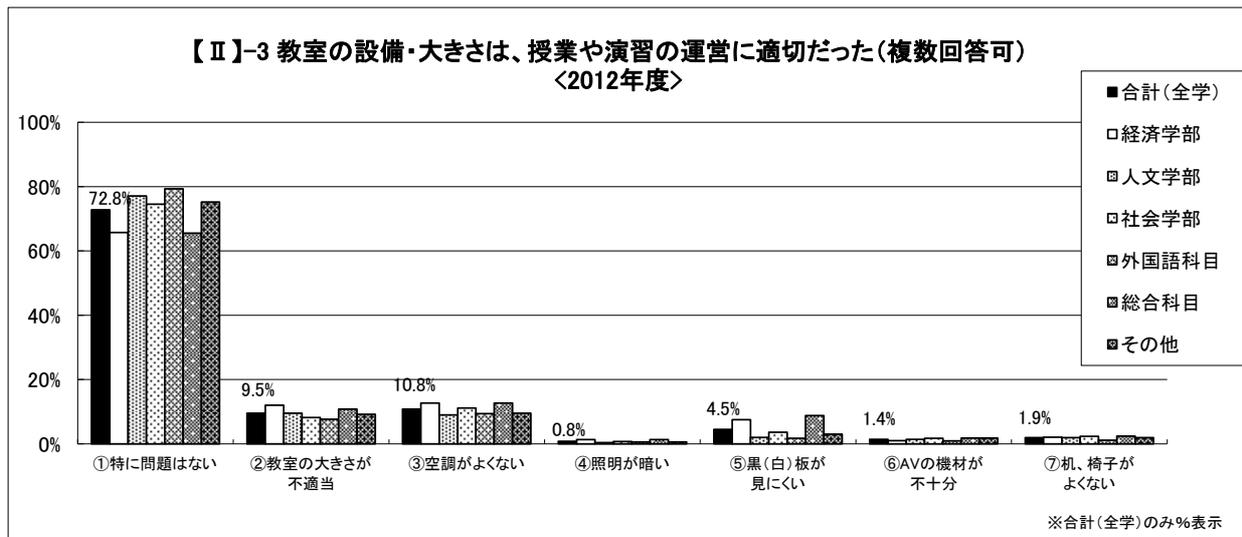
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,948		5,655		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	-	-	3,690	62.0%	3,706	65.5%	-	-	-	-	3.5%
②教室の大きさが不適當	-	-	583	9.8%	610	10.8%	-	-	-	-	1.0%
③空調がよくない	-	-	1,013	17.0%	716	12.7%	-	-	-	-	-4.3%
④照明が暗い	-	-	101	1.7%	72	1.3%	-	-	-	-	-0.4%
⑤黒(白)板が見にくい	-	-	502	8.4%	498	8.8%	-	-	-	-	0.4%
⑥AVの機材が不十分	-	-	54	0.9%	100	1.8%	-	-	-	-	0.9%
⑦机、椅子がよくない	-	-	195	3.3%	136	2.4%	-	-	-	-	-0.9%

※総合科目は2011年度より設定

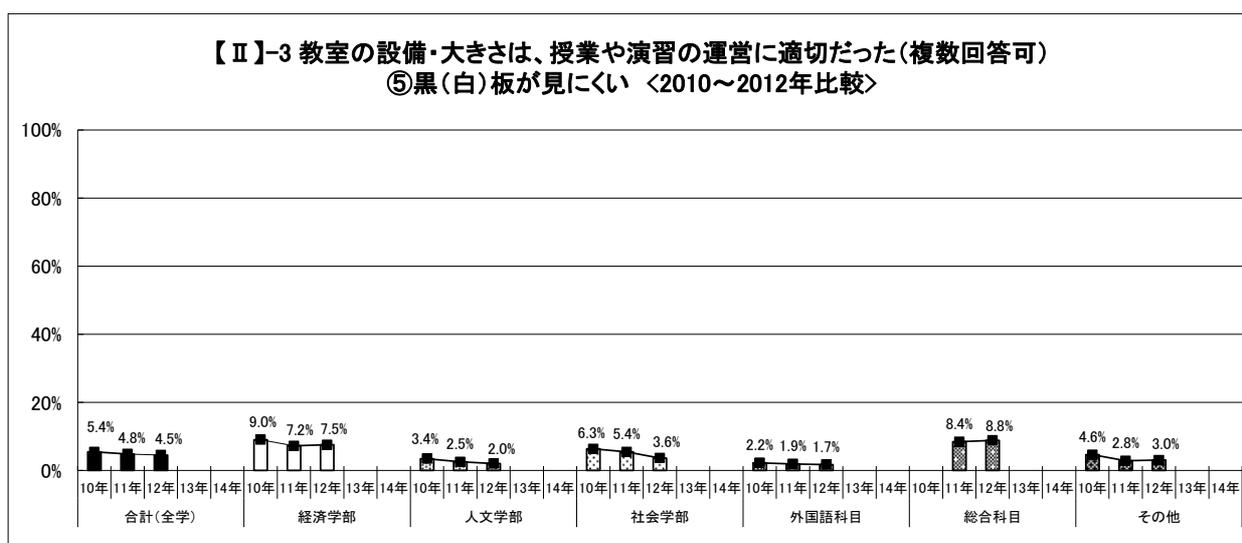
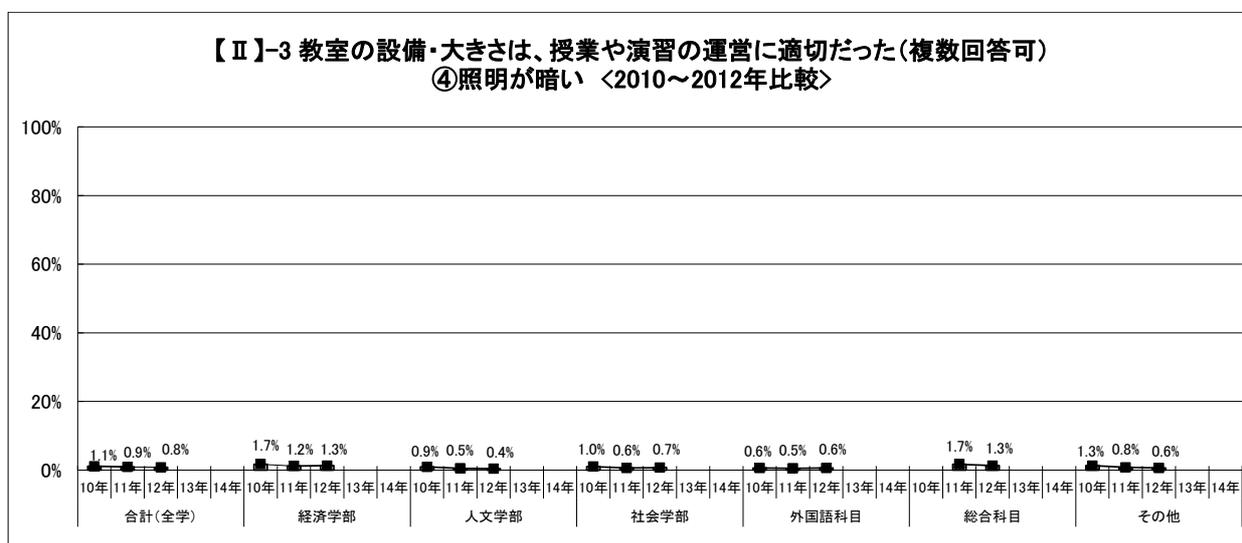
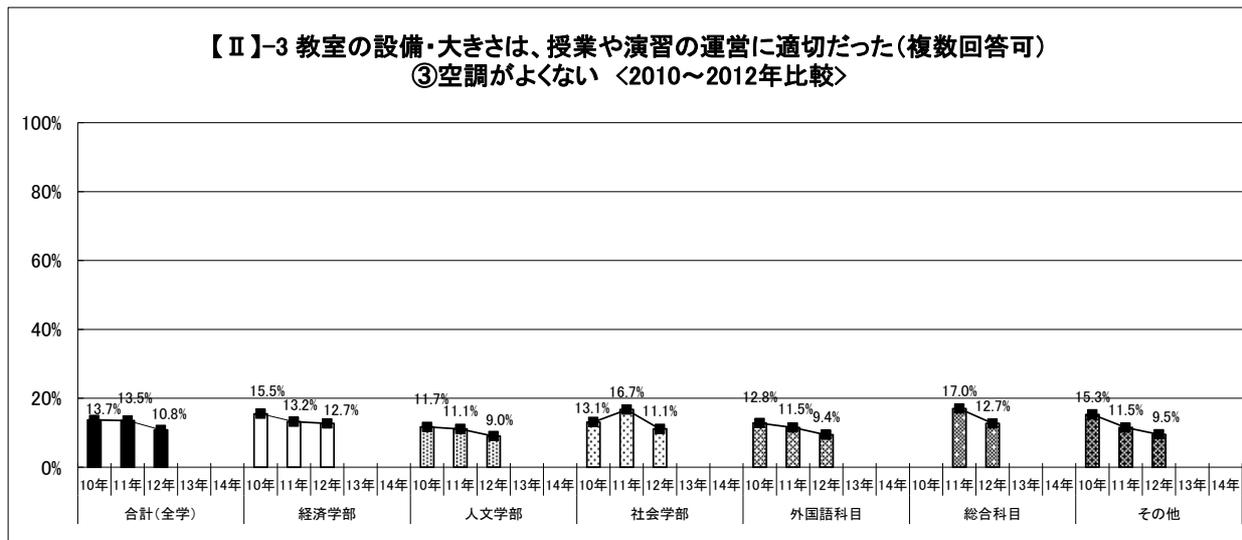
学部/年度	その他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,697		6,440		5,405		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①特に問題はない	5,169	67.2%	4,641	72.1%	4,067	75.2%	-	-	-	-	3.1%
②教室の大きさが不適當	726	9.4%	694	10.8%	496	9.2%	-	-	-	-	-1.6%
③空調がよくない	1,175	15.3%	742	11.5%	515	9.5%	-	-	-	-	-2.0%
④照明が暗い	103	1.3%	54	0.8%	31	0.6%	-	-	-	-	-0.2%
⑤黒(白)板が見にくい	352	4.6%	183	2.8%	164	3.0%	-	-	-	-	0.2%
⑥AVの機材が不十分	121	1.6%	130	2.0%	96	1.8%	-	-	-	-	-0.2%
⑦机、椅子がよくない	329	4.3%	100	1.6%	101	1.9%	-	-	-	-	0.3%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

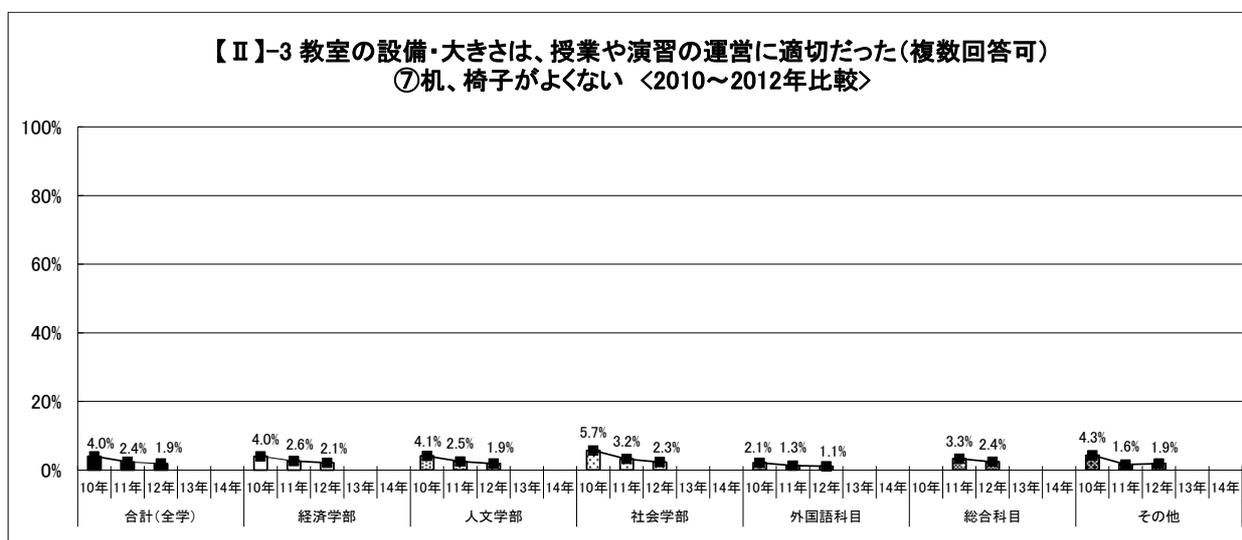
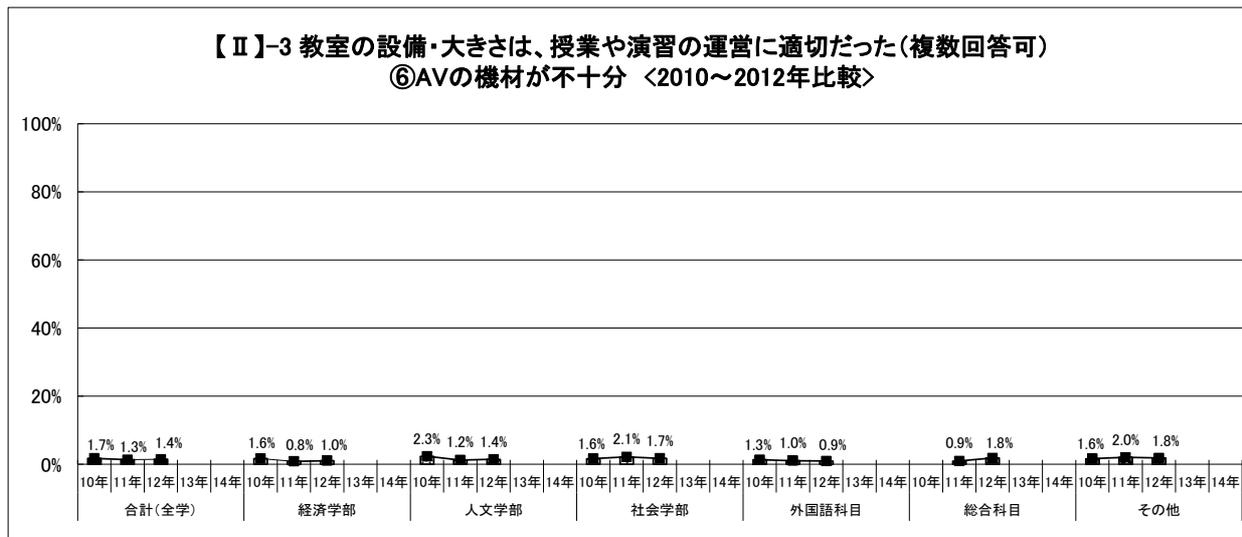
図表Ⅱ-3



図表Ⅱ-3



図表Ⅱ-3



- ・2012年度の全学部結果を見ると、「①特に問題はない」(72.8%)が最も多く、次いで「③空調がよくない」(10.8%)、「②教室の大きさが不適當」(9.5%)の順であり、その他の項目は5%以下となっている。
- ・学部別で見ると、3年間増加が続いている、かつ増加が3年間で2ポイント以上の項目は、「①特に問題はない」社会学部(+8.1%)、人文学部・その他(+8.0%)、合計(+5.9%)、外国語科目(+4.7%)。
- ・3年間減少が続いている、かつ減少が3年間で2ポイント以上の項目は、「③空調がよくない」その他(-5.8%)、外国語科目(-3.4%)、合計(-2.9%)、経済学部(-2.8%)、人文学部(-2.7%)、「⑤黒(白)板が見にくい」社会学部(-2.7%)、「⑦机、椅子がよくない」社会学部(-3.4%)、人文学部(-2.2%)、合計(-2.1%)となっている。

## 【設問Ⅱ-4】教員の声はよく聞き取れた

図表Ⅱ-4

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,896		46,390		42,352		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	28,031	58.5%	26,756	57.7%	25,118	59.3%	-	-	-	-	1.6%
②まあ思う	12,054	25.2%	12,311	26.5%	11,285	26.6%	-	-	-	-	0.1%
③どちらともいえない	5,397	11.3%	5,114	11.0%	4,314	10.2%	-	-	-	-	-0.8%
④あまりそう思わない	1,781	3.7%	1,533	3.3%	1,204	2.8%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	633	1.3%	676	1.5%	431	1.0%	-	-	-	-	-0.5%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,539		10,211		9,062		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	6,519	52.0%	5,485	53.7%	4,929	54.4%	-	-	-	-	0.7%
②まあ思う	3,179	25.4%	2,606	25.5%	2,347	25.9%	-	-	-	-	0.4%
③どちらともいえない	1,872	14.9%	1,364	13.4%	1,243	13.7%	-	-	-	-	0.3%
④あまりそう思わない	694	5.5%	476	4.7%	382	4.2%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	275	2.2%	280	2.7%	161	1.8%	-	-	-	-	-0.9%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,096		6,226		5,767		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	6,676	60.2%	3,831	61.5%	3,679	63.8%	-	-	-	-	2.3%
②まあ思う	2,810	25.3%	1,593	25.6%	1,516	26.3%	-	-	-	-	0.7%
③どちらともいえない	1,119	10.1%	596	9.6%	427	7.4%	-	-	-	-	-2.2%
④あまりそう思わない	388	3.5%	153	2.5%	109	1.9%	-	-	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	103	0.9%	53	0.9%	36	0.6%	-	-	-	-	-0.3%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,334		8,429		8,116		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	5,311	63.7%	5,235	62.1%	5,264	64.9%	-	-	-	-	2.8%
②まあ思う	2,003	24.0%	2,235	26.5%	2,091	25.8%	-	-	-	-	-0.7%
③どちらともいえない	710	8.5%	672	8.0%	566	7.0%	-	-	-	-	-1.0%
④あまりそう思わない	240	2.9%	225	2.7%	159	2.0%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	70	0.8%	62	0.7%	36	0.4%	-	-	-	-	-0.3%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,183		9,065		8,298		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,827	59.0%	5,443	60.0%	5,098	61.4%	-	-	-	-	1.4%
②まあ思う	2,170	26.5%	2,374	26.2%	2,176	26.2%	-	-	-	-	0.0%
③どちらともいえない	859	10.5%	896	9.9%	803	9.7%	-	-	-	-	-0.2%
④あまりそう思わない	242	3.0%	253	2.8%	167	2.0%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	85	1.0%	99	1.1%	54	0.7%	-	-	-	-	-0.4%

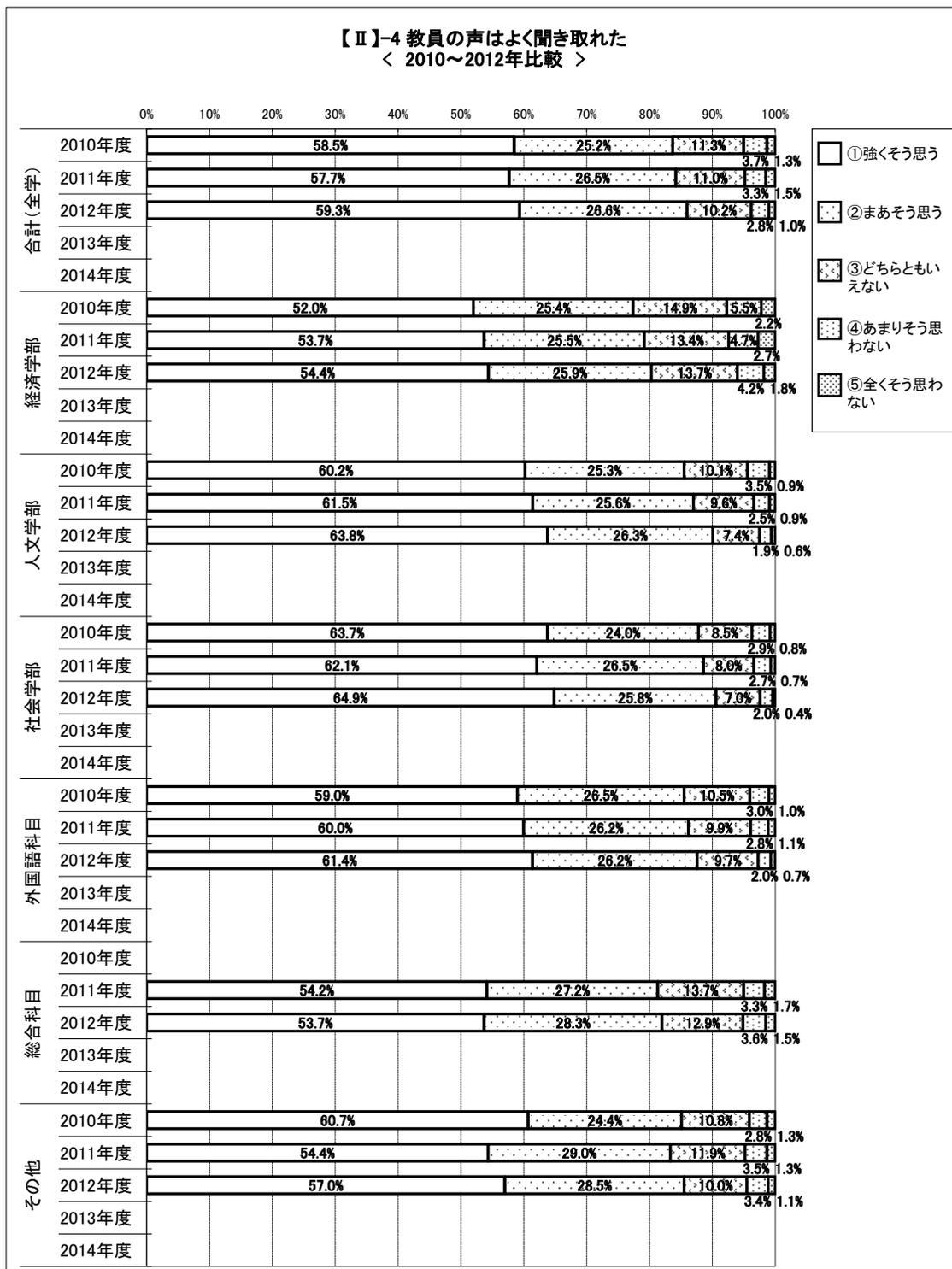
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,984		5,680		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	3,241	54.2%	3,051	53.7%	-	-	-	-	-0.5%
②まあ思う	-	-	1,628	27.2%	1,608	28.3%	-	-	-	-	1.1%
③どちらともいえない	-	-	818	13.7%	731	12.9%	-	-	-	-	-0.8%
④あまりそう思わない	-	-	198	3.3%	205	3.6%	-	-	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	-	-	99	1.7%	85	1.5%	-	-	-	-	-0.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,744		6,475		5,429		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,698	60.7%	3,521	54.4%	3,097	57.0%	-	-	-	-	2.6%
②まあ思う	1,892	24.4%	1,875	29.0%	1,547	28.5%	-	-	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	837	10.8%	768	11.9%	544	10.0%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	217	2.8%	228	3.5%	182	3.4%	-	-	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	100	1.3%	83	1.3%	59	1.1%	-	-	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-4



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」59.3%、「②まあそう思う」26.6%、「③どちらともいえない」10.2%、「④あまりそう思わない」2.8%、「⑤全くそう思わない」1.0%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+2.2%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.2%と、微減している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、教員の声がよく聞き取れた、という意見が増加傾向にある。3年間での「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、人文学部が+4.6%、社会学部が+3.0%、経済学部が+2.9%となっている。その他の満足層は2011年度に-1.7%下がり、2012年度に+2.1%改善している。

【 設問Ⅱ-5 】 この授業は私語がなく静粛だった

図表Ⅱ-5

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,862		46,358		42,341		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	17,363	36.3%	17,254	37.2%	17,000	40.2%	-	-	-	-	3.0%
②まあ思う	13,586	28.4%	14,029	30.3%	13,377	31.6%	-	-	-	-	1.3%
③どちらともいえない	10,009	20.9%	9,424	20.3%	7,938	18.7%	-	-	-	-	-1.6%
④あまりそう思わない	4,586	9.6%	3,852	8.3%	2,931	6.9%	-	-	-	-	-1.4%
⑤全くそう思わない	2,318	4.8%	1,799	3.9%	1,095	2.6%	-	-	-	-	-1.3%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,519		10,201		9,062		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,900	31.2%	3,618	35.5%	3,531	39.0%	-	-	-	-	3.5%
②まあ思う	3,387	27.1%	2,829	27.7%	2,694	29.7%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	2,916	23.3%	2,204	21.6%	1,886	20.8%	-	-	-	-	-0.8%
④あまりそう思わない	1,468	11.7%	940	9.2%	665	7.3%	-	-	-	-	-1.9%
⑤全くそう思わない	848	6.8%	610	6.0%	286	3.2%	-	-	-	-	-2.8%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,094		6,223		5,765		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,831	43.5%	2,960	47.6%	2,967	51.5%	-	-	-	-	3.9%
②まあ思う	3,133	28.2%	1,970	31.7%	1,868	32.4%	-	-	-	-	0.7%
③どちらともいえない	1,915	17.3%	1,030	16.6%	687	11.9%	-	-	-	-	-4.7%
④あまりそう思わない	822	7.4%	213	3.4%	189	3.3%	-	-	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	393	3.5%	50	0.8%	54	0.9%	-	-	-	-	0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,331		8,415		8,109		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,107	37.3%	3,099	36.8%	3,193	39.4%	-	-	-	-	2.6%
②まあ思う	2,456	29.5%	2,810	33.4%	2,719	33.5%	-	-	-	-	0.1%
③どちらともいえない	1,649	19.8%	1,610	19.1%	1,485	18.3%	-	-	-	-	-0.8%
④あまりそう思わない	855	10.3%	727	8.6%	602	7.4%	-	-	-	-	-1.2%
⑤全くそう思わない	264	3.2%	169	2.0%	110	1.4%	-	-	-	-	-0.6%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,182		9,065		8,298		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,327	40.7%	3,778	41.7%	3,589	43.3%	-	-	-	-	1.6%
②まあ思う	2,812	34.4%	2,982	32.9%	2,810	33.9%	-	-	-	-	1.0%
③どちらともいえない	1,558	19.0%	1,737	19.2%	1,477	17.8%	-	-	-	-	-1.4%
④あまりそう思わない	369	4.5%	433	4.8%	320	3.9%	-	-	-	-	-0.9%
⑤全くそう思わない	116	1.4%	135	1.5%	102	1.2%	-	-	-	-	-0.3%

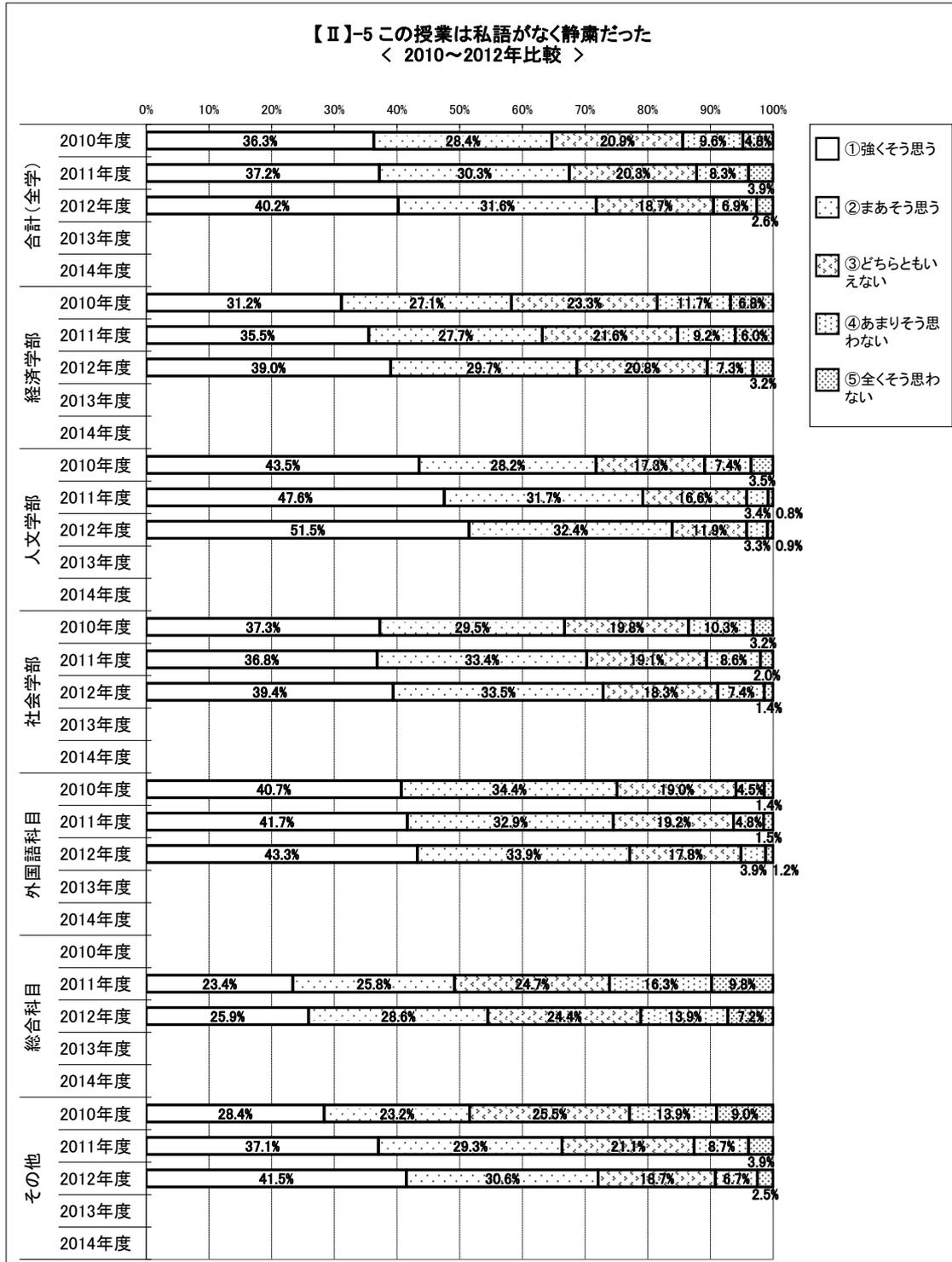
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,983		5,682		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,399	23.4%	1,471	25.9%	-	-	-	-	2.5%
②まあ思う	-	-	1,542	25.8%	1,624	28.6%	-	-	-	-	2.8%
③どちらともいえない	-	-	1,480	24.7%	1,389	24.4%	-	-	-	-	-0.3%
④あまりそう思わない	-	-	978	16.3%	789	13.9%	-	-	-	-	-2.4%
⑤全くそう思わない	-	-	584	9.8%	409	7.2%	-	-	-	-	-2.6%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,736		6,471		5,425		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,198	28.4%	2,400	37.1%	2,249	41.5%	-	-	-	-	4.4%
②まあ思う	1,798	23.2%	1,896	29.3%	1,662	30.6%	-	-	-	-	1.3%
③どちらともいえない	1,971	25.5%	1,363	21.1%	1,014	18.7%	-	-	-	-	-2.4%
④あまりそう思わない	1,072	13.9%	561	8.7%	366	6.7%	-	-	-	-	-2.0%
⑤全くそう思わない	697	9.0%	251	3.9%	134	2.5%	-	-	-	-	-1.4%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-5



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」40.2%、「②まあそう思う」31.6%、「③どちらともいえない」18.7%、「④あまりそう思わない」6.9%、「⑤全くそう思わない」2.6%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+7.1%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-4.9%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、授業は私語がなく静粛だった、という意見が増加傾向にある。3年間での「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が+20.5%、人文学部が+12.2%、経済学部が+10.4%となっている。

【設問Ⅱ-6】私語があった場合、教員は私語を止めるよう注意していた

図表Ⅱ-6

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,742		46,300		42,241		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	17,973	37.6%	17,779	38.4%	17,368	41.1%	-	-	-	-	2.7%
②まあ思う	14,352	30.1%	14,361	31.0%	12,943	30.6%	-	-	-	-	-0.4%
③どちらともいえない	11,634	24.4%	10,993	23.7%	9,510	22.5%	-	-	-	-	-1.2%
④あまりそう思わない	2,420	5.1%	2,142	4.6%	1,583	3.7%	-	-	-	-	-0.9%
⑤全くそう思わない	1,363	2.9%	1,025	2.2%	837	2.0%	-	-	-	-	-0.2%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,509		10,189		9,050		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,377	35.0%	4,037	39.6%	3,837	42.4%	-	-	-	-	2.8%
②まあ思う	3,662	29.3%	2,986	29.3%	2,615	28.9%	-	-	-	-	-0.4%
③どちらともいえない	3,159	25.3%	2,323	22.8%	2,041	22.6%	-	-	-	-	-0.2%
④あまりそう思わない	818	6.5%	517	5.1%	357	3.9%	-	-	-	-	-1.2%
⑤全くそう思わない	493	3.9%	326	3.2%	200	2.2%	-	-	-	-	-1.0%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,058		6,207		5,734		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,493	40.6%	2,596	41.8%	2,513	43.8%	-	-	-	-	2.0%
②まあ思う	3,257	29.5%	1,858	29.9%	1,690	29.5%	-	-	-	-	-0.4%
③どちらともいえない	2,605	23.6%	1,454	23.4%	1,282	22.4%	-	-	-	-	-1.0%
④あまりそう思わない	468	4.2%	201	3.2%	146	2.5%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	235	2.1%	98	1.6%	103	1.8%	-	-	-	-	0.2%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,291		8,406		8,092		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,603	43.5%	3,326	39.6%	3,340	41.3%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	2,581	31.1%	2,826	33.6%	2,543	31.4%	-	-	-	-	-2.2%
③どちらともいえない	1,669	20.1%	1,811	21.5%	1,774	21.9%	-	-	-	-	0.4%
④あまりそう思わない	304	3.7%	349	4.2%	316	3.9%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	134	1.6%	94	1.1%	119	1.5%	-	-	-	-	0.4%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,162		9,057		8,290		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,868	35.1%	3,301	36.4%	3,252	39.2%	-	-	-	-	2.8%
②まあ思う	2,664	32.6%	2,913	32.2%	2,662	32.1%	-	-	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	2,197	26.9%	2,364	26.1%	2,004	24.2%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	282	3.5%	305	3.4%	225	2.7%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	151	1.9%	174	1.9%	147	1.8%	-	-	-	-	-0.1%

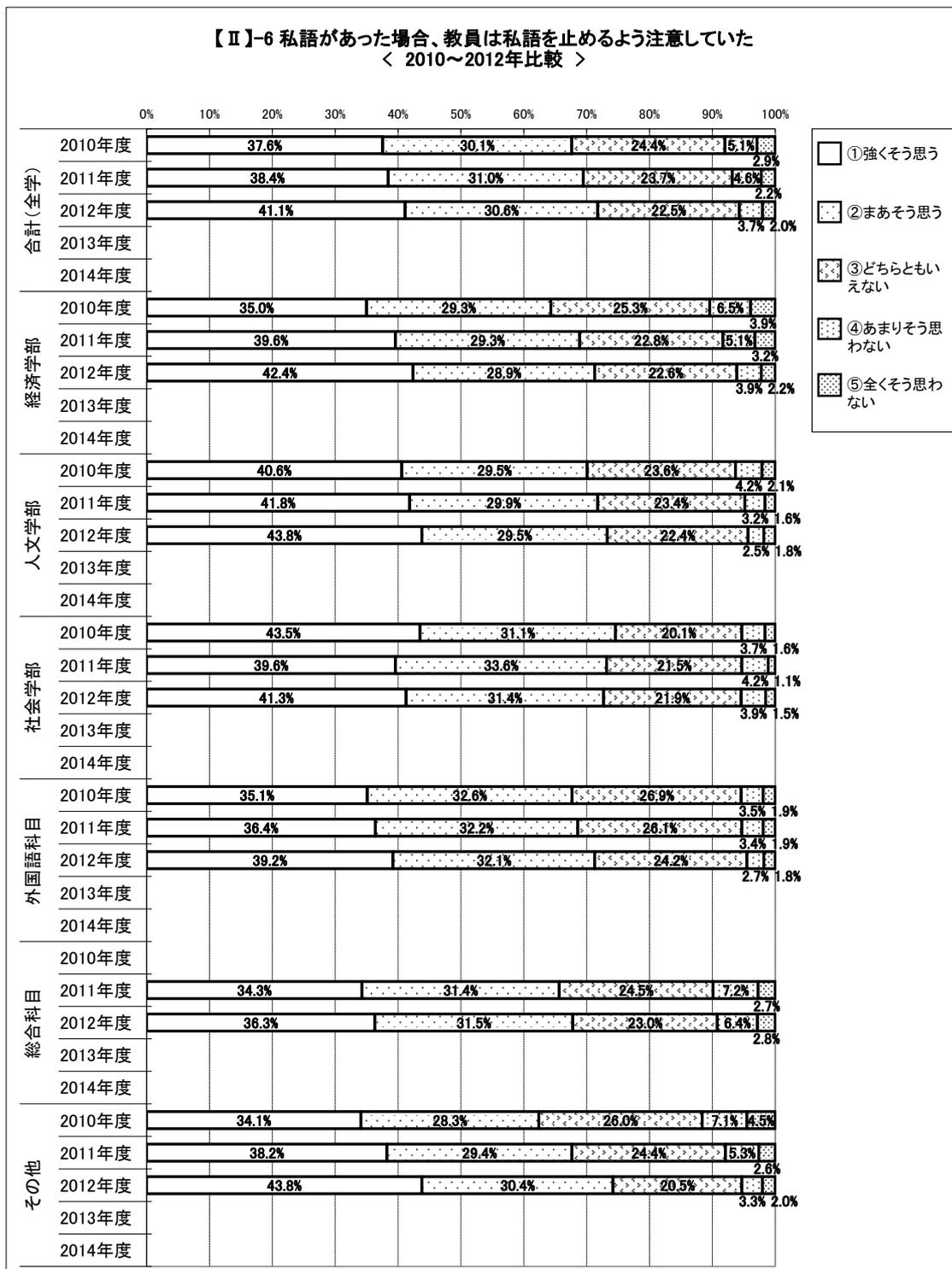
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,979		5,669		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	2,049	34.3%	2,059	36.3%	-	-	-	-	2.0%
②まあ思う	-	-	1,875	31.4%	1,787	31.5%	-	-	-	-	0.1%
③どちらともいえない	-	-	1,463	24.5%	1,303	23.0%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	-	-	428	7.2%	362	6.4%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	-	-	164	2.7%	158	2.8%	-	-	-	-	0.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,722		6,462		5,406		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,632	34.1%	2,470	38.2%	2,367	43.8%	-	-	-	-	5.6%
②まあ思う	2,188	28.3%	1,903	29.4%	1,646	30.4%	-	-	-	-	1.0%
③どちらともいえない	2,004	26.0%	1,578	24.4%	1,106	20.5%	-	-	-	-	-3.9%
④あまりそう思わない	548	7.1%	342	5.3%	177	3.3%	-	-	-	-	-2.0%
⑤全くそう思わない	350	4.5%	169	2.6%	110	2.0%	-	-	-	-	-0.6%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-6



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」41.1%、「②まあそう思う」30.6%、「③どちらともいえない」22.5%、「④あまりそう思わない」3.7%、「⑤全くそう思わない」2.0%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+4.0%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-2.3%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、教員は私語を止めるよう注意していた、という意見が増加傾向にある。3年間の「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が+11.8%、経済学部が+7.0%、合計が+4.0%となっている。社会学部のみ満足層の割合が減少していて、3年間で-1.9%。

## 【設問Ⅱ-7】授業に対する教員の意欲を感じた

図表Ⅱ-7

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,694		46,193		42,164		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	20,899	43.8%	20,338	44.0%	19,294	45.8%	-	-	-	-	1.8%
②まあ思う	17,012	35.7%	16,659	36.1%	15,348	36.4%	-	-	-	-	0.3%
③どちらともいえない	7,815	16.4%	7,327	15.9%	6,108	14.5%	-	-	-	-	-1.4%
④あまりそう思わない	1,394	2.9%	1,282	2.8%	987	2.3%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	574	1.2%	587	1.3%	427	1.0%	-	-	-	-	-0.3%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,473		10,167		9,021		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,603	36.9%	4,212	41.4%	3,782	41.9%	-	-	-	-	0.5%
②まあ思う	4,301	34.5%	3,499	34.4%	3,181	35.3%	-	-	-	-	0.9%
③どちらともいえない	2,752	22.1%	1,872	18.4%	1,659	18.4%	-	-	-	-	0.0%
④あまりそう思わない	578	4.6%	358	3.5%	256	2.8%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	239	1.9%	226	2.2%	143	1.6%	-	-	-	-	-0.6%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,051		6,211		5,751		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	5,404	48.9%	3,183	51.2%	3,026	52.6%	-	-	-	-	1.4%
②まあ思う	3,835	34.7%	2,086	33.6%	2,017	35.1%	-	-	-	-	1.5%
③どちらともいえない	1,505	13.6%	763	12.3%	575	10.0%	-	-	-	-	-2.3%
④あまりそう思わない	219	2.0%	135	2.2%	99	1.7%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	88	0.8%	44	0.7%	34	0.6%	-	-	-	-	-0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,296		8,376		8,064		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,870	46.6%	3,724	44.5%	3,902	48.4%	-	-	-	-	3.9%
②まあ思う	3,138	37.8%	3,243	38.7%	3,022	37.5%	-	-	-	-	-1.2%
③どちらともいえない	1,026	12.4%	1,098	13.1%	916	11.4%	-	-	-	-	-1.7%
④あまりそう思わない	185	2.2%	237	2.8%	182	2.3%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	77	0.9%	74	0.9%	42	0.5%	-	-	-	-	-0.4%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,158		9,041		8,263		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,397	41.6%	4,005	44.3%	3,695	44.7%	-	-	-	-	0.4%
②まあ思う	3,066	37.6%	3,240	35.8%	3,028	36.6%	-	-	-	-	0.8%
③どちらともいえない	1,352	16.6%	1,445	16.0%	1,224	14.8%	-	-	-	-	-1.2%
④あまりそう思わない	245	3.0%	237	2.6%	223	2.7%	-	-	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	98	1.2%	114	1.3%	93	1.1%	-	-	-	-	-0.2%

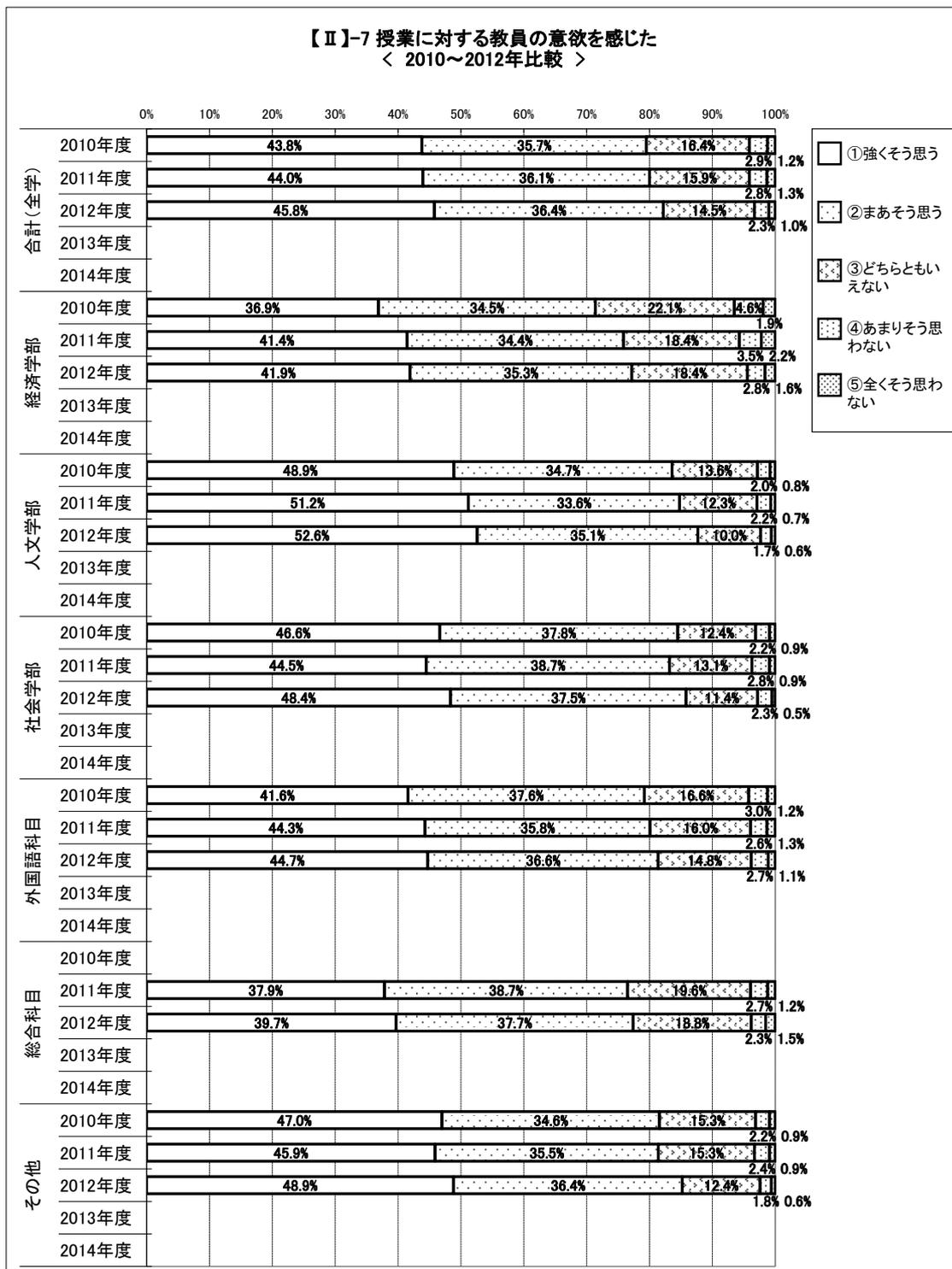
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,949		5,653		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	2,252	37.9%	2,244	39.7%	-	-	-	-	1.8%
②まあ思う	-	-	2,302	38.7%	2,129	37.7%	-	-	-	-	-1.0%
③どちらともいえない	-	-	1,164	19.6%	1,065	18.8%	-	-	-	-	-0.8%
④あまりそう思わない	-	-	159	2.7%	132	2.3%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	-	-	72	1.2%	83	1.5%	-	-	-	-	0.3%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,716		6,449		5,412		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,625	47.0%	2,962	45.9%	2,645	48.9%	-	-	-	-	3.0%
②まあ思う	2,672	34.6%	2,289	35.5%	1,971	36.4%	-	-	-	-	0.9%
③どちらともいえない	1,180	15.3%	985	15.3%	669	12.4%	-	-	-	-	-2.9%
④あまりそう思わない	167	2.2%	156	2.4%	95	1.8%	-	-	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	72	0.9%	57	0.9%	32	0.6%	-	-	-	-	-0.3%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-7



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」45.8%、「②まあ思う」36.4%、「③どちらともいえない」14.5%、「④あまり思わない」2.3%、「⑤全く思わない」1.0%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+2.7%となっている。一方、「④あまり思わない+⑤全く思わない」不満層は3年間で-0.8%と、ほぼ横ばいである。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、授業に対する教員の意欲を感じた、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強く思う+②まあ思う」満足層の変化は高い順に、経済学部が+5.8%、人文学部が+4.1%、その他が+3.7%となっている。社会学部の満足層は2011年度に-1.2%下がり、2012年度に+2.7%改善している。

## 【設問Ⅱ-8】教員は質問や問い合わせに適切に対応してくれた

図表Ⅱ-8

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,781		46,288		42,272		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	16,133	33.8%	15,692	33.9%	15,103	35.7%	-	-	-	-	1.8%
②まあ思う	15,711	32.9%	14,896	32.2%	13,590	32.1%	-	-	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	8,640	18.1%	7,654	16.5%	6,203	14.7%	-	-	-	-	-1.8%
④あまりそう思わない	1,136	2.4%	956	2.1%	808	1.9%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	432	0.9%	424	0.9%	318	0.8%	-	-	-	-	-0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	5,729	12.0%	6,666	14.4%	6,250	14.8%	-	-	-	-	0.4%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,504		10,179		9,047		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,787	30.3%	3,466	34.1%	3,113	34.4%	-	-	-	-	0.3%
②まあ思う	3,882	31.0%	3,091	30.4%	2,744	30.3%	-	-	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	2,727	21.8%	1,903	18.7%	1,653	18.3%	-	-	-	-	-0.4%
④あまりそう思わない	395	3.2%	230	2.3%	206	2.3%	-	-	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	158	1.3%	127	1.2%	88	1.0%	-	-	-	-	-0.2%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,555	12.4%	1,362	13.4%	1,243	13.7%	-	-	-	-	0.3%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,070		6,216		5,756		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,114	37.2%	2,487	40.0%	2,527	43.9%	-	-	-	-	3.9%
②まあ思う	3,813	34.4%	2,123	34.2%	1,941	33.7%	-	-	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	1,796	16.2%	827	13.3%	587	10.2%	-	-	-	-	-3.1%
④あまりそう思わない	231	2.1%	101	1.6%	83	1.4%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	78	0.7%	34	0.5%	36	0.6%	-	-	-	-	0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,038	9.4%	644	10.4%	582	10.1%	-	-	-	-	-0.3%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,304		8,412		8,099		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,608	31.4%	2,645	31.4%	2,735	33.8%	-	-	-	-	2.4%
②まあ思う	2,639	31.8%	2,639	31.4%	2,481	30.6%	-	-	-	-	-0.8%
③どちらともいえない	1,440	17.3%	1,202	14.3%	968	12.0%	-	-	-	-	-2.3%
④あまりそう思わない	210	2.5%	167	2.0%	126	1.6%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	56	0.7%	63	0.7%	35	0.4%	-	-	-	-	-0.3%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,351	16.3%	1,696	20.2%	1,754	21.7%	-	-	-	-	1.5%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,174		9,044		8,288		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,972	36.4%	3,542	39.2%	3,386	40.9%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	3,004	36.8%	3,216	35.6%	2,862	34.5%	-	-	-	-	-1.1%
③どちらともいえない	1,206	14.8%	1,158	12.8%	1,029	12.4%	-	-	-	-	-0.4%
④あまりそう思わない	185	2.3%	200	2.2%	175	2.1%	-	-	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	87	1.1%	89	1.0%	74	0.9%	-	-	-	-	-0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	720	8.8%	839	9.3%	762	9.2%	-	-	-	-	-0.1%

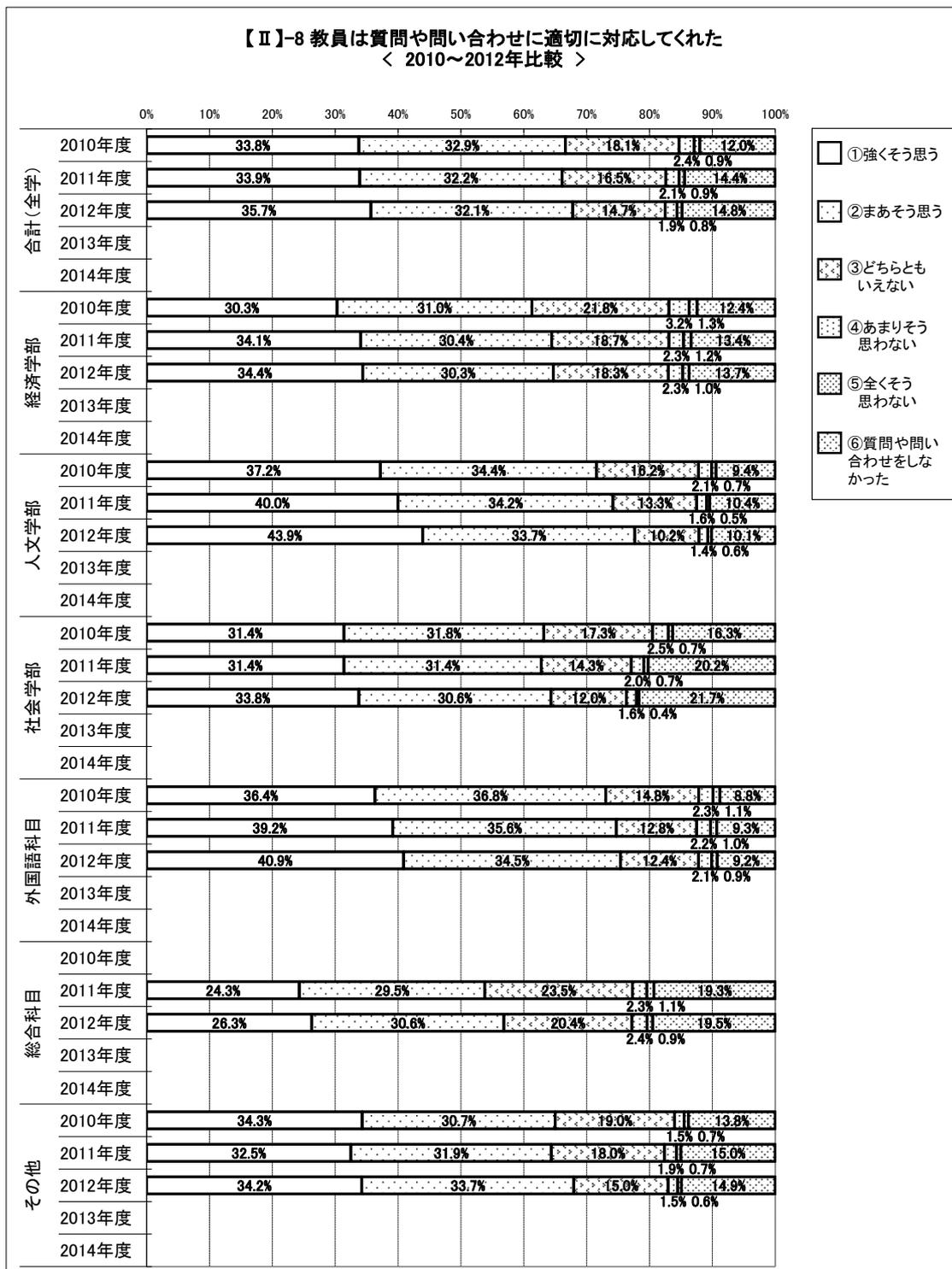
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,972		5,665		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,454	24.3%	1,489	26.3%	-	-	-	-	2.0%
②まあ思う	-	-	1,763	29.5%	1,734	30.6%	-	-	-	-	1.1%
③どちらともいえない	-	-	1,402	23.5%	1,153	20.4%	-	-	-	-	-3.1%
④あまりそう思わない	-	-	137	2.3%	136	2.4%	-	-	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	-	-	63	1.1%	50	0.9%	-	-	-	-	-0.2%
⑥質問や問い合わせをしなかった	-	-	1,153	19.3%	1,103	19.5%	-	-	-	-	0.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,729		6,465		5,417		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,652	34.3%	2,098	32.5%	1,853	34.2%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	2,373	30.7%	2,064	31.9%	1,828	33.7%	-	-	-	-	1.8%
③どちらともいえない	1,471	19.0%	1,162	18.0%	813	15.0%	-	-	-	-	-3.0%
④あまりそう思わない	115	1.5%	121	1.9%	82	1.5%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	53	0.7%	48	0.7%	35	0.6%	-	-	-	-	-0.1%
⑥質問や問い合わせをしなかった	1,065	13.8%	972	15.0%	806	14.9%	-	-	-	-	-0.1%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-8



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」35.7%、「②まあ思う」32.1%、「③どちらともいえない」14.7%、「④あまりそう思わない」1.9%、「⑤全くそう思わない」0.8%、「⑥質問や問い合わせをしなかった」14.8%、という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は2010年66.7%、2011年66.1%、2012年67.8%となっており、3年間のうち2012年度が最も高い。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-0.6%と、ほぼ横ばいである。
- 学部別では、教員は質問や問い合わせに適切に対応してくれた、という意見が3年間で増加傾向にある。3年間の「①強く思う+②まあ思う」満足層の変化は高い順に、人文学部が+6.0%、経済学部が+3.4%、総合科目が+3.1%となっている。「⑥質問や問い合わせをしなかった」割合は社会学部が高く、次いで総合科目。

【設問Ⅱ-9】総合的にみて、この授業は満足できた

図表Ⅱ-9

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	47,872		46,342		42,282		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	16,638	34.8%	16,639	35.9%	16,112	38.1%	-	-	-	-	2.2%
②まあ思う	17,312	36.2%	17,074	36.8%	15,797	37.4%	-	-	-	-	0.6%
③どちらともいえない	9,718	20.3%	8,779	18.9%	7,346	17.4%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	2,869	6.0%	2,528	5.5%	2,074	4.9%	-	-	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	1,335	2.8%	1,322	2.9%	953	2.3%	-	-	-	-	-0.6%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	12,519		10,184		9,053		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,766	30.1%	3,588	35.2%	3,390	37.4%	-	-	-	-	2.2%
②まあ思う	4,226	33.8%	3,469	34.1%	3,107	34.3%	-	-	-	-	0.2%
③どちらともいえない	3,123	24.9%	2,162	21.2%	1,858	20.5%	-	-	-	-	-0.7%
④あまりそう思わない	953	7.6%	578	5.7%	447	4.9%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	451	3.6%	387	3.8%	251	2.8%	-	-	-	-	-1.0%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,095		6,227		5,758		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	4,141	37.3%	2,540	40.8%	2,483	43.1%	-	-	-	-	2.3%
②まあ思う	3,992	36.0%	2,357	37.9%	2,161	37.5%	-	-	-	-	-0.4%
③どちらともいえない	2,065	18.6%	932	15.0%	773	13.4%	-	-	-	-	-1.6%
④あまりそう思わない	605	5.5%	259	4.2%	228	4.0%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	292	2.6%	139	2.2%	113	2.0%	-	-	-	-	-0.2%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,331		8,421		8,105		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,959	35.5%	3,149	37.4%	3,136	38.7%	-	-	-	-	1.3%
②まあ思う	3,167	38.0%	3,187	37.8%	3,161	39.0%	-	-	-	-	1.2%
③どちらともいえない	1,543	18.5%	1,413	16.8%	1,269	15.7%	-	-	-	-	-1.1%
④あまりそう思わない	466	5.6%	487	5.8%	388	4.8%	-	-	-	-	-1.0%
⑤全くそう思わない	196	2.4%	185	2.2%	151	1.9%	-	-	-	-	-0.3%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,183		9,064		8,282		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,754	33.7%	3,469	38.3%	3,295	39.8%	-	-	-	-	1.5%
②まあ思う	3,171	38.8%	3,395	37.5%	3,064	37.0%	-	-	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	1,543	18.9%	1,486	16.4%	1,325	16.0%	-	-	-	-	-0.4%
④あまりそう思わない	488	6.0%	447	4.9%	413	5.0%	-	-	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	227	2.8%	267	2.9%	185	2.2%	-	-	-	-	-0.7%

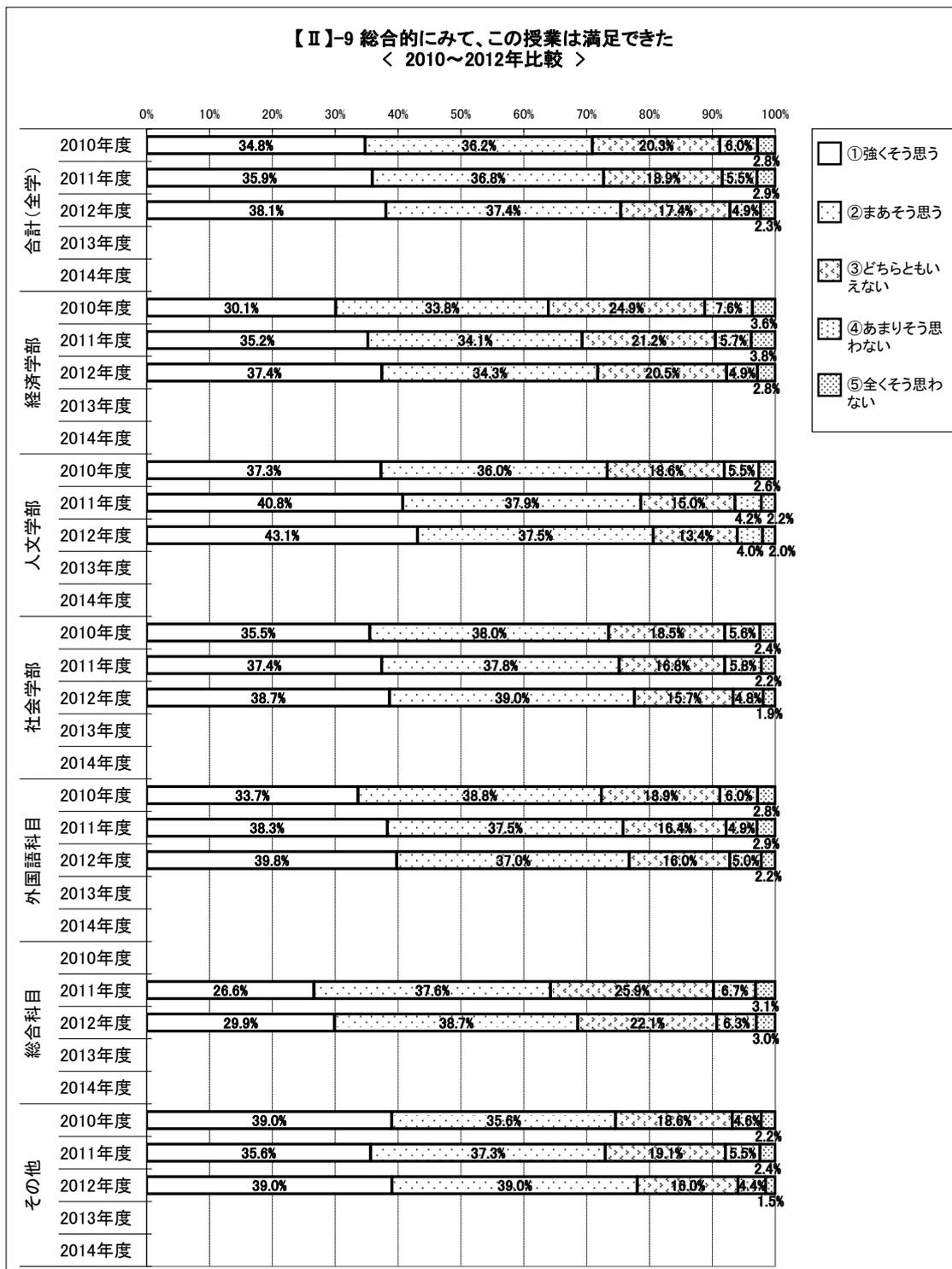
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,977		5,669		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,592	26.6%	1,694	29.9%	-	-	-	-	3.3%
②まあ思う	-	-	2,250	37.6%	2,192	38.7%	-	-	-	-	1.1%
③どちらともいえない	-	-	1,549	25.9%	1,252	22.1%	-	-	-	-	-3.8%
④あまりそう思わない	-	-	400	6.7%	359	6.3%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	-	-	186	3.1%	172	3.0%	-	-	-	-	-0.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,744		6,469		5,415		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,018	39.0%	2,301	35.6%	2,114	39.0%	-	-	-	-	3.4%
②まあ思う	2,756	35.6%	2,416	37.3%	2,112	39.0%	-	-	-	-	1.7%
③どちらともいえない	1,444	18.6%	1,237	19.1%	869	16.0%	-	-	-	-	-3.1%
④あまりそう思わない	357	4.6%	357	5.5%	239	4.4%	-	-	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	169	2.2%	158	2.4%	81	1.5%	-	-	-	-	-0.9%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-9



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」38.1%、「②まあそう思う」37.4%、「③どちらともいえない」17.4%、「④あまりそう思わない」4.9%、「⑤全くそう思わない」2.3%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+4.5%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.6%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、総合的にみてこの授業は満足できた、という意見が増加傾向にある。3年間の「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、経済学部が+7.8%、人文学部が+7.3%、合計が+4.5%となっている。その他の満足層は2011年度に-1.7%下がり、2012年度に+5.1%改善している。

【 設問Ⅱ－A1 】教科書・配布資料・視聴覚資料などは効果的に使われていた

図表Ⅱ－A1

※講義・外国語科目のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	32,794		33,780		30,693		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	12,634	38.5%	13,358	39.5%	13,021	42.4%	-	-	-	-	2.9%
②まあ思う	12,172	37.1%	12,746	37.7%	11,625	37.9%	-	-	-	-	0.2%
③どちらともいえない	5,878	17.9%	5,691	16.8%	4,572	14.9%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	1,529	4.7%	1,382	4.1%	1,080	3.5%	-	-	-	-	-0.6%
⑤全くそう思わない	581	1.8%	603	1.8%	395	1.3%	-	-	-	-	-0.5%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,304		6,352		5,570		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,156	29.5%	2,225	35.0%	2,033	36.5%	-	-	-	-	1.5%
②まあ思う	2,620	35.9%	2,227	35.1%	2,024	36.3%	-	-	-	-	1.2%
③どちらともいえない	1,759	24.1%	1,383	21.8%	1,153	20.7%	-	-	-	-	-1.1%
④あまりそう思わない	551	7.5%	329	5.2%	248	4.5%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	218	3.0%	188	3.0%	112	2.0%	-	-	-	-	-1.0%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,770		2,177		1,885		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,885	42.6%	941	43.2%	912	48.4%	-	-	-	-	5.2%
②まあ思う	2,543	37.6%	864	39.7%	676	35.9%	-	-	-	-	-3.8%
③どちらともいえない	1,000	14.8%	289	13.3%	220	11.7%	-	-	-	-	-1.6%
④あまりそう思わない	261	3.9%	57	2.6%	57	3.0%	-	-	-	-	0.4%
⑤全くそう思わない	81	1.2%	26	1.2%	20	1.1%	-	-	-	-	-0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,027		5,579		5,734		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,991	39.6%	2,057	36.9%	2,332	40.7%	-	-	-	-	3.8%
②まあ思う	1,940	38.6%	2,238	40.1%	2,320	40.5%	-	-	-	-	0.4%
③どちらともいえない	767	15.3%	872	15.6%	738	12.9%	-	-	-	-	-2.7%
④あまりそう思わない	260	5.2%	327	5.9%	282	4.9%	-	-	-	-	-1.0%
⑤全くそう思わない	69	1.4%	85	1.5%	62	1.1%	-	-	-	-	-0.4%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,014		8,903		8,167		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,502	43.7%	4,063	45.6%	3,914	47.9%	-	-	-	-	2.3%
②まあ思う	2,974	37.1%	3,269	36.7%	2,951	36.1%	-	-	-	-	-0.6%
③どちらともいえない	1,226	15.3%	1,250	14.0%	1,034	12.7%	-	-	-	-	-1.3%
④あまりそう思わない	237	3.0%	223	2.5%	194	2.4%	-	-	-	-	-0.1%
⑤全くそう思わない	75	0.9%	98	1.1%	74	0.9%	-	-	-	-	-0.2%

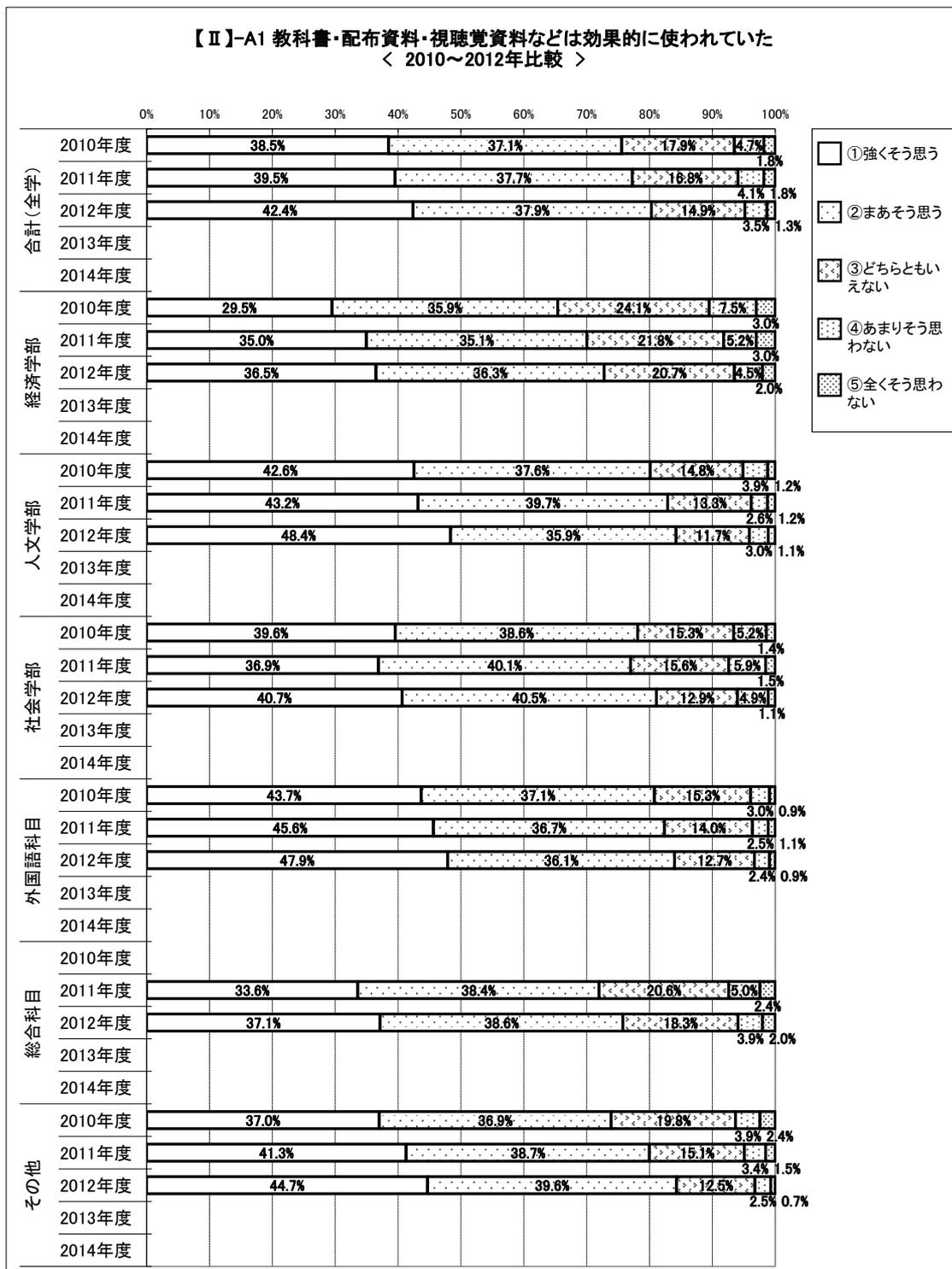
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		4,933		4,490		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,659	33.6%	1,664	37.1%	-	-	-	-	3.5%
②まあ思う	-	-	1,892	38.4%	1,735	38.6%	-	-	-	-	0.2%
③どちらともいえない	-	-	1,017	20.6%	822	18.3%	-	-	-	-	-2.3%
④あまりそう思わない	-	-	247	5.0%	177	3.9%	-	-	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	-	-	118	2.4%	92	2.0%	-	-	-	-	-0.4%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,679		5,836		4,847		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,100	37.0%	2,413	41.3%	2,166	44.7%	-	-	-	-	3.4%
②まあ思う	2,095	36.9%	2,256	38.7%	1,919	39.6%	-	-	-	-	0.9%
③どちらともいえない	1,126	19.8%	880	15.1%	605	12.5%	-	-	-	-	-2.6%
④あまりそう思わない	220	3.9%	199	3.4%	122	2.5%	-	-	-	-	-0.9%
⑤全くそう思わない	138	2.4%	88	1.5%	35	0.7%	-	-	-	-	-0.8%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-A1



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」42.4%、「②まあ思う」37.9%、「③どちらともいえない」14.9%、「④あまりそう思わない」3.5%、「⑤全くそう思わない」1.3%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+4.7%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.7%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、教科書・配布資料・視聴覚資料などは効果的に使われていた、という意見が増加傾向にある。3年間での「①強く思う+②まあ思う」満足層の変化は高い順に、そのほか+10.4%、経済学部が+7.4%、合計が+4.7%となっている。社会学部の満足層は2011年度に-1.2%下がり、2012年度に+4.2%改善している。

【 設問Ⅱ-A2 】 板書・資料などの文字は読みやすかった

図表Ⅱ-A2

※講義・外国語科目のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	32,686		33,684		30,632		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,288	31.5%	11,279	33.5%	11,248	36.7%	-	-	-	-	3.2%
②まあ思う	11,260	34.4%	12,031	35.7%	10,821	35.3%	-	-	-	-	-0.4%
③どちらともいえない	7,127	21.8%	6,710	19.9%	5,626	18.4%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	2,832	8.7%	2,542	7.5%	2,174	7.1%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	1,179	3.6%	1,122	3.3%	763	2.5%	-	-	-	-	-0.8%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,271		6,328		5,546		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,826	25.1%	1,914	30.2%	1,828	33.0%	-	-	-	-	2.8%
②まあ思う	2,246	30.9%	2,023	32.0%	1,765	31.8%	-	-	-	-	-0.2%
③どちらともいえない	1,848	25.4%	1,402	22.2%	1,273	23.0%	-	-	-	-	0.8%
④あまりそう思わない	866	11.9%	608	9.6%	465	8.4%	-	-	-	-	-1.2%
⑤全くそう思わない	485	6.7%	381	6.0%	215	3.9%	-	-	-	-	-2.1%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,747		2,170		1,886		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,322	34.4%	799	36.8%	801	42.5%	-	-	-	-	5.7%
②まあ思う	2,282	33.8%	791	36.5%	624	33.1%	-	-	-	-	-3.4%
③どちらともいえない	1,401	20.8%	377	17.4%	300	15.9%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	538	8.0%	149	6.9%	112	5.9%	-	-	-	-	-1.0%
⑤全くそう思わない	204	3.0%	54	2.5%	49	2.6%	-	-	-	-	0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,014		5,568		5,726		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,524	30.4%	1,734	31.1%	2,009	35.1%	-	-	-	-	4.0%
②まあ思う	1,803	36.0%	2,039	36.6%	2,196	38.4%	-	-	-	-	1.8%
③どちらともいえない	1,037	20.7%	1,087	19.5%	954	16.7%	-	-	-	-	-2.8%
④あまりそう思わない	513	10.2%	524	9.4%	446	7.8%	-	-	-	-	-1.6%
⑤全くそう思わない	137	2.7%	184	3.3%	121	2.1%	-	-	-	-	-1.2%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,993		8,876		8,149		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,862	35.8%	3,472	39.1%	3,422	42.0%	-	-	-	-	2.9%
②まあ思う	2,918	36.5%	3,288	37.0%	2,851	35.0%	-	-	-	-	-2.0%
③どちらともいえない	1,562	19.5%	1,593	17.9%	1,335	16.4%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	486	6.1%	383	4.3%	420	5.2%	-	-	-	-	0.9%
⑤全くそう思わない	165	2.1%	140	1.6%	121	1.5%	-	-	-	-	-0.1%

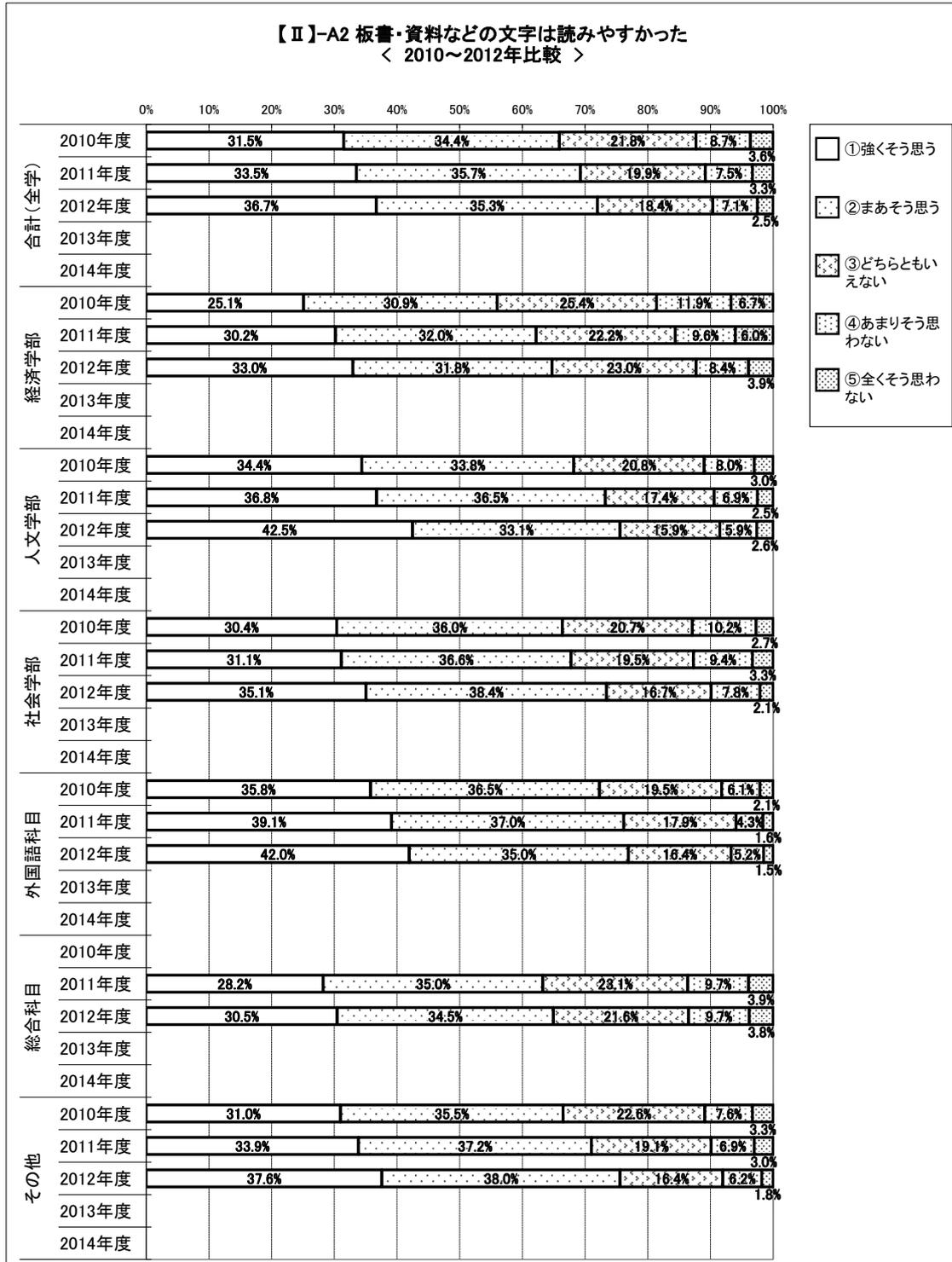
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		4,925		4,484		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,390	28.2%	1,366	30.5%	-	-	-	-	2.3%
②まあ思う	-	-	1,726	35.0%	1,545	34.5%	-	-	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	-	-	1,140	23.1%	969	21.6%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	-	-	478	9.7%	433	9.7%	-	-	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	-	-	191	3.9%	171	3.8%	-	-	-	-	-0.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	5,661		5,817		4,841		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,754	31.0%	1,970	33.9%	1,822	37.6%	-	-	-	-	3.7%
②まあ思う	2,011	35.5%	2,164	37.2%	1,840	38.0%	-	-	-	-	0.8%
③どちらともいえない	1,279	22.6%	1,111	19.1%	795	16.4%	-	-	-	-	-2.7%
④あまりそう思わない	429	7.6%	400	6.9%	298	6.2%	-	-	-	-	-0.7%
⑤全くそう思わない	188	3.3%	172	3.0%	86	1.8%	-	-	-	-	-1.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-A2



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強く思う」36.7%、「②まあ思う」35.3%、「③どちらともいえない」18.4%、「④あまりそう思わない」7.1%、「⑤全くそう思わない」2.5%という結果である。「①強く思う+②まあ思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+6.1%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-2.7%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、板書・資料などの文字は読みやすかった、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強く思う+②まあ思う」満足層の変化は高い順に、その他が+9.1%、経済学部が+8.8%、人文学部が+7.4%、となっている。

## 【設問Ⅱ-B1】教員は報告や討論の仕方について指導してくれた

図表Ⅱ-B1

※ゼミ・演習・実習のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合計(全学)										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,922		6,622		6,853		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,328	48.1%	3,214	48.5%	3,312	48.3%	-	-	-	-	-0.2%
②まあ思う	2,210	31.9%	2,160	32.6%	2,203	32.1%	-	-	-	-	-0.5%
③どちらともいえない	1,039	15.0%	936	14.1%	983	14.3%	-	-	-	-	0.2%
④あまりそう思わない	224	3.2%	209	3.2%	208	3.0%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	121	1.7%	103	1.6%	147	2.1%	-	-	-	-	0.5%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経済学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,173		2,013		1,916		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,114	51.3%	1,057	52.5%	1,007	52.6%	-	-	-	-	0.1%
②まあ思う	718	33.0%	643	31.9%	594	31.0%	-	-	-	-	-0.9%
③どちらともいえない	274	12.6%	235	11.7%	252	13.2%	-	-	-	-	1.5%
④あまりそう思わない	42	1.9%	51	2.5%	33	1.7%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	25	1.2%	27	1.3%	30	1.6%	-	-	-	-	0.3%

学部/年度	人文学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,530		2,591		2,665		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,048	41.4%	974	37.6%	1,073	40.3%	-	-	-	-	2.7%
②まあ思う	835	33.0%	894	34.5%	862	32.3%	-	-	-	-	-2.2%
③どちらともいえない	462	18.3%	532	20.5%	512	19.2%	-	-	-	-	-1.3%
④あまりそう思わない	118	4.7%	122	4.7%	129	4.8%	-	-	-	-	0.1%
⑤全くそう思わない	67	2.6%	69	2.7%	89	3.3%	-	-	-	-	0.6%

学部/年度	社会学部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	1,756		1,762		1,843		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	936	53.3%	1,043	59.2%	1,027	55.7%	-	-	-	-	-3.5%
②まあ思う	557	31.7%	545	30.9%	594	32.2%	-	-	-	-	1.3%
③どちらともいえない	193	11.0%	138	7.8%	164	8.9%	-	-	-	-	1.1%
④あまりそう思わない	55	3.1%	32	1.8%	40	2.2%	-	-	-	-	0.4%
⑤全くそう思わない	15	0.9%	4	0.2%	18	1.0%	-	-	-	-	0.8%

学部/年度	外国語科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		-		-		
選択肢	回答件数	構成比									
①強く思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※外国語科目は回答対象の授業なし

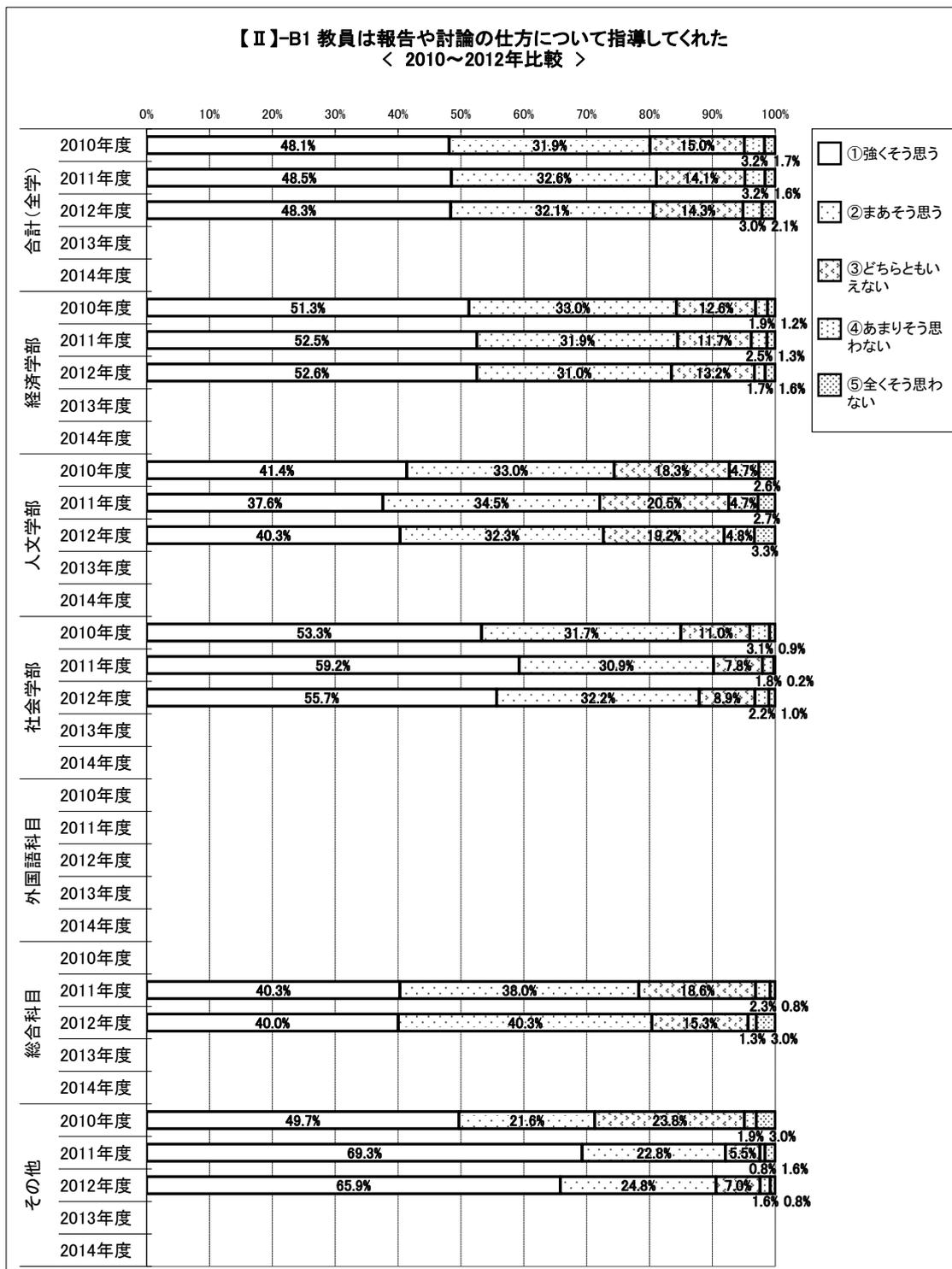
学部/年度	総合科目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		129		300		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	52	40.3%	120	40.0%	-	-	-	-	-0.3%
②まあ思う	-	-	49	38.0%	121	40.3%	-	-	-	-	2.3%
③どちらともいえない	-	-	24	18.6%	46	15.3%	-	-	-	-	-3.3%
④あまりそう思わない	-	-	3	2.3%	4	1.3%	-	-	-	-	-1.0%
⑤全くそう思わない	-	-	1	0.8%	9	3.0%	-	-	-	-	2.2%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	その他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	463		127		129		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	230	49.7%	88	69.3%	85	65.9%	-	-	-	-	-3.4%
②まあ思う	100	21.6%	29	22.8%	32	24.8%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	110	23.8%	7	5.5%	9	7.0%	-	-	-	-	1.5%
④あまりそう思わない	9	1.9%	1	0.8%	2	1.6%	-	-	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	14	3.0%	2	1.6%	1	0.8%	-	-	-	-	-0.8%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-B1



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」48.3%、「②まあそう思う」32.1%、「③どちらともいえない」14.3%、「④あまりそう思わない」3.0%、「⑤全くそう思わない」2.1%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年80.0%、2011年81.1%、2012年80.4%となっており、3年間のうちで2011年度が最も高いが、ほぼ横ばいである。「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層も3年間で+0.2%と、ほぼ横ばいである。
- 学部別で見ると、3年間で「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の評価が増加した学部は、そのほか+19.4%、社会学部が+2.9%、総合科目が+2.0%、合計が+0.4%。一方、満足層の評価が減少した学部は、人文学部が-1.8%、経済学部が-0.7%である。

【設問Ⅱ-B2】「自ら学び自ら考える」ことが楽しくなった

図表Ⅱ-B2

※ゼミ・演習・実習のみ対象

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	6,919		6,610		6,847		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,596	37.5%	2,558	38.7%	2,601	38.0%	-	-	-	-	-0.7%
②まあ思う	2,476	35.8%	2,426	36.7%	2,575	37.6%	-	-	-	-	0.9%
③どちらともいえない	1,398	20.2%	1,280	19.4%	1,268	18.5%	-	-	-	-	-0.9%
④あまりそう思わない	317	4.6%	239	3.6%	270	3.9%	-	-	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	132	1.9%	107	1.6%	133	1.9%	-	-	-	-	0.3%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,168		2,011		1,916		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	891	41.1%	885	44.0%	825	43.1%	-	-	-	-	-0.9%
②まあ思う	777	35.8%	708	35.2%	675	35.2%	-	-	-	-	0.0%
③どちらともいえない	401	18.5%	346	17.2%	329	17.2%	-	-	-	-	0.0%
④あまりそう思わない	73	3.4%	44	2.2%	58	3.0%	-	-	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	26	1.2%	28	1.4%	29	1.5%	-	-	-	-	0.1%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	2,533		2,589		2,662		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	837	33.0%	784	30.3%	825	31.0%	-	-	-	-	0.7%
②まあ思う	913	36.0%	983	38.0%	1,016	38.2%	-	-	-	-	0.2%
③どちらともいえない	570	22.5%	631	24.4%	598	22.5%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	146	5.8%	130	5.0%	141	5.3%	-	-	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	67	2.6%	61	2.4%	82	3.1%	-	-	-	-	0.7%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	1,754		1,757		1,842		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	615	35.1%	739	42.1%	735	39.9%	-	-	-	-	-2.2%
②まあ思う	683	38.9%	670	38.1%	735	39.9%	-	-	-	-	1.8%
③どちらともいえない	333	19.0%	272	15.5%	289	15.7%	-	-	-	-	0.2%
④あまりそう思わない	89	5.1%	61	3.5%	64	3.5%	-	-	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	34	1.9%	15	0.9%	19	1.0%	-	-	-	-	0.1%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		-		-		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②まあ思う	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
③どちらともいえない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④あまりそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤全くそう思わない	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※外国語科目は回答対象の授業なし

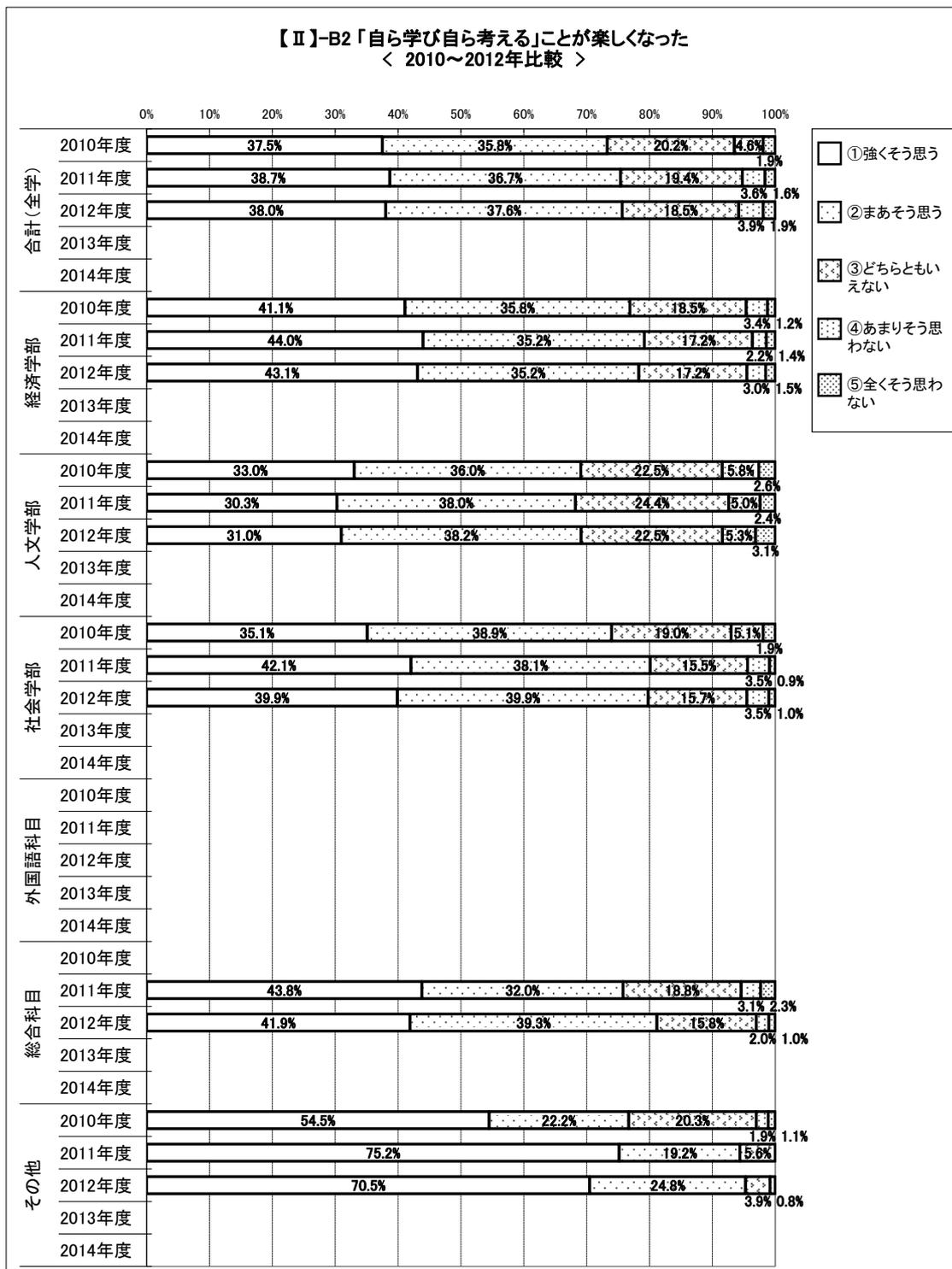
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		128		298		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	56	43.8%	125	41.9%	-	-	-	-	-1.9%
②まあ思う	-	-	41	32.0%	117	39.3%	-	-	-	-	7.3%
③どちらともいえない	-	-	24	18.8%	47	15.8%	-	-	-	-	-3.0%
④あまりそう思わない	-	-	4	3.1%	6	2.0%	-	-	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	-	-	3	2.3%	3	1.0%	-	-	-	-	-1.3%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	464		125		129		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	253	54.5%	94	75.2%	91	70.5%	-	-	-	-	-4.7%
②まあ思う	103	22.2%	24	19.2%	32	24.8%	-	-	-	-	5.6%
③どちらともいえない	94	20.3%	7	5.6%	5	3.9%	-	-	-	-	-1.7%
④あまりそう思わない	9	1.9%	0	0.0%	1	0.8%	-	-	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	5	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	-	-	-	-	0.0%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅱ-B2



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」38.0%、「②まあそう思う」37.6%、「③どちらともいえない」18.5%、「④あまりそう思わない」3.9%、「⑤全くそう思わない」1.9%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+2.3%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-0.7%と、微減している。
- 学部別で見ると、3年間での「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が+18.6%、社会学部が+5.8%、総合科目が+5.4%となっている。ただし、経済学部、社会学部の満足度は2011年度の評価が最も高い。

# 【設問Ⅲ-1】新しいものの見方に触れて、新鮮な驚きや感心があった

図表Ⅲ-1

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,848		45,193		41,278		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	13,206	28.8%	14,018	31.0%	13,490	32.7%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	17,892	39.0%	18,012	39.9%	17,035	41.3%	-	-	-	-	1.4%
③どちらともいえない	11,334	24.7%	10,253	22.7%	8,443	20.5%	-	-	-	-	-2.2%
④あまりそう思わない	2,308	5.0%	1,881	4.2%	1,530	3.7%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	1,108	2.4%	1,029	2.3%	780	1.9%	-	-	-	-	-0.4%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,715		9,722		8,649		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,554	21.8%	2,528	26.0%	2,344	27.1%	-	-	-	-	1.1%
②まあ思う	4,094	34.9%	3,518	36.2%	3,238	37.4%	-	-	-	-	1.2%
③どちらともいえない	3,773	32.2%	2,850	29.3%	2,432	28.1%	-	-	-	-	-1.2%
④あまりそう思わない	863	7.4%	488	5.0%	389	4.5%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	431	3.7%	338	3.5%	246	2.8%	-	-	-	-	-0.7%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,724		6,071		5,648		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,659	34.1%	2,137	35.2%	2,167	38.4%	-	-	-	-	3.2%
②まあ思う	4,350	40.6%	2,633	43.4%	2,443	43.3%	-	-	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	2,112	19.7%	1,063	17.5%	843	14.9%	-	-	-	-	-2.6%
④あまりそう思わない	422	3.9%	157	2.6%	127	2.2%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	181	1.7%	81	1.3%	68	1.2%	-	-	-	-	-0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,095		8,284		7,989		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,855	35.3%	3,058	36.9%	2,999	37.5%	-	-	-	-	0.6%
②まあ思う	3,443	42.5%	3,550	42.9%	3,585	44.9%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	1,357	16.8%	1,272	15.4%	1,070	13.4%	-	-	-	-	-2.0%
④あまりそう思わない	322	4.0%	317	3.8%	264	3.3%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	118	1.5%	87	1.1%	71	0.9%	-	-	-	-	-0.2%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,878		8,884		8,116		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,699	21.6%	2,351	26.5%	2,235	27.5%	-	-	-	-	1.0%
②まあ思う	3,052	38.7%	3,373	38.0%	3,233	39.8%	-	-	-	-	1.8%
③どちらともいえない	2,447	31.1%	2,437	27.4%	2,021	24.9%	-	-	-	-	-2.5%
④あまりそう思わない	447	5.7%	467	5.3%	413	5.1%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	233	3.0%	256	2.9%	214	2.6%	-	-	-	-	-0.3%

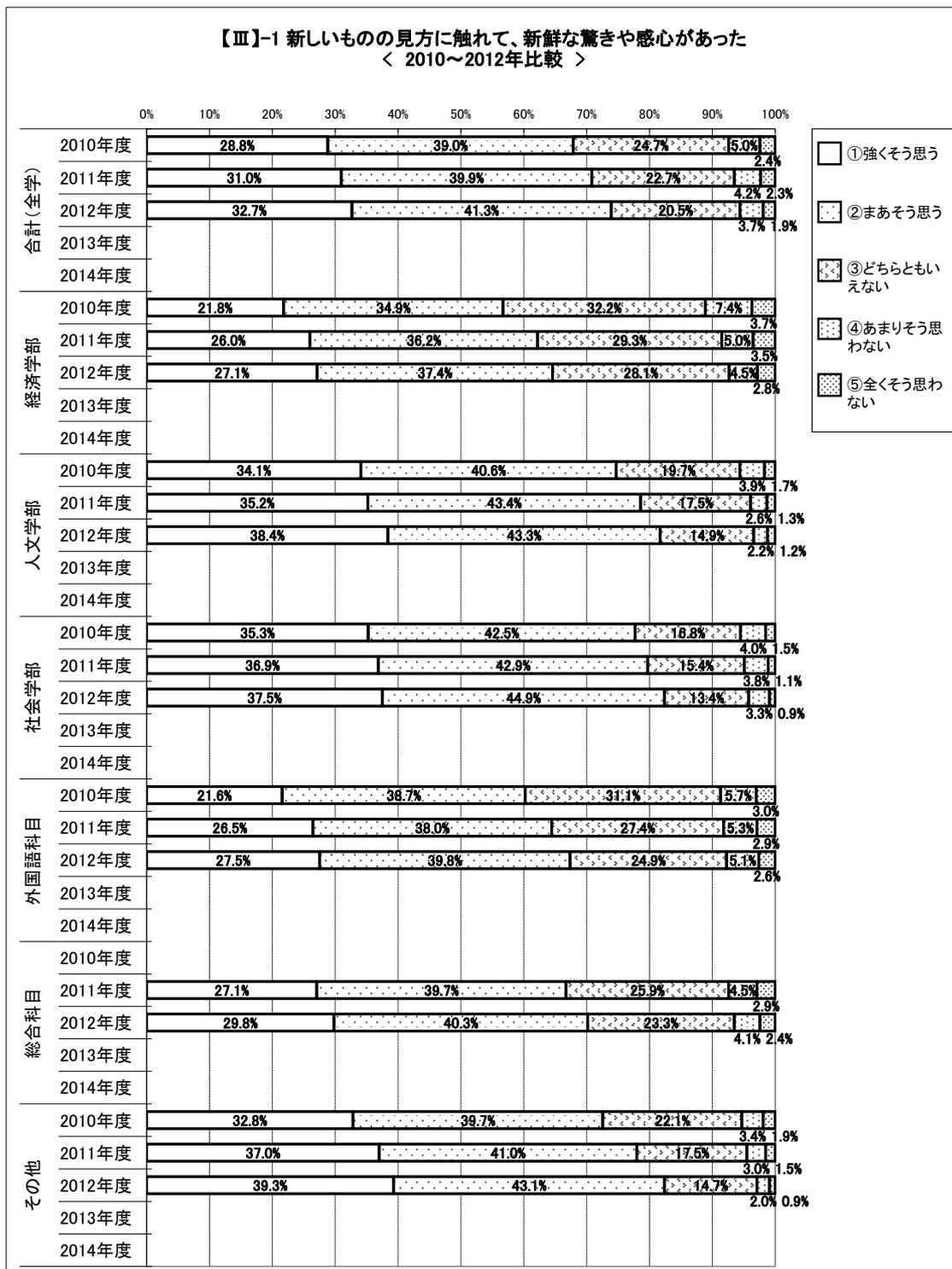
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,866		5,553		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,590	27.1%	1,655	29.8%	-	-	-	-	2.7%
②まあ思う	-	-	2,326	39.7%	2,240	40.3%	-	-	-	-	0.6%
③どちらともいえない	-	-	1,519	25.9%	1,296	23.3%	-	-	-	-	-2.6%
④あまりそう思わない	-	-	262	4.5%	228	4.1%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	-	-	169	2.9%	134	2.4%	-	-	-	-	-0.5%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,436		6,366		5,323		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,439	32.8%	2,354	37.0%	2,090	39.3%	-	-	-	-	2.3%
②まあ思う	2,953	39.7%	2,612	41.0%	2,296	43.1%	-	-	-	-	2.1%
③どちらともいえない	1,645	22.1%	1,112	17.5%	781	14.7%	-	-	-	-	-2.8%
④あまりそう思わない	254	3.4%	190	3.0%	109	2.0%	-	-	-	-	-1.0%
⑤全くそう思わない	145	1.9%	98	1.5%	47	0.9%	-	-	-	-	-0.6%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-1



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」32.7%、「②まあそう思う」41.3%、「③どちらともいえない」20.5%、「④あまりそう思わない」3.7%、「⑤全くそう思わない」1.9%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+6.2%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.8%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、新しいものの見方に触れて、新鮮な驚きや感心があった、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が9.9%、経済学部が+7.8%、人文学部・外国語科目が+7.0%、となっている。

## 【設問Ⅲ-2】社会的・歴史的出来事や文化的現象についての、背景や意味がわかった

図表Ⅲ-2

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,741		45,160		41,237		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,198	22.3%	11,164	24.7%	10,969	26.6%	-	-	-	-	1.9%
②まあ思う	15,239	33.3%	15,826	35.0%	14,988	36.3%	-	-	-	-	1.3%
③どちらともいえない	15,219	33.3%	13,622	30.2%	11,429	27.7%	-	-	-	-	-2.5%
④あまりそう思わない	3,266	7.1%	2,834	6.3%	2,463	6.0%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	1,819	4.0%	1,714	3.8%	1,388	3.4%	-	-	-	-	-0.4%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,677		9,707		8,638		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,937	16.6%	1,942	20.0%	1,917	22.2%	-	-	-	-	2.2%
②まあ思う	3,284	28.1%	2,897	29.8%	2,663	30.8%	-	-	-	-	1.0%
③どちらともいえない	4,715	40.4%	3,573	36.8%	3,012	34.9%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	1,055	9.0%	707	7.3%	607	7.0%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	686	5.9%	588	6.1%	439	5.1%	-	-	-	-	-1.0%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,711		6,069		5,640		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,285	30.7%	1,852	30.5%	1,888	33.5%	-	-	-	-	3.0%
②まあ思う	4,137	38.6%	2,467	40.6%	2,237	39.7%	-	-	-	-	-0.9%
③どちらともいえない	2,594	24.2%	1,405	23.2%	1,222	21.7%	-	-	-	-	-1.5%
④あまりそう思わない	484	4.5%	224	3.7%	185	3.3%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	211	2.0%	121	2.0%	108	1.9%	-	-	-	-	-0.1%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,081		8,283		7,981		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,036	25.2%	2,271	27.4%	2,324	29.1%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	3,155	39.0%	3,387	40.9%	3,280	41.1%	-	-	-	-	0.2%
③どちらともいえない	2,179	27.0%	1,949	23.5%	1,741	21.8%	-	-	-	-	-1.7%
④あまりそう思わない	499	6.2%	510	6.2%	476	6.0%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	212	2.6%	166	2.0%	160	2.0%	-	-	-	-	0.0%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,867		8,879		8,111		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,273	16.2%	1,794	20.2%	1,691	20.8%	-	-	-	-	0.6%
②まあ思う	2,285	29.0%	2,662	30.0%	2,599	32.0%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	3,154	40.1%	3,254	36.6%	2,803	34.6%	-	-	-	-	-2.0%
④あまりそう思わない	762	9.7%	740	8.3%	645	8.0%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	393	5.0%	429	4.8%	373	4.6%	-	-	-	-	-0.2%

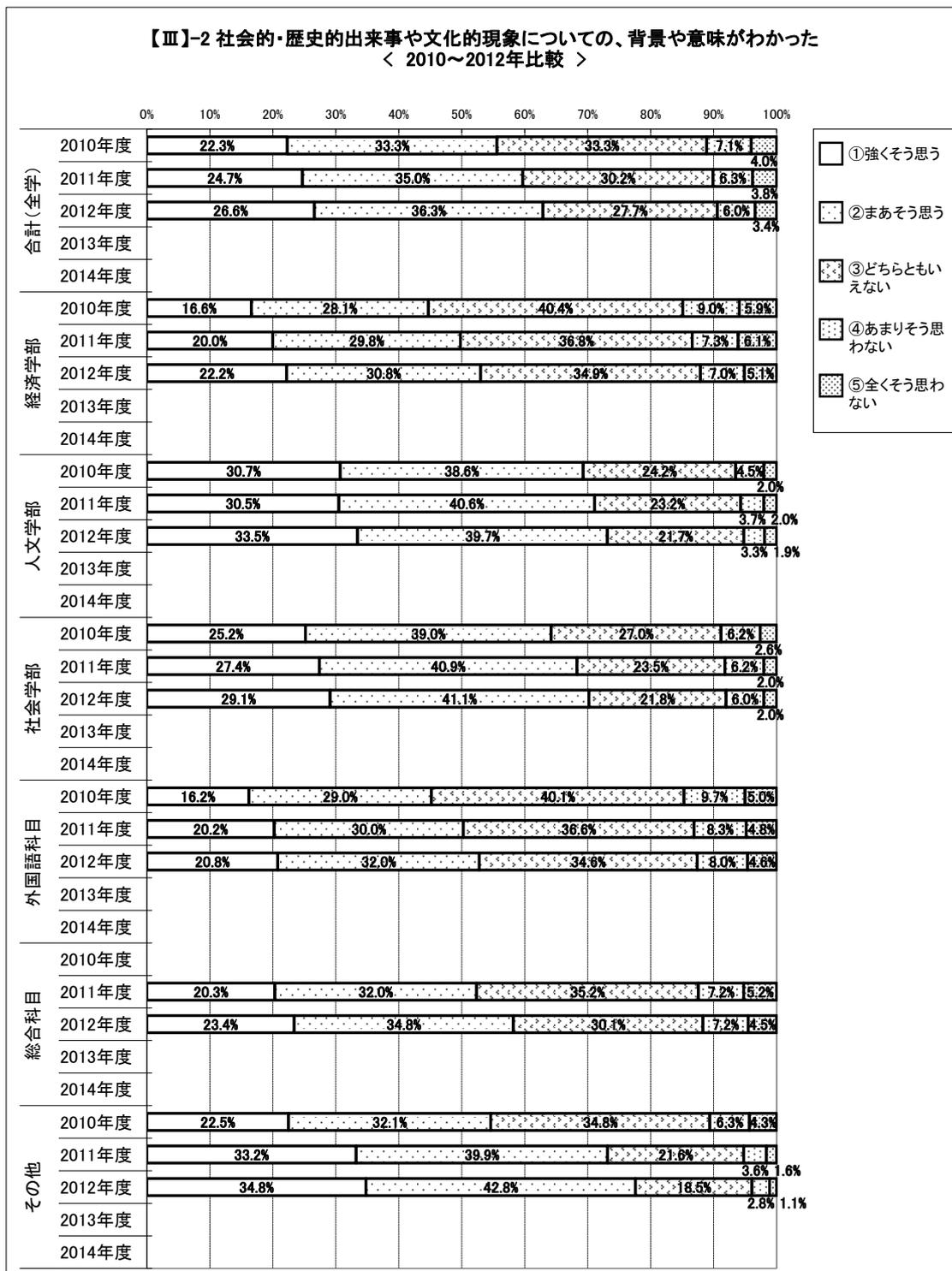
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,858		5,547		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,192	20.3%	1,299	23.4%	-	-	-	-	3.1%
②まあ思う	-	-	1,875	32.0%	1,932	34.8%	-	-	-	-	2.8%
③どちらともいえない	-	-	2,064	35.2%	1,669	30.1%	-	-	-	-	-5.1%
④あまりそう思わない	-	-	422	7.2%	400	7.2%	-	-	-	-	0.0%
⑤全くそう思わない	-	-	305	5.2%	247	4.5%	-	-	-	-	-0.7%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,405		6,364		5,320		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,667	22.5%	2,113	33.2%	1,850	34.8%	-	-	-	-	1.6%
②まあ思う	2,378	32.1%	2,538	39.9%	2,277	42.8%	-	-	-	-	2.9%
③どちらともいえない	2,577	34.8%	1,377	21.6%	982	18.5%	-	-	-	-	-3.1%
④あまりそう思わない	466	6.3%	231	3.6%	150	2.8%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	317	4.3%	105	1.6%	61	1.1%	-	-	-	-	-0.5%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-2



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」26.6%、「②まあそう思う」36.3%、「③どちらともいえない」27.7%、「④あまりそう思わない」6.0%、「⑤全くそう思わない」3.4%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+7.3%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.7%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、社会的・歴史的出来事や文化的現象についての、背景や意味がわかった、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が23.0%、経済学部が+8.3%、外国語科目が+7.6%、となっている。

【設問Ⅲ-3】自分の考えを持ち、まとめてゆく姿勢を身につけることができた

図表Ⅲ-3

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,744		45,144		41,199		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	8,825	19.3%	9,487	21.0%	9,486	23.0%	-	-	-	-	2.0%
②まあ思う	13,980	30.6%	14,313	31.7%	13,777	33.4%	-	-	-	-	1.7%
③どちらともいえない	17,334	37.9%	16,107	35.7%	13,446	32.6%	-	-	-	-	-3.1%
④あまりそう思わない	3,959	8.7%	3,546	7.9%	3,099	7.5%	-	-	-	-	-0.4%
⑤全くそう思わない	1,646	3.6%	1,691	3.7%	1,391	3.4%	-	-	-	-	-0.3%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,671		9,700		8,628		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,015	17.3%	1,985	20.5%	1,914	22.2%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	3,246	27.8%	2,848	29.4%	2,637	30.6%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	4,748	40.7%	3,670	37.8%	3,091	35.8%	-	-	-	-	-2.0%
④あまりそう思わない	1,122	9.6%	736	7.6%	630	7.3%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	540	4.6%	461	4.8%	356	4.1%	-	-	-	-	-0.7%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,704		6,067		5,638		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,333	21.8%	1,491	24.6%	1,557	27.6%	-	-	-	-	3.0%
②まあ思う	3,494	32.6%	2,275	37.5%	2,131	37.8%	-	-	-	-	0.3%
③どちらともいえない	3,749	35.0%	1,847	30.4%	1,491	26.4%	-	-	-	-	-4.0%
④あまりそう思わない	832	7.8%	313	5.2%	316	5.6%	-	-	-	-	0.4%
⑤全くそう思わない	296	2.8%	141	2.3%	143	2.5%	-	-	-	-	0.2%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,081		8,276		7,978		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,758	21.8%	1,912	23.1%	1,932	24.2%	-	-	-	-	1.1%
②まあ思う	2,807	34.7%	2,922	35.3%	2,912	36.5%	-	-	-	-	1.2%
③どちらともいえない	2,618	32.4%	2,530	30.6%	2,290	28.7%	-	-	-	-	-1.9%
④あまりそう思わない	697	8.6%	709	8.6%	648	8.1%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	201	2.5%	203	2.5%	196	2.5%	-	-	-	-	0.0%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,875		8,881		8,105		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,129	14.3%	1,598	18.0%	1,602	19.8%	-	-	-	-	1.8%
②まあ思う	2,214	28.1%	2,547	28.7%	2,463	30.4%	-	-	-	-	1.7%
③どちらともいえない	3,449	43.8%	3,574	40.2%	3,031	37.4%	-	-	-	-	-2.8%
④あまりそう思わない	755	9.6%	757	8.5%	664	8.2%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	328	4.2%	405	4.6%	345	4.3%	-	-	-	-	-0.3%

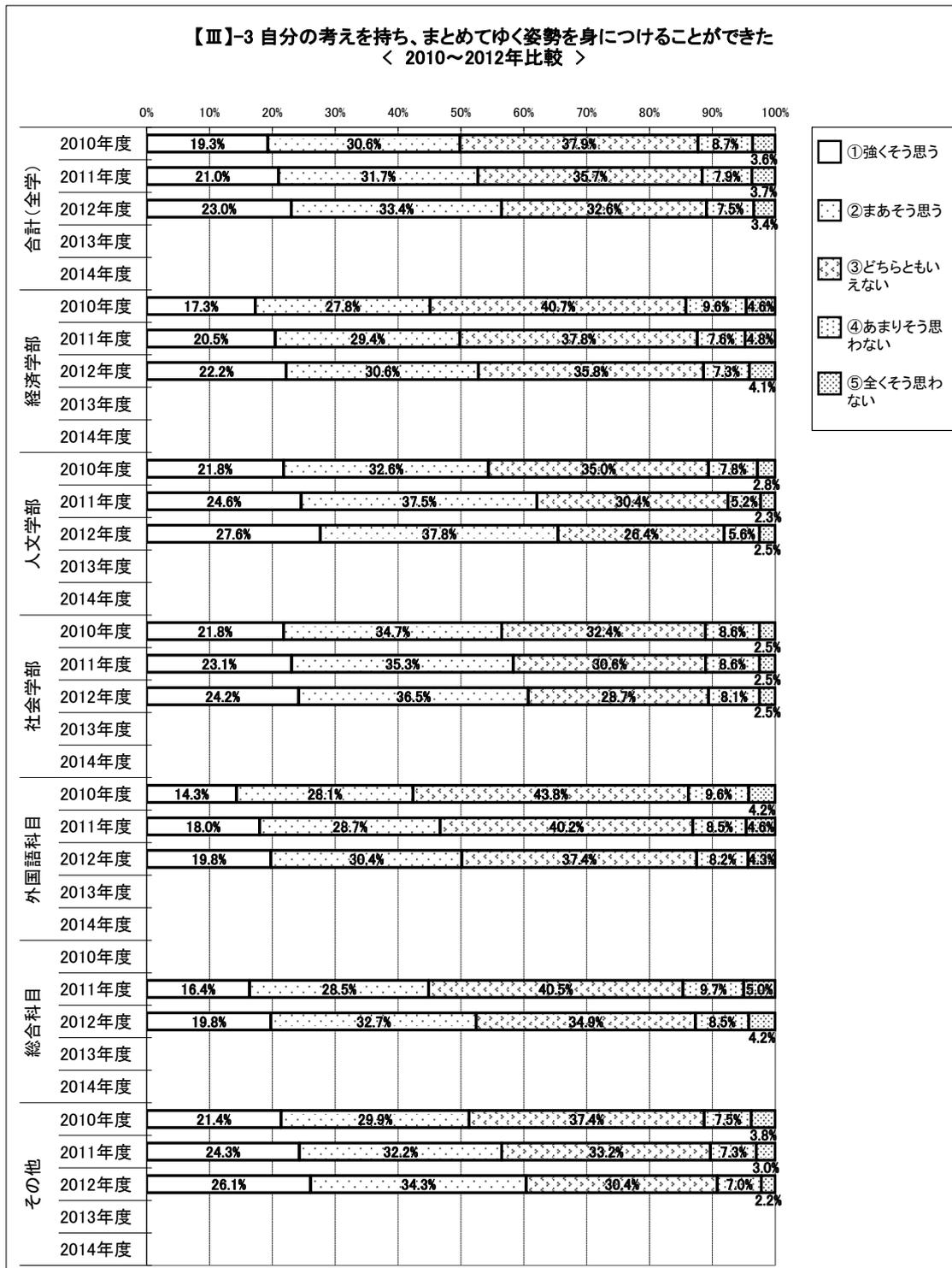
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,863		5,537		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	959	16.4%	1,094	19.8%	-	-	-	-	3.4%
②まあ思う	-	-	1,671	28.5%	1,811	32.7%	-	-	-	-	4.2%
③どちらともいえない	-	-	2,375	40.5%	1,930	34.9%	-	-	-	-	-5.6%
④あまりそう思わない	-	-	567	9.7%	469	8.5%	-	-	-	-	-1.2%
⑤全くそう思わない	-	-	291	5.0%	233	4.2%	-	-	-	-	-0.8%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,413		6,357		5,313		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,590	21.4%	1,542	24.3%	1,387	26.1%	-	-	-	-	1.8%
②まあ思う	2,219	29.9%	2,050	32.2%	1,823	34.3%	-	-	-	-	2.1%
③どちらともいえない	2,770	37.4%	2,111	33.2%	1,613	30.4%	-	-	-	-	-2.8%
④あまりそう思わない	553	7.5%	464	7.3%	372	7.0%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	281	3.8%	190	3.0%	118	2.2%	-	-	-	-	-0.8%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-3



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」23.0%、「②まあそう思う」33.4%、「③どちらともいえない」32.6%、「④あまりそう思わない」7.5%、「⑤全くそう思わない」3.4%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+6.5%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.4%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、自分の考えを持ち、まとめてゆく姿勢を見につけることができた、という意見が増加傾向にある。3年間での「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、人文学部が11.0%、その他が+9.1%、外国語科目が+7.8%、となっている。

# 【 設問Ⅲ－４ 】 学問の奥深さを実感した

図表Ⅲ－４

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数(無回答・エラーを除く)を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計 ( 全 学 )										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,757		45,151		41,208		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	10,746	23.5%	11,570	25.6%	11,262	27.3%	-	-	-	-	1.7%
②まあ思う	15,190	33.2%	15,580	34.5%	14,620	35.5%	-	-	-	-	1.0%
③どちらともいえない	15,292	33.4%	13,917	30.8%	11,885	28.8%	-	-	-	-	-2.0%
④あまりそう思わない	3,104	6.8%	2,661	5.9%	2,365	5.7%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	1,425	3.1%	1,423	3.2%	1,076	2.6%	-	-	-	-	-0.6%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,683		9,700		8,625		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,358	20.2%	2,310	23.8%	2,208	25.6%	-	-	-	-	1.8%
②まあ思う	3,570	30.6%	3,124	32.2%	2,765	32.1%	-	-	-	-	-0.1%
③どちらともいえない	4,358	37.3%	3,280	33.8%	2,870	33.3%	-	-	-	-	-0.5%
④あまりそう思わない	928	7.9%	570	5.9%	483	5.6%	-	-	-	-	-0.3%
⑤全くそう思わない	469	4.0%	416	4.3%	299	3.5%	-	-	-	-	-0.8%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,706		6,067		5,645		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	3,013	28.1%	1,833	30.2%	1,890	33.5%	-	-	-	-	3.3%
②まあ思う	3,891	36.3%	2,313	38.1%	2,160	38.3%	-	-	-	-	0.2%
③どちらともいえない	2,989	27.9%	1,591	26.2%	1,274	22.6%	-	-	-	-	-3.6%
④あまりそう思わない	579	5.4%	226	3.7%	225	4.0%	-	-	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	234	2.2%	104	1.7%	96	1.7%	-	-	-	-	0.0%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,078		8,277		7,976		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,100	26.0%	2,355	28.5%	2,333	29.3%	-	-	-	-	0.8%
②まあ思う	2,930	36.3%	3,169	38.3%	3,091	38.8%	-	-	-	-	0.5%
③どちらともいえない	2,347	29.1%	2,106	25.4%	1,970	24.7%	-	-	-	-	-0.7%
④あまりそう思わない	512	6.3%	488	5.9%	434	5.4%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	189	2.3%	159	1.9%	148	1.9%	-	-	-	-	0.0%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,880		8,882		8,108		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,413	17.9%	1,905	21.4%	1,851	22.8%	-	-	-	-	1.4%
②まあ思う	2,481	31.5%	2,817	31.7%	2,637	32.5%	-	-	-	-	0.8%
③どちらともいえない	3,062	38.9%	3,189	35.9%	2,727	33.6%	-	-	-	-	-2.3%
④あまりそう思わない	630	8.0%	620	7.0%	608	7.5%	-	-	-	-	0.5%
⑤全くそう思わない	294	3.7%	351	4.0%	285	3.5%	-	-	-	-	-0.5%

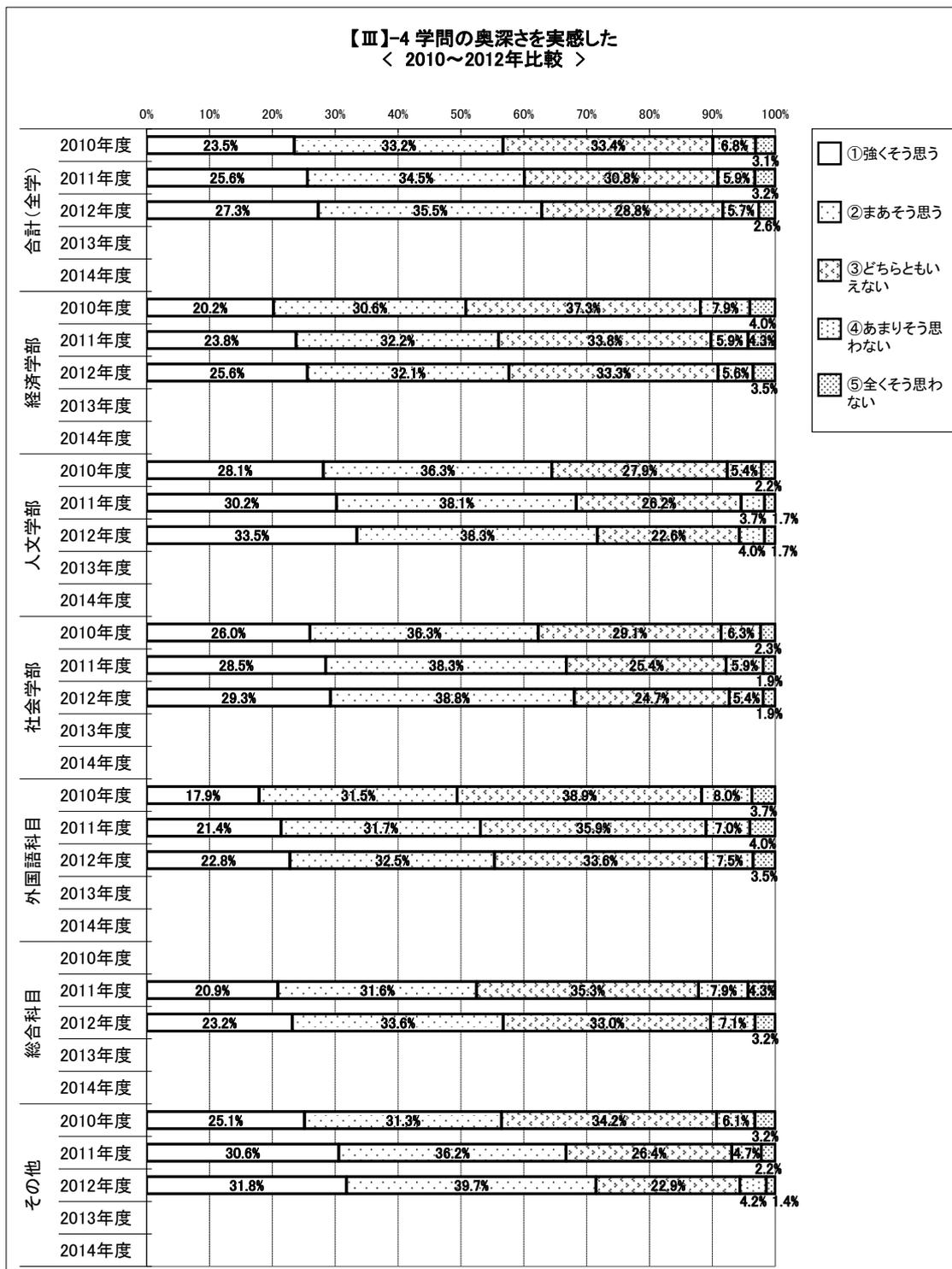
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,865		5,538		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	1,224	20.9%	1,287	23.2%	-	-	-	-	2.3%
②まあ思う	-	-	1,853	31.6%	1,858	33.6%	-	-	-	-	2.0%
③どちらともいえない	-	-	2,072	35.3%	1,827	33.0%	-	-	-	-	-2.3%
④あまりそう思わない	-	-	461	7.9%	391	7.1%	-	-	-	-	-0.8%
⑤全くそう思わない	-	-	255	4.3%	175	3.2%	-	-	-	-	-1.1%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,410		6,360		5,316		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,862	25.1%	1,943	30.6%	1,693	31.8%	-	-	-	-	1.2%
②まあ思う	2,318	31.3%	2,304	36.2%	2,109	39.7%	-	-	-	-	3.5%
③どちらともいえない	2,536	34.2%	1,679	26.4%	1,217	22.9%	-	-	-	-	-3.5%
④あまりそう思わない	455	6.1%	296	4.7%	224	4.2%	-	-	-	-	-0.5%
⑤全くそう思わない	239	3.2%	138	2.2%	73	1.4%	-	-	-	-	-0.8%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

図表Ⅲ-4



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」27.3%、「②まあそう思う」35.5%、「③どちらともいえない」28.8%、「④あまりそう思わない」5.7%、「⑤全くそう思わない」2.6%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+6.1%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-1.6%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、学問の奥深さを実感した、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が15.1%、人文学部が+7.4%、経済学部が+6.9%となっている。

【設問Ⅲ-5】授業外の時間で、授業に関連する（紹介された）本・映像・絵画などに触れてみた

図表Ⅲ-5

※授業コードの本籍で科目を分類。「構成比」は、アンケート回収件数（無回答・エラーを除く）を全数として算出。「構成比の増減」が正の場合、セルを網掛けで表示。

学部/年度	合 計（ 全 学 ）										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	45,676		45,113		41,188		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	7,591	16.6%	8,315	18.4%	7,996	19.4%	-	-	-	-	1.0%
②まあ思う	9,820	21.5%	10,432	23.1%	10,146	24.6%	-	-	-	-	1.5%
③どちらともいえない	16,115	35.3%	15,278	33.9%	13,222	32.1%	-	-	-	-	-1.8%
④あまりそう思わない	6,213	13.6%	5,421	12.0%	4,859	11.8%	-	-	-	-	-0.2%
⑤全くそう思わない	5,937	13.0%	5,667	12.6%	4,965	12.1%	-	-	-	-	-0.5%

※2013年、2014年は実施前のため空欄

学部/年度	経 済 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	11,649		9,688		8,620		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,611	13.8%	1,662	17.2%	1,622	18.8%	-	-	-	-	1.6%
②まあ思う	2,171	18.6%	2,070	21.4%	1,849	21.5%	-	-	-	-	0.1%
③どちらともいえない	4,456	38.3%	3,482	35.9%	3,118	36.2%	-	-	-	-	0.3%
④あまりそう思わない	1,649	14.2%	1,088	11.2%	852	9.9%	-	-	-	-	-1.3%
⑤全くそう思わない	1,762	15.1%	1,386	14.3%	1,179	13.7%	-	-	-	-	-0.6%

学部/年度	人 文 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	10,680		6,062		5,638		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	2,267	21.2%	1,322	21.8%	1,366	24.2%	-	-	-	-	2.4%
②まあ思う	2,791	26.1%	1,739	28.7%	1,704	30.2%	-	-	-	-	1.5%
③どちらともいえない	3,380	31.6%	1,911	31.5%	1,594	28.3%	-	-	-	-	-3.2%
④あまりそう思わない	1,273	11.9%	577	9.5%	551	9.8%	-	-	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	969	9.1%	513	8.5%	423	7.5%	-	-	-	-	-1.0%

学部/年度	社 会 学 部										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	8,072		8,277		7,973		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,323	16.4%	1,557	18.8%	1,495	18.8%	-	-	-	-	0.0%
②まあ思う	1,835	22.7%	2,007	24.2%	2,126	26.7%	-	-	-	-	2.5%
③どちらともいえない	2,547	31.6%	2,453	29.6%	2,294	28.8%	-	-	-	-	-0.8%
④あまりそう思わない	1,265	15.7%	1,197	14.5%	1,068	13.4%	-	-	-	-	-1.1%
⑤全くそう思わない	1,102	13.7%	1,063	12.8%	990	12.4%	-	-	-	-	-0.4%

学部/年度	外 国 語 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,870		8,867		8,104		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,053	13.4%	1,513	17.1%	1,437	17.7%	-	-	-	-	0.6%
②まあ思う	1,571	20.0%	1,911	21.6%	1,845	22.8%	-	-	-	-	1.2%
③どちらともいえない	3,091	39.3%	3,298	37.2%	2,831	34.9%	-	-	-	-	-2.3%
④あまりそう思わない	1,082	13.7%	1,044	11.8%	981	12.1%	-	-	-	-	0.3%
⑤全くそう思わない	1,073	13.6%	1,101	12.4%	1,010	12.5%	-	-	-	-	0.1%

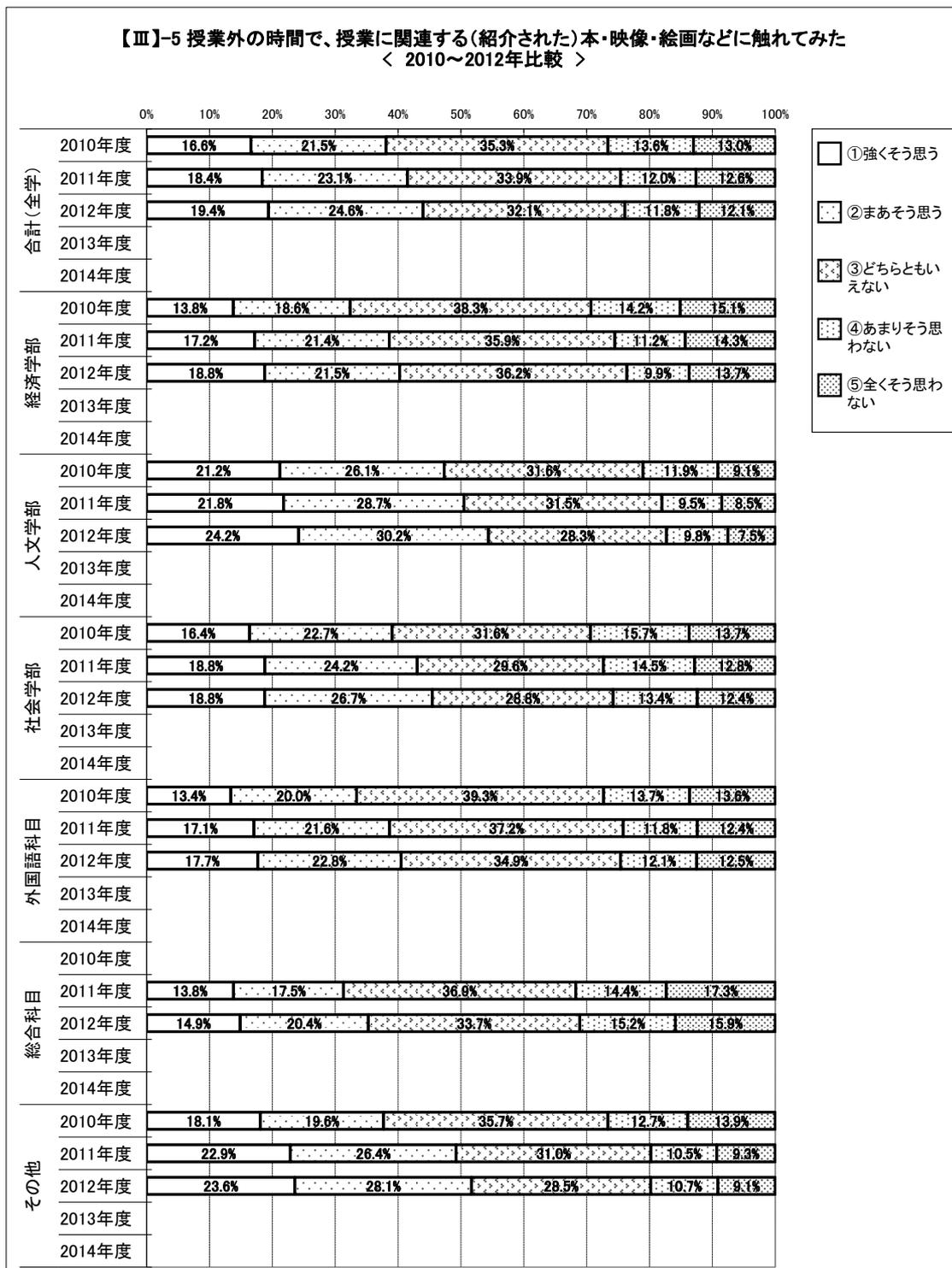
学部/年度	総 合 科 目										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	-		5,864		5,539		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	-	-	808	13.8%	823	14.9%	-	-	-	-	1.1%
②まあ思う	-	-	1,029	17.5%	1,128	20.4%	-	-	-	-	2.9%
③どちらともいえない	-	-	2,166	36.9%	1,868	33.7%	-	-	-	-	-3.2%
④あまりそう思わない	-	-	845	14.4%	840	15.2%	-	-	-	-	0.8%
⑤全くそう思わない	-	-	1,016	17.3%	880	15.9%	-	-	-	-	-1.4%

※総合科目は2011年度より設定

学部/年度	そ の 他										構成比の増減 (2012-2011)
	2010年度		2011年度		2012年度		2013年度		2014年度		
アンケート回収件数	7,405		6,355		5,314		-		-		
選択肢	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	回答件数	構成比	
①強く思う	1,337	18.1%	1,453	22.9%	1,253	23.6%	-	-	-	-	0.7%
②まあ思う	1,452	19.6%	1,676	26.4%	1,494	28.1%	-	-	-	-	1.7%
③どちらともいえない	2,641	35.7%	1,968	31.0%	1,517	28.5%	-	-	-	-	-2.5%
④あまりそう思わない	944	12.7%	670	10.5%	567	10.7%	-	-	-	-	0.2%
⑤全くそう思わない	1,031	13.9%	588	9.3%	483	9.1%	-	-	-	-	-0.2%

※その他は教職・学芸員科目、国際センター関連科目、一部の基礎科目

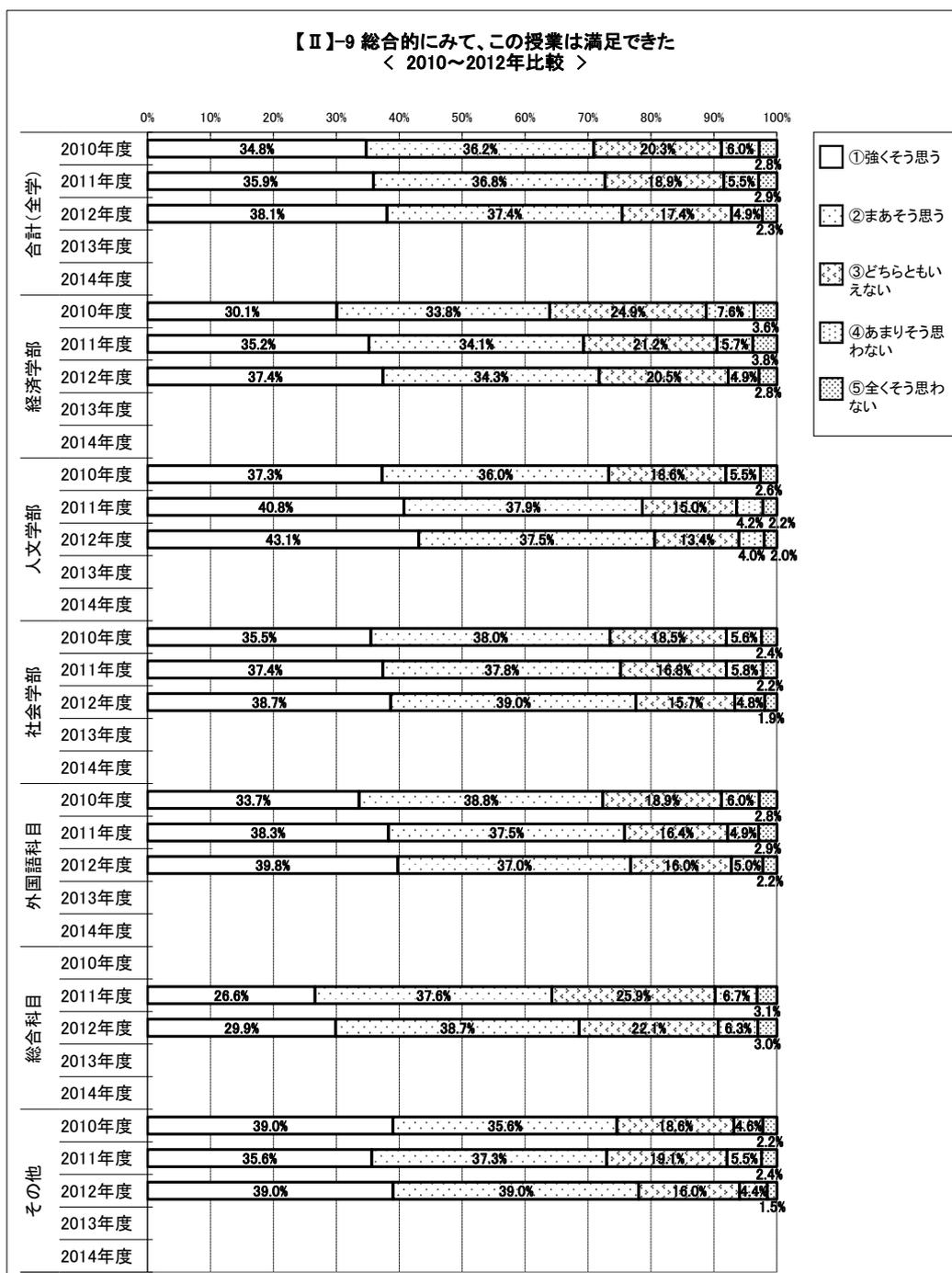
図表Ⅲ-5



- 2012年度の全学部結果を見ると、「①強くそう思う」19.4%、「②まあそう思う」24.6%、「③どちらともいえない」32.1%、「④あまりそう思わない」11.8%、「⑤全くそう思わない」12.1%という結果である。「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層は2010年度から増加が続いていて、3年間で+5.9%となっている。一方、「④あまりそう思わない+⑤全くそう思わない」不満層は3年間で-2.7%と、減少している。
- 学部別でも同様の傾向が見られ、授業外の時間で授業に関連する(紹介された)本・映像・絵画などに触れてみた、という意見が増加傾向にある。3年間で「①強くそう思う+②まあそう思う」満足層の変化は高い順に、その他が14.0%、経済学部が+7.9%、人文学部・外国語科目が+7.1%、となっている。

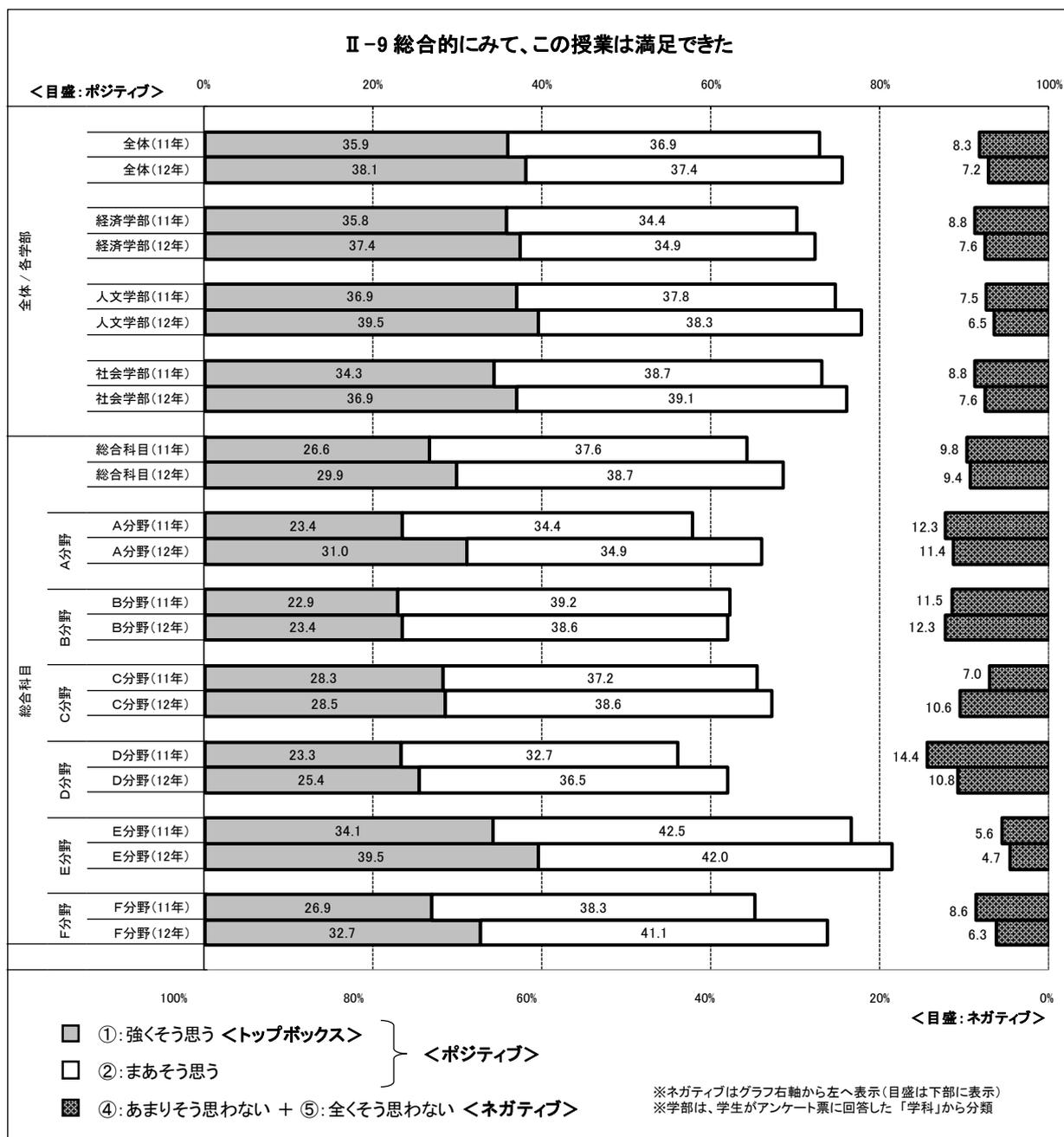
### 3. アンケート結果の分析

- ・ 設問別集計結果を2010年～2012年の3年間で見ると、全体として、満足層（①：強く思う＋②：まあ思う）は全学、各学部とも増加が続いている傾向が見られる。
- ・ 例を挙げると、「総合満足度（設問【Ⅱ-9】）」では全学部の満足層が3年間で+4.5%、学部別では高い順に、経済学部が+7.8%、人文学部が+7.3%、総合科目が+4.4%となっている。
- ・ 一方「授業の出席率（設問【Ⅰ-4】）」については、全学部で「①ほぼ毎回出席した」割合は3年間で-1.4%減少している。学部別でも同様に、3年間で-1%～-4%程度減少している（人文学部のみ、+0.7%）。
- ・ また「教員の指導（設問【Ⅱ-B1】）」、「自発的学習の喚起（設問【Ⅱ-B2】）」では、年度・学部によって満足層の割合にばらつきがある。



## 【 <総合科目> 総合満足度（クロス分析） 】

選択肢①～⑤から以下3軸を作成。設問【Ⅱ】満足度項目について、「全体／各学部」と「総合科目（分野別）」の比較を行った。



- 総合科目の「総合満足度（設問【Ⅱ-9】）」のトップボックス評価は、全体・各学部より10%程度低いですが、分野別で見ると12年度E分野のトップボックスは39.5%であり、全体より高く、12年度の人文学部と同値である。また、総合科目全体、全ての分野で11年度より12年度のトップボックスが高くなっている。ポジティブはB分野を除き、11年度より12年度が高い。
- 11年、12年度ともに分野別でネガティブが10%を超えるのは、A分野、B分野、D分野である。

## 【 <全学> 総合満足度（重回帰分析） 】

・ 共通設問評価項目（設問Ⅱ）の「総合満足度（設問Ⅱ-9）」のトップボックス評価（＝強く思う）に寄与する要因を他の評価項目から探り当てるため、重回帰分析を行った。

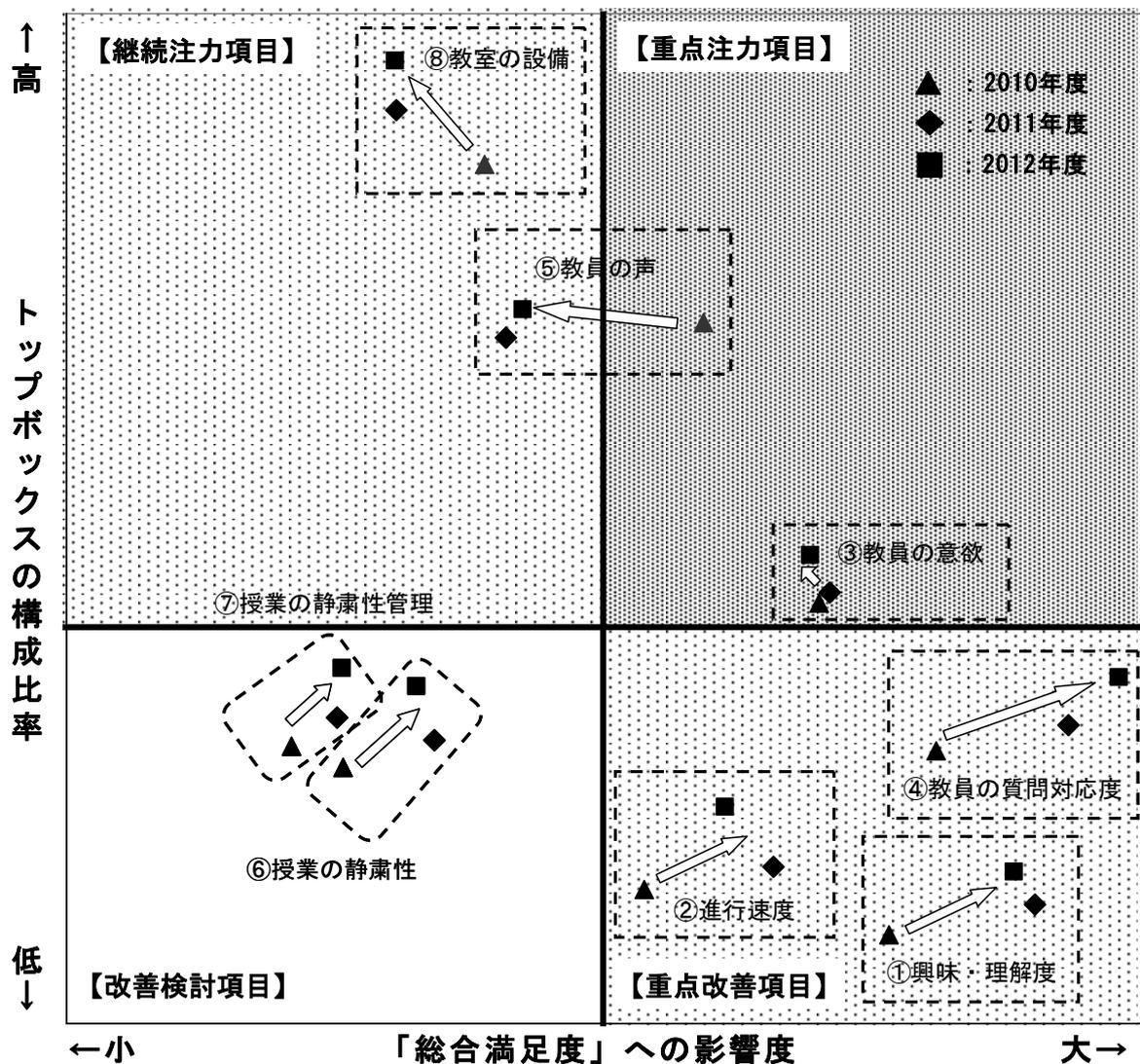
※ 手法：「総合満足度」を目的変数とし、他の評価項目（設問Ⅱ-1～8）を説明変数とする

《重点注力項目》「総合満足度」への影響度が大きくトップボックスの構成比率が高い

《継続注力項目》「総合満足度」への影響度は小さいがトップボックスの構成比率が高い

《改善検討項目》「総合満足度」への影響度は小さいがトップボックスの構成比率が低い

《重点改善項目》「総合満足度」への影響度が大きくトップボックスの構成比率が低い



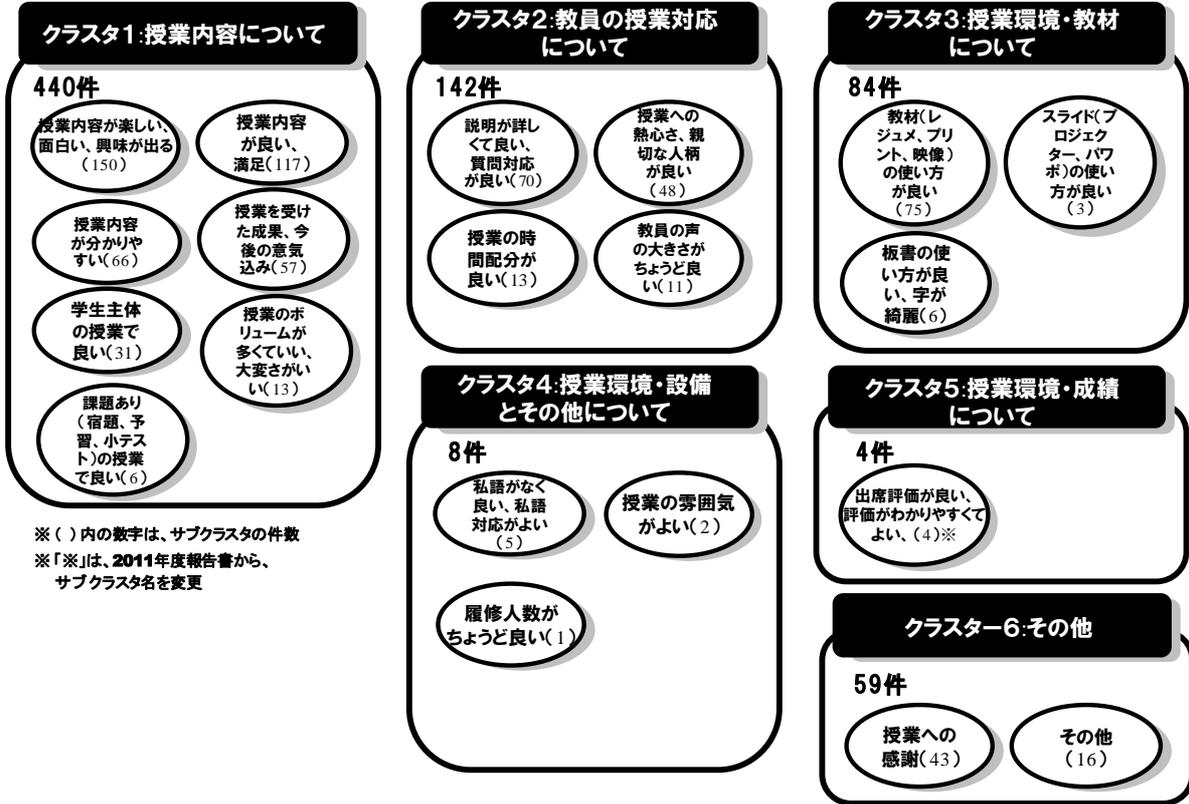
- ・ 2010～2012年度の3年間で、全体として評価（トップボックスの構成比率）は改善している。
- ・ 【重点改善項目】にある「④教員の質問対応度」「①興味・理解度」「②進行速度」のうち、「総合満足度」への影響度について3年間上昇が続いているのは「④教員の質問対応度」。
- ・ 3年間【重点注力項目】となっているのは「③教員の意欲」で、項目そのものの評価が高く、「総合満足度」への寄与も高い。

## 【 <全学> 自由記述分析 (テキストマイニング) 】

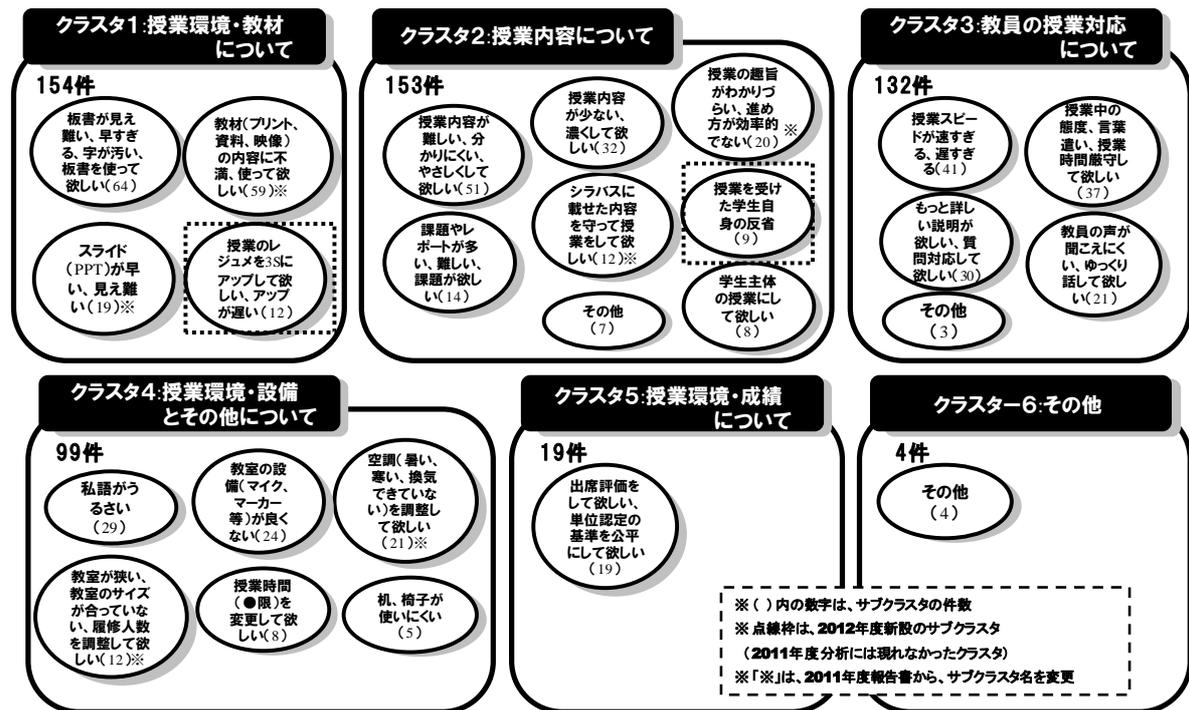
設問【IV】について、回答ありの1,000件をランダムに抽出し、分析を実施。

「良かった点(計737件)」、「悪かった点・改善を要する点(計561件)」それぞれの意見を整理し、クラスタマップによる意見内容の把握と、グラフによる経年比較を行った。

### ■ クラスタ・マップ「良かった点(計737件)」



### ■ クラスタ・マップ「悪かった点・改善を要する点(計561件)」



## (1) 「授業内容について」 クラスタ

(左：良かった点、右：悪かった点・改善を要する点)



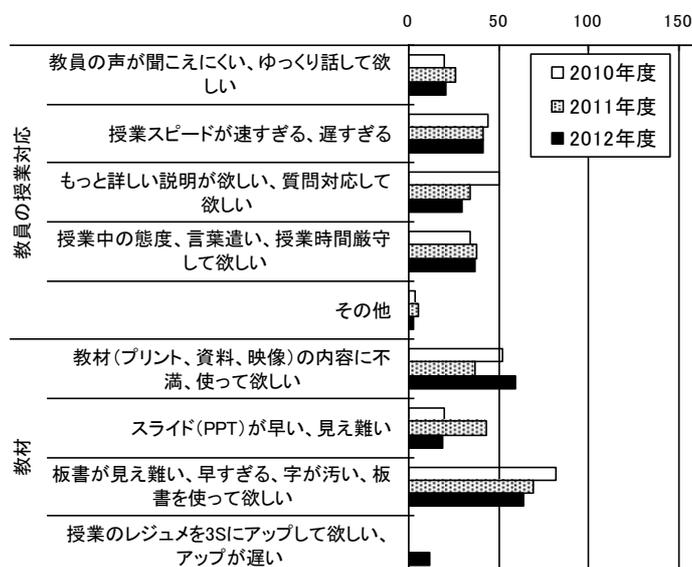
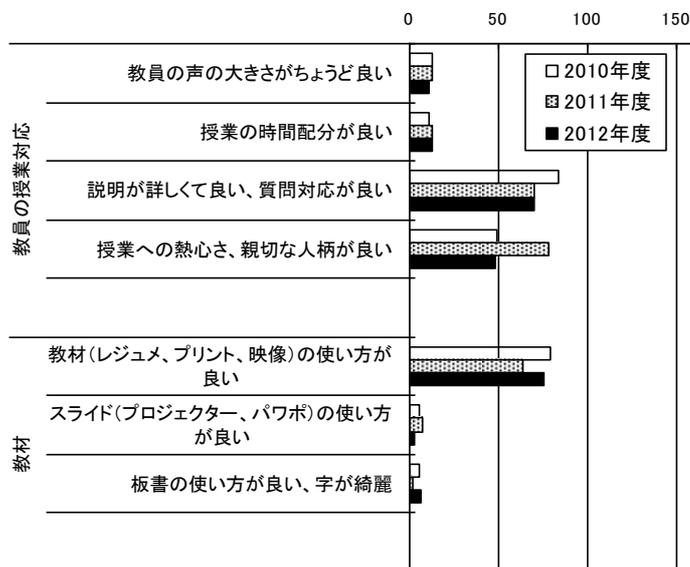
・2010年度～2012年度の3年間で比較すると、＜良かった点＞の意見が増えているのは、「授業内容が楽しい、面白い、興味が出る」、「授業内容が分かりやすい」、「授業を受けた成果、今後の意気込み」。＜悪かった点・改善を要する点＞の意見が増えているのは「授業内容が難しい、分かりにくい、やさしくして欲しい」、「授業内容が少ない、濃くして欲しい」。

・＜悪かった点・改善を要する点＞では、12年度に「授業を受けた学生自身の反省」についての意見群(サブクラスタ)を新設。遅刻、予習復習、居眠りなどについての素直な反省が述べられている。

・「学生主体の授業」については＜悪かった点・改善を要する点＞より＜良かった点＞として評価されている。

## (2) 「教員の授業対応について」、「授業環境・教材について」 クラスタ

(左：良かった点、右：悪かった点・改善を要する点)



【 教員の授業対応について 】 クラスタ

・2010 年度～2012 年度の 3 年間で比較すると、＜良かった点＞の意見が増加している項目はなく、「授業への熱心さ、親切な人柄が良い」は 2011 年から 2012 年で 6 割程度に減少している。＜悪かった点・改善を要する点＞では、「もっと詳しい説明が欲しい、質問対応して欲しい」の意見が減少している。

・教員の声や授業スピードについては、＜良かった点＞より＜悪かった点・改善を要する点＞として挙げられている。

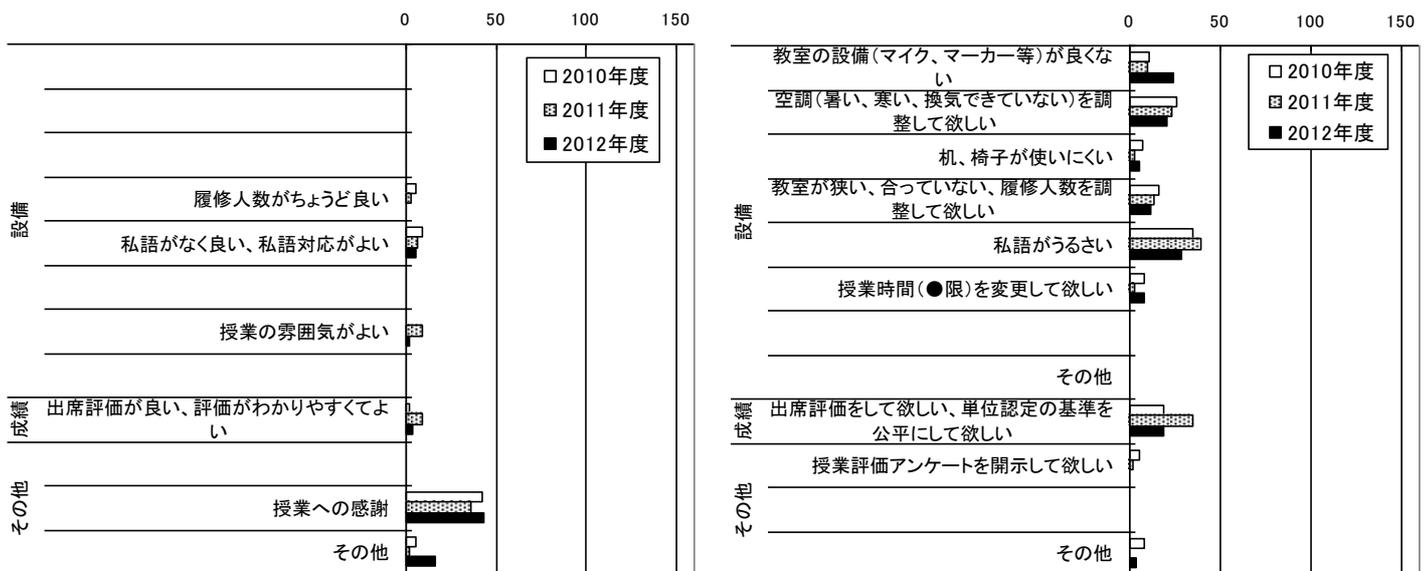
【 授業環境・教材について 】 クラスタ

・2010 年度～2012 年度の 3 年間で比較すると、＜悪かった点・改善を要する点＞で意見が減少しているのが、「板書が見え難い、早すぎる、字が汚い、板書を使って欲しい」。

・＜悪かった点・改善点＞で、12 年度に「授業のレジュメを 3S にアップして欲しい、アップが遅い」についての意見群（サブクラスタ）を新設（2011 年度サブクラスタ「スライド（PPT）が早い、見え難い、3S にデータを入れて欲しい」から分割）。3S での授業のレジュメ配布機能の活用についての要望が高まっている。

(3) 「授業環境・設備について」、「授業環境・成績について」、「その他」クラスタ

(左：良かった点、右：悪かった点・改善を要する点)



【 授業環境・設備について 】 クラスタ

・2010 年度～2012 年度の 3 年間で比較すると、＜悪かった点・改善を要する点＞で「教室の設備（マイク、マーカー等）が良くない」の意見が増加している。「私語がうるさい」は 2011 年度より減少しているが、2012 年度の授業環境・設備についての意見の中では最も多い改善要望である。

【 授業環境・成績について 】 クラスタ

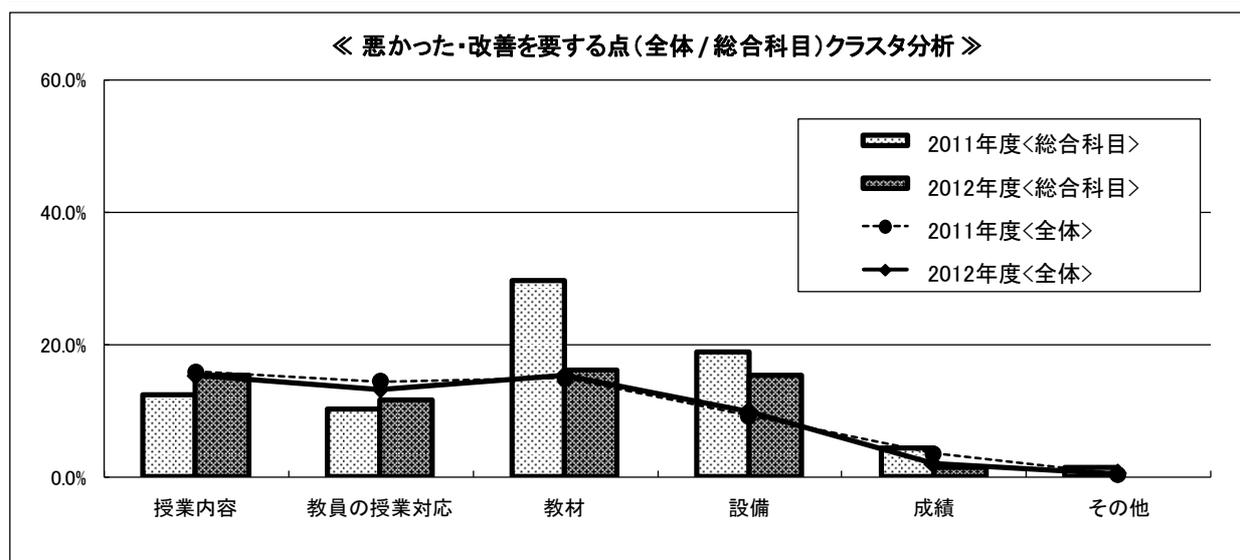
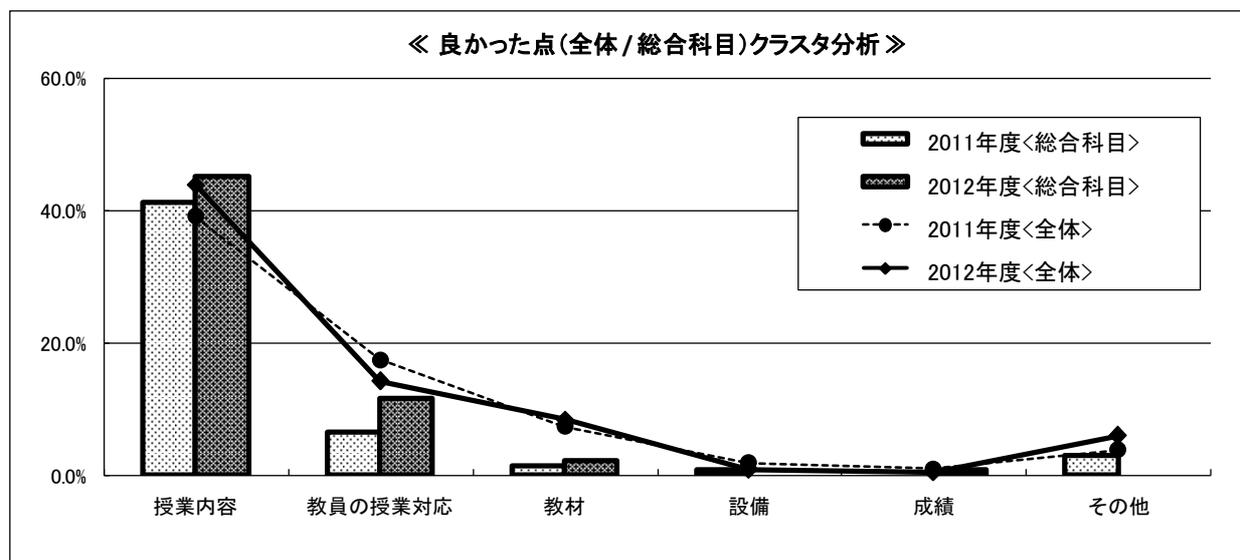
・2010 年度～2012 年度の 3 年間で比較すると、2011 年度に＜悪かった点・改善を要する点＞として意見が多く挙げた「出席評価をして欲しい、単位認定の基準を公平にして欲しい」が、2012 年度では減少し、2010 年と同じ件数に戻っている。

【 その他 】 クラスタ

・2010 年度～2012 年度の 3 年間で比較すると、＜悪かった点・改善を要する点＞として 2010 年、2011 年に意見が挙げた「授業評価アンケートを開示して欲しい」が、2012 年度で意見が挙げられていない。

## 【 <総合科目> 自由記述分析（テキストマイニング） 】

設問【IV】について、回答ありの1,000件をランダムに抽出し、全学のテキストマイニングを実施。うち、総合科目での回答（2011年度138件、2012年度137件）を抽出し、全学との比較を行った。



### <良かった点>

総合科目の意見が全体に比べて5ポイント以上差が出ていたクラスは、  
2011年度「教員の授業対応(-10.9%)」、2012年度「教材(-6.2%)」、2011年度「教材(-5.9%)」。

### <悪かった点・改善を要する点>

総合科目の意見が全体に比べて5ポイント以上差が出ていたクラスは、  
2011年度「教材(+14.8%)」、2011年度「設備(+9.6%)」、2012年度「設備(+5.4%)」。

・以上から、総合科目は全体に比べて、「教員の授業対応」や「教材」が良かった、という意見が挙げる傾向が低く、「教材」や「設備」について改善して欲しい、と意見を挙げる傾向が高いと言える。  
(<悪かった点・改善を要する点>の「教材」は、2012年度は全体と同じ割合まで減少している)

## 4. 学部ごとの考察

### (1) 経済学部授業評価アンケート結果の考察

ここでは、経済学部開講の授業科目を対象にした授業評価アンケートの結果について考察していきたい。以下、他学部開講科目や総合科目と比較したときに見られる経済学部の特徴について言及していくことにしよう。

#### i) 回答者の傾向および授業環境

まず、回答者の傾向から確認していこう。出席率については、回答者の96.4%が「6割以上出席した」と回答している。この傾向は他学部・総合科目と大きな差はない。予習・復習の「熱心さ」については、「あまり熱心に+全く熱心に行わなかった」の合計値が22.4%と、特に人文学部よりも低い値となっている。

また、授業環境に関しては、「静粛さ」について「あまり+全く静粛ではない」と回答した履修者の比率の合計値は10.5%であり、他学部と比較してやや高い値となっている。

#### ii) 授業内容に対する評価

授業内容に対する評価のうち、「授業内容を理解できた・興味を持てた」、「新鮮な驚きがあった」、「学問の奥深さを感じた」、「総合的に満足できた」の4点について言及したい。

簡潔に言えば、この4項目のすべてにおいて、他学部と比較して経済学部の数値は低い。とりわけ、「新鮮な驚き」について、他学部との差が大きい。経済学部開講の授業の特徴として、技術的・実践的な科目が多くあるため、「新鮮な驚き」や「学問の奥深さ」を履修者が感じる機会が少ないのかもしれない。しかしながら、これらの点において、学生に対して十分な満足を提供できていないことは、改善すべき点として挙げられるだろう。

#### iii) ゼミ・演習

ゼミ・演習に関して、「報告・討論の仕方の指導」と「『自ら学び自ら考える』ことが楽しくなった」については、比較的高い評価であった。経済学部のゼミ活動においては、ゼミ大会などに向けたグループワークとプレゼンテーションが大きな比重を占めるので、これらの項目において高い数値が見られたのではないかと思われる。

#### iv) 総括

授業評価アンケートから理解できる経済学部の特徴をまとめると以下のようになる。

- A) 履修者の予習・復習にかかる時間が少ない。
- B) 授業環境の静粛さが保たれていない。
- C) 授業内容（「新鮮な驚き」など）に対する評価が低い
- D) 履修者のゼミ活動への参加の意識と満足度は高い。

これらの点から判断する限り、経済学部における講義科目の充実が重要な課題として挙げられる。履修者に対して予習・復習に取り組みさせる授業運営上の工夫や、私語を抑制するための努力（履修制限を含む）、学生の知的好奇心を満足させる授業内容の構築、などの点に注力していくことを通じて、教育効果および学生の満足度を高めていくことが今後の経済学部の課題と

なるだろう。

	出席 (6割以上)	予習・復習 (④あまり+⑤全く)	静肅さ (④あまり+⑤全く)
経済学部	96.4	22.4	10.5
N	9077	9082	9062
人文学部	99.1	16.4	4.2
N	5763	5769	5765
社会学部	98.4	27.3	8.8
N	8114	8119	8109
総合科目	97.8	36.5	21.1
N	5683	5686	5682

授業内容の 理解・興味 (①強く+②まあ)	新鮮な驚き (①強く+②まあ)	学問の奥深さ (①強く+②まあ)	満足度 (①強く+②まあ)
68.8	64.5	57.7	71.7
9079	8649	8625	9053
79.0	81.7	71.8	80.6
5769	5648	5645	5758
78.0	82.4	68.1	77.7
8120	7989	7976	8105
67.7	70.1	56.8	68.6
5687	5553	5538	5669

**【ゼミ・演習】**

	報告の仕方の指導「自ら学び」が楽しく (①強く+②まあ)	(①強く+②まあ)
経済学部	83.6	78.3
N	1916	1916
人文学部	72.6	69.2
N	2665	2662
社会学部	87.9	79.8
N	1843	1842
総合科目	80.3	81.2
N	300	298

(文責：古瀬 公博)

## (2) 人文学部授業評価アンケート結果の考察

### i) 総論

2012年度の人文学部授業評価アンケート結果を考察するにあたり、その大枠を概観しておきたい。

全学の流れと軌を一にして、人文学部でも肯定的な回答がここ数年漸増している。とはいえそれはやはりわずかな変化であり、数字の微増や微減に一喜一憂してはならない。総じて見れば、半年に一度の授業評価のスパンは、経年変化を観察するには短すぎるのではないか。1年に一度、あるいは2年に一度くらいでよいのかもしれない。アンケートに費やす費用や資源をそのようにして節約し、浮いた分をもっと前向きなFD活動（講演会、ワークショップ、教員の再研修など）に傾注し、全体的なFDの嵩上げをはかるという方針もあるであろう。

### ii) 授業満足度

全学的には「強くそう思う」「まあそう思う」の満足層が微増という結果が得られた。授業改善の努力が実をあげているものと、嘉すべきであろう。

授業に対する満足度は、授業選択の理由と直接リンクしている。この点、学生側の「授業内容にひかれ」て履修する度合いが増えていることが、満足度の増加に関係していると思われる。学生が主体的に授業を受ける姿勢が伺え、頼もしい。

他学部でもそうだが、講義科目に比べ演習科目の満足度が相対的には高い。やはり、少人数で、かつ学生の主体的な参加が前提となる科目を、さらにうまく運営していくことが、全体的な満足度アップの鍵となるであろう。と同時に講義科目でも、単に受動的な知識・情報の伝達とならぬよう、教員側の工夫が求められるであろう。

### iii) 人文学部固有の課題

全学ならびに他学部と比較し、人文学部が目立って低い結果となった項目がある。例えば、「教員は報告や討論の仕方について指導してくれた」という項目では、「強くそう思う」「まあそう思う」の満足層が経済学部 83.6%、社会学部 87.9%に対し、人文学部は 72.6%という結果になっている。この差が有意なものかはわからないが、気になる結果である。同様に、「〈自ら学び自ら考える〉ことが楽しくなった」という項目では、経済学部 78.3%、社会学部 88.8%に対し、人文学部 69.2%という結果となった。

これらの項目は、いわば本学の教育理念を象徴するものであるし、社会人としての基礎的なスキルに容易に転化するものである。それらが人文学部において低い結果となったというのは、本学の教育理念が十分に体現できていないとも解釈できるし、昨今の厳しい就職状況で人文学部の学生が苦戦を強いられていることの一因のようにも思える。人文学部として、真剣に対応を迫られる問題であろう。

### iv) まとめ

人文学部に限らず全学的に高い満足度が得られ、しかもさらに改善傾向が見られることは、まことに喜ばしい。今後も地道な努力と絶え間ない検証作業により、優れた授業が展開されることを望む。だが、冒頭でも述べたように、短期間のわずかな数字の変化に一喜一憂するのは、大学人のふるまいとしてふさわしくあるまい。長いスパンで戦略を講じ、FDの全体的向上をめざしたいものである。

(文責：土屋 武久)

### (3) 社会学部授業評価アンケート結果の考察

ここでは、2012年度に実施された授業評価アンケートの結果を、社会学部に絞って考察する。

#### i) 回答者の傾向および授業環境

出席率については、回答者の63.8%が「ほぼ毎回出席した」と回答しており、これは他学部と比較して最も高い値となっている。ただ予習・復習など授業外での取り組みをどれだけ行ったのかについてみると、「大変熱心に行った」と「まあ熱心に行った」を合わせた数値が37.1%で、これは経済学部比べて6.7%、人文学部比べて15.3%も低い値となっている。

また授業の静粛さについて、「私語がなく静粛だった」かについて、「強くそう思う」と「まあそう思う」を合わせた数値が70.9%で、これは経済学部と比べると2.2%高いものの、人文学部と比べると13%も低い値となっている。

#### ii) 授業内容についての評価

授業内容についての評価では、「授業内容はよく理解でき、興味がもてた」、「社会的・歴史的出来事や文化的現象についての背景や意味がわかった」、「自分の考えを持ち、まとめてゆく姿勢を身につけることができた」、「学問の奥深さを実感した」という各項目で、「強くそう思う」と「まあそう思う」を合わせた数値は、いずれも経済学部を上回っているものの、人文学部を下回っている。経済学部ほどでないにしろ、社会学部の授業は理論や統計をベースにしたものが少なからずあり、その辺が一部の学生にとって授業内容の理解が充分でない点があるのかもしれない。

ただ「新しいものの見方に触れて、新鮮な驚きや感心があった」という項目では、社会学部の数値が最も高く、授業を通して学生に刺激や発見を与えるという点では、評価出来る。

#### iii) ゼミ・演習・実習について

「教員は報告や討論の仕方について指導してくれた」、「『自ら学び自ら考える』ことが楽しくなった」の各項目で、「強くそう思う」と「まあそう思う」を合わせた数値は、いずれも社会学部が最も高い。社会学部のゼミは、他学部と比べて文献購読よりもグループワークで行う社会調査の比重が高いことが、こうした結果につながったのではないかと思われる。

#### iv) 総括

授業評価アンケートからみた社会学部の特徴は、以下のようなになる。

- A) 授業の出席率は高いが、予習・復習に取り組む時間が少なく、また授業の静粛さについても若干問題がある。
- B) 授業内容に対する一部の学生の理解が充分でない点も指摘されるが、ただ授業を通して学生に刺激や発見を与えるという部分の評価は高い。
- C) ゼミの評価は極めて高い。

こうした点からみて、社会学部では、講義科目において履修学生にまんべんなく授業内容を理解させるためにも、予習・復習に取り組まざるをえないような授業運営の工夫が、今後の大きな課題になると思われる

(文責：松本 恭幸)

## 5. まとめと今後の課題

ここでは、2012年度「学生による授業評価アンケート」結果の全学的な傾向を確認するとともに、今後の本学FD活動に対する課題を述べたい。

アンケートの質問項目は、[Ⅰ]授業の取り組み方に関する質問項目、[Ⅱ]授業内容に関する満足度に関する質問項目、[Ⅱ-A]講義・外国語・情報処理・統計学各科目の内容に関する質問項目、[Ⅱ-B]ゼミ・演習・実習の授業内容に関する質問項目、[Ⅲ]授業を通じて得られた経験・知見等に関する質問項目に分類されている。はじめに、個々の分類ごとに傾向を把握したい。

[Ⅰ]授業の取り組み方に関する質問項目において、2010年度と比較してシラバスを参考にし授業内容を重視して履修をしている学生が増加傾向にある一方、シラバスを参照せずに時間割の都合等を重視して履修をしている学生が減少傾向にある事実が観察できる。近年、本学ではシラバスの内容の充実を図る努力を続けており、その一定の効果が表れていると考えられる。また、授業時間以外での学修の取り組みを熱心に行う学生も増加傾向にあり、全体的な学修時間の増加が図られていることが期待される。

[Ⅱ]授業内容に関する満足度に関する質問項目において、2010年度と比較して総合的な満足度は向上傾向にある一方、不満足であると回答している学生の割合が減少している。授業内容をよく理解でき興味がもてたという意見の増加に加え、教員の意欲を感じる学生も増加傾向にあること、授業の進行が適切な速度に改善されていること、授業内での私語の抑制と静粛性の確保が改善されていることが満足度向上の背景にあると推察される。満足度については、近年アンケート結果をポイント化・偏差値化したものを各教員にフィードバックしているが、このフィードバックを受けて個々の教員が授業の改善を行った結果が反映されていると考えられる。また、担当している教室等の設備に関する不満も減少しており、設備の更新と教務部の尽力により適切な教室配当が行われていることがこの結果の大きな要因であると考えられる。

[Ⅱ-A]講義・外国語・情報処理・統計学各科目の内容に関する質問項目では、効果的な教材の使用や板書や資料の質の向上が図られていることが確認できる。無論、設備面での改善もこの背景にあると考えられるが、個々の教員が資料の継続的な改善を行ってきたことが、このような結果をもたらしていると考えられる。他方、[Ⅱ-B]ゼミ・演習・実習の授業内容に関する質問項目では、「自ら学び考えることが楽しくなった」ことに対する満足度が向上しており、本学園の建学三理想の1つであり本学が掲げた3つの目標の1つである「自ら調べ自ら考える」力を育成する努力が継続的に行われていることが読み取れる。しかしながら、報告や討論の仕方に対する指導に対する満足度は2010年以降ほぼ横ばいで推移している。ゼミ活動を通じた「知と実践の融合」を図るべく、報告や討論の仕方に対する指導の継続的な改善を図る必要があると考えられる。

[Ⅲ]授業を通じて得られた経験・知見等に関しては、授業を通じて社会的・歴史的出来事や文化的現象の背景・意味を知るとともに、新鮮な驚きや感心を得たとする意見が2010年度に比べて増加傾向にあることが観察できる。加えて、学問の奥ゆかしさに触れ授業外で関連資料に触れる機会が増加していることも確認できる。[Ⅰ]で確認したように、授業時間以外での学修の取り組みを熱心に行う学生が増加傾向にある背景には、授業を通じて得た経験・知見が大きく関係していると推察できる。また、自分の考えを持ち、まとめてゆく姿勢を身につけることができたとする意見が増加傾向にあることも確認でき、[Ⅱ-B]において自ら学び考えることが

楽しくなったとする意見が増加傾向にあることが関係していると考えられる。

以上のように、2010年度以降全体的な授業に対する満足度は増加傾向にあり、また授業を通じて多くの経験・知見が得られたとする意見も増加傾向にある。この結果は、継続的なFD活動により、個々の授業の改善が図られた成果であると結論付けることができよう。しかし、近年の傾向に満足することなく、今後も授業に対する満足度の維持・向上を図るために、FD活動をより積極的に行っていくことが望まれる。

(文責：海老原 崇)

## 6. 2011 年度アンケート結果に基づいた施設改善の取り組み

昨年度の授業評価アンケートで回答のあった自由記述欄を分析し、学内の設備関連の改善要望を抜き出して、施設課による調査及び対策を行った。その結果を以下の通り、学生に 3S（学内ポータル）で報告した。

### 1. 空調について

#### (1) 国および都の施策による影響

東京都地球温暖化対策の一環として、CO2 排出削減を目的とした電力消費の低減化対策が都の施策で行われ、そこに今般の電力供給不足の恐れが生じ、前年（平成 22 年）比で 15%削減が課せられた。これを受け入れるためには、機械設備・動力設備省電力化が既に達成されている武蔵学園においては、運転時間や稼働台数の制限で対応をせざるを得ない状況であった。平成 23 年 9 月に使用制限令が解除されたが、新たな都の施策である「大規模事業所への温室効果ガス排出総量削減義務」が平成 22 年から始まっており、依然厳しい状況にある。この状況に対し、今後とも的確な機器の調整や空調温度の設定を行い、建築物環境衛生管理基準内（冷房時 28℃・暖房時 20℃）を維持して行きたいと考える。

#### (2) 空調改善策

根本的には電力使用制限令のため、空調の稼働増（100%運転）は困難。代案として、窓ガラス用遮熱機能フィルム貼り（一部実施済み）、高効率空調機への代替等を計画している。

#### (3) その他具体的な個別対応

2201 教室、2202 教室：サーキュレータ設置により室温の偏りを小さくした。

6101 教室：夏期冷房の効き過ぎに対応するため、室温を感知する温度センサーの位置を変更予定。

6201 教室：インバーター制御機能の付加により適切な温度維持を可能とした。また、サーキュレータを設置した。その他、窓の開放を可能とした。

8 号館各階南向きの教室については、暑さ対策として東面及び南面の窓ガラスに日差しや日射の量を低減する効果のあるフィルムを貼った。

### 2. 椅子、机について

座面の固い椅子については、クッション取り付けを順次改善していくことを検討中。

8602 教室のメモ台式椅子については、ゼミ室で使用している椅子に変更した。

### 3. 放送（マイク）について

2202 教室については、マイクボリュームの固定教室の為、個別コントロール対応できないのでボリュームレベルの見直し、調整を行う予定。

6101 教室ではマイクの感度が悪い、音量が小さいと感じる意見が多いので、マイク、スピーカーの更新による改善を行う。

6201 教室については、機器の不良による症状が出ていたため機器を更新済み。

マイクの使い方による不具合についてはマイク操作、AV ボリュームコントロール操作についてレクチャー強化を図ることで対応する。

3 号館の教室については、検証を行っているところである。